平成21年度
大阪大学附属図書館
年次報告
自己点検評価報告書

目 次

凡 例	3	4. 情報基盤の整備	38
1. 主な動き	4	4-1. 蔵書とその配置	38
2. 部局年度計画 達成状況及び自己評価	6	4-1-1. 蔵書数の推移	38
3. 図書館サービス	14	4-1-2. 資料の配置	38
3-1. 開館状況	14	4-2. 資料の整備	39
3-2. 入館者数	14	4-2-1. 図書の収集	39
3-3. 貸出	16	4-2-2. 雑誌の収集	40
3-4. 利用者教育	18	4-2-3. 視聴覚資料等の収集	40
3-4-1. 利用者教育	18	4-3. 目録情報の整備	41
3-4-2. TAの活動	20	4-4. 大阪大学学術情報庫の構築	41
3-5. 館内文献複写	21	4-5. 実査	42
3-6. 学内相互貸借	21	4-6. 施設の整備	43
3-7. 図書館間相互貸借	22	4-6-1. 建物整備の経過	43
3-8. 外国雑誌センター館	23	4-6-2. 用途別面積	43
3-9. 電子情報の提供	24	4-6-3. 収容可能冊数	43
3-9-1. 目録情報(OPAC)	24	4-6-4. 閲覧座席数	43
3-9-2. 電子ジャーナル	25	5. 管理運営	44
3-9-3. オンラインデータベース	27	5-1. 委員会・諸会議	44
3-9-4. リンクリゾルバ	29	5-1-1. 委員会組織図	44
3-9-5. 電子ブック	30	5-1-2. 主要委員会開催記録	45
3-9-6. 機関リポジトリ	30	5-1-3. 主要委員会等名簿	46
3-9-7. 館内単体利用CD-ROM	30	5-1-4. その他諸会議等	50
3-9-8. トライアル	30	5-2. 研究開発室	52
3-9-9. 利用者用情報設備	31	5-3. 図書館組織及び職員	53
3-9-10. 電子図書館システム	31	5-3-1. 図書館組織図	53
3-10. 公共図書館との連携	34	5-3-2. 職員数一覧	54
3-11. 広報活動	34	5-4. 図書館(室)資料室配置状況	55
3-11-1. 印刷物	34	5-5. WG	56
3-11-2. ウェブサイト	34	5-6. 能力開発	57
3-12. 公開事業	36	5-7. 図書館経費	59
3-13. 展示・イベント	37	5-7-1. 資料購入費	59
3-14. 利用者アンケート調査	37	5-7-2. 図書館総経費	60
		5-8. 規則・制度	61
		6. 資料	63
		6-1. 理念と目標	63
		6-2. 重点課題	64
		6-3. 沿革	65
		6-4. 最近の図書館の活動	69
		6-5. コレクション・文庫等	72
		7. 統計表	76

凡 例

1. 収録及び分析対象期間

原則として、平成21年度の活動状況をまとめた。
ただし、サービス対象者数に関する部分は平成22年5月1日現在で記している。

2. 図書館（室）の区分

(1) 「総合図書館（旧：本館）」には、文学部・文学研究科、法学部・法学研究科、経済学部・経済学研究科、理学部・理学研究科、基礎工学部・基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、高等司法研究科、保健センター、大学教育実践センター、社会経済研究所、総合学術博物館、太陽エネルギー化学研究センター、極限量子科学研究センター、工作センター、金融・保険教育研究センター、コミュニケーションデザインセンターの研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「総合」と省略した。

(2) 「生命科学図書館（旧：生命科学分館）」には、医学部・医学系研究科、歯学部・歯学研究科、生命機能研究科、医学部附属病院、歯学部附属病院の研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「生命」と省略した。

(3) 「理工学図書館（旧：吹田分館）」には、工学部・工学研究科、情報科学研究科、接合科学研究所、レーザーエネルギー学研究センター、核物理研究センター、サイバーメディアセンター、留学生センター、超高圧電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センター、環境安全研究管理センター、生物工学国際交流センター、先端科学イノベーションセンター、低温センター、グローバルコラボレーションセンターの研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「理工」と省略した。

(4) 「外国学図書館（旧：箕面分館）」には、世界言語研究センター、日本語日本文化教育センターの研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「外国」と省略した。

(5) 「その他」は、人間科学研究科、薬学研究科、微生物病研究所、産業科学研究所、蛋白質研究所の各図書室の合計をいう。

(6) なお、全学を「総合系」「生命系」「理工系」「外国系」に4区分している統計がある。

「総合系」には、上記「総合図書館」に人間科学研究科図書室分を、「生命系」には、上記「生命科学図書館」に薬学研究科、微生物病研究所、蛋白質研究所の各図書室分を、「理工系」には、上記「理工学図書館」に産業科学研究所図書室分をそれぞれ加算している。

3. 年度等の表記

年度等は、原則として元号表示（平成21）としたが、スペースの関係から「H21」としたことがある。

統計の対象期間が「1月～12月」の場合、西暦を用いた。また長期間にわたる統計等の場合、西暦を用いた場合がある。

1. 平成21年度の主な動き

1-1. 総合図書館及び理工学図書館の耐震改修工事完了と設備の拡充

平成21年4月28日に理工学図書館で、6月2日に総合図書館で耐震改修が完了したことを受け、改修披露式典をおこなった。

今回の改修で、理工学図書館に「ラーニング・コモンズ」が新設され、図書館ホールの収容人員が100席となり、大型ディスプレイが設置された。さらに個性的な机と椅子を設置したグループ学習室、明るく見通しのよくなった閲覧室、O+PUS、自動販売機の設置など、施設・設備が大幅に充実した。また、9月にはハンディキャップ対応のエレベータの改修、手すりの設置がおこなわれた。

総合図書館では、理工学図書館と同様に「ラーニング・コモンズ」が新設されたほか、B棟3階に「端末ゾーン及びマルチメディアゾーン」、B棟4階に「サイレントゾーン」が整備された。個人ブース10席（3月に20席に増設）、防犯カメラ（3月にA棟に増設）、O+PUS、車椅子用階段昇降装置、対面朗読室、携帯電話ブース、自動販売機の設置など、施設・設備が大幅に充実した。

理工学図書館 ラーニング・コモンズ

理工学図書館 図書館ホール

理工学図書館 階段手すり

総合図書館 車椅子用階段昇降装置

総合図書館 ラーニング・コモンズ

総合図書館 サイレントゾーン

1-2. 電子的情報基盤の共通経費化の維持

平成20年度から全学経費化の学内的理解が得られた「電子的情報基盤整備経費」について、平成21年度も引き続き所要経費約4.4億円のうち、4分の3が全学経費で措置された（残り4分の1は部局分担）。

平成22年度新規資料の選定にあたっては、モラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、利用実績を参考に一部契約の見直しをおこなった。

また、大学基盤推進経費の追加配分等を受け、Nature姉妹誌のバックファイルを整備したほか、電子ブックの導入を進めた。

1-3. 開館時間の延長と利用環境の充実

総合図書館及び理工学図書館では、開館時間延長のための予算配分を受け、授業期間中の開館時間を延長した結果、平日は1時間延長し22時まで、土曜日・日曜日は2時間延長し19時まで、祝日は新たに10:00～17:00に利用できるようになった。

ノートパソコンの貸出を理工学図書館および総合図書館で6月からはじめた。また、外国学図書館でも貸出ができるよう整備を進めた。

1-4. TAの配置

ラーニング・コモンズの設置にあわせ、総合図書館及び理工学図書館にTAを配置した。学生に対する利用指導、学習相談のほか、専門分野に特化した教養図書を選定、ブックリストの作成、データベース利用のためのミニ講習会などをこまめに実施した。

1-5. 懐徳堂資料の修復

大阪大学後援会から13,337千円、朝日新聞文化財団から3,000千円の助成を受け、貴重資料の修復をおこなった。

1-6. 大阪大学学術情報庫 OUKA の充実

商業学術雑誌掲載論文の機関リポジトリへの登載について、学内合意を得た。引き続き学内研究成果の体系的収集に努めた。

また、「DRF地域ワークショップMt. Machikane」や「シンポジウム遺跡資料リポジトリ」を大阪大学を会場としておこない、近畿地区のリポジトリ活動の活性化にも貢献した。

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（1）

大阪大学年度計画	部局年度計画（平成21年度）	平成21年度達成状況	自己評価 IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない
3) 情報教育科目の充実	1) 引き続き、全学共通教育科目「情報活用基礎」において、図書館活用法の講義を実施する。 2) 本館・吹田分館に新設のラーニングコモンズにおいて、TAの活用を図ることで、情報教育科目の充実を支援する。	1) 全学共通教育科目「情報活用基礎」において、春（4/16～5/27）に10学部50教室で図書館活用法について説明した。延べ100名（実数39名）で担当し、受講者は2,956名。秋（10/8～10/19）に1学部11教室で説明した。延べ22名（実数20名）で担当し、受講者は596名。また、サイバーメディアセンターの教員が担当する全学共通教育科目「情報探索入門」において、2回の講義を図書館職員が実施した（10/21、10/28、各日85名が受講）。 生命科学図書館では、授業の一環として、以下の利用者教育を行った。 ・医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程「修士・博士研究のための文献検索」（4/3、100名） ・人間科学研究科博士前期・後期課程「システムティックな文献検索活用法」（4/7、4/10、35名） ・歯学研究科博士課程「図書館の使い方」（4/15、22名） ・生命機能研究科博士課程「Practical literature search tools」（5/28、15名） ・医学部附属病院看護部看護師「文献検索のしかた」（7/9、7/16、68名） ・医学部保健学科看護学専攻3回生「文献検索のしかた」（7/27、8/3、96名） ・医学部保健学科看護疫学研究室3回生「データベースによる文献検索法」（12/22、6名） 理工学図書館では、授業の一環として、以下の利用者教育を行った。 ・工学部「建築総合デザイン」（4/24、45名） 2) 総合図書館及び理工学図書館のラーニング・コモンズにTAを配置し、利用者の質問に回答させるとともに、ミニ講習会の企画・実施（総合図書館12回、理工学図書館14回）、学習用資料の選書をおこなうことを通じて情報リテラシー教育支援をおこなった。	III
14) 社会人教育と生涯学習支援	1) 生涯学習支援のため、附属図書館研究開発室を中心に、学内の関係部局や本学と包括協定を締結した近隣自治体等と連携して講演会等を実施する。	1) 各図書館において、卒業生や一般市民への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した。 外国学図書館では、箕面市立図書館との連携協定により、箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した（243名・468冊）。 11/12 箕面市立図書館の後援を受け「石濱文庫記念講演会」を開催。参加者120名。 11/17 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第8回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。参加者37名。 12/18 附属図書館クリスマスコンサート「ギターが奏でるXmas」を開催。参加者105名（うち、地域住民等学外者22名以上）。	III
38) TA、RAの教育機能の活用	1) 本館・吹田分館に新設のラーニングコモンズにおいて、大学教育実践センターやサイバーメディアセンターと連携し、TAの教育的機能を活用して、情報リテラシー教育支援を図る。	1) 総合図書館及び理工学図書館のラーニング・コモンズにTAを配置し、利用者の質問に回答させるとともに、ミニ講習会の企画・実施（総合図書館12回、理工学図書館14回）、学習用資料の選書をおこなうことを通じて情報リテラシー教育支援をおこなった。	III
50) 教育環境・教育施設の充実	1) 本館・吹田分館にラーニングコモンズを新設し、学習支援機能の強化を図る。 2) 図書館ホールのプレゼンテーション設備や老朽化の著しい入退館システムを更新して利用環境の改善を図るため、必要経費を要求する。	1) 総合図書館及び理工学図書館にラーニング・コモンズを新設し、会話ができ、電子情報と紙情報の双方が利用できるグループ学習スペースとした。この結果、授業期間中の平日はほぼ満席になるなど、非常によく利用されている。 2) 理工学図書館では、耐震改修工事にあわせて、図書館ホールのプレゼンテーション設備を更新した結果、マイク設備を無線式から混線しない赤外線式へ改修、調光式照明を導入した。また、収容人数を80人から100人に拡充したことに併せ、会場後天井に52インチディスプレイを設置するなど、利用環境の改善をおこなった。この結果、図書館ホールの利用は122件となった。その他の図書館のプレゼンテーション設備については、設備機器の機能向上などを考慮し、必要機能を精査している。入退館システムは、学生証へのICカード導入にあわせて更新する予定で計画を策定している。	IV
51) 教育支援環境の整備	1) ラーニングコモンズを含む図書館の利用促進のため、授業との連携強化を図るとともに、学生の自習時間を保障する環境を整備するため、開館時間の延長について検討を進め、必要な経費を要求する。 2) 電子レファレンスサービスの整備を進める。	1) 教員にラーニング・コモンズでの授業実施を働きかけた結果、2件の利用があった。学生の自習環境を整備するため、総合図書館と理工学図書館で授業期間中の平日1時間、土日2時間、祝日開館の開館時間延長を実施した結果、時間外開館時の入館者数が前年同期比で約4割増（6月から12月の時間外入館者数：総合図書館111,633名（H20年度78,455名）、理工学図書館29,132名（H20年度19,583名））の利用者があった。 2) 電子メールを活用し、参考質問の受付をおこなった。また、TAと参考調査担当のメーリングリストを作成し、参考調査に対応する体制の整備を進めた。	

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（2）

大阪大学年度計画	部局年度計画 (平成21年度)	平成21年度達成状況	IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	自己評価
	<p>3) ドキュメント・デリバリー・サービス (DDS) システムによる文献複写送付サービスの促進を図る。</p> <p>4) 引き続き、キャンパス間の図書資料配送サービスを提供し、図書館サービスの利便性の向上に努める。</p> <p>5) 電子ジャーナル、データベース等の電子的情報基盤資料を組織的・計画的に整備するとともに、整備拡充体制の安定・強化のため、整備財源の全学経費化を推進する。あわせて電子ジャーナル等のバックファイルや電子ブックの整備を進める。</p> <p>6) 引き続き図書館広報機能の強化を図る。</p> <p>7) 電子的学術情報を有効活用できるよう、統合検索システムの利用促進を図る。</p> <p>8) 引き続き、大阪大学機関リポジトリ事業を推進し、学内研究成果を体系的に収集・保存・公開する。</p> <p>9) 阪大ポータル経由で学外から利用できる電子ジャーナル、データベースの充実に努めるとともに、図書館WEBサービスの利用促進を図る。</p>	<p>3) 依頼に応じ、DDSシステムによる文献複写送付サービスを進めるとともに、ソフトウェアのバージョンアップを行い、処理時間の短縮を行った。</p> <p>4) 図書館独自で運行する資料配送便により、学内主要図書室（9館室）のどこでも図書を返却できる「どこでも返却サービス」を引き続き実施した。このサービスにより貸出館以外で返却された冊数は20,594冊（H20年度は17,719冊）。また、吹田キャンパス内（7館室）で相互に文献を取り寄せるサービスを11月2日から開始し、図書の取寄せ68冊、文献複写物の取寄せ175件の利用があった。</p> <p>5) 「電子的情報基盤整備経費」（主に全学経費。一部部局負担）により、主要電子ジャーナル、データベースを引き続き全学に提供した。電子ジャーナルについては、Elsevier, Springer, Wileyの大手出版社及び各分野のコアジャーナル等の有料契約12,851タイトルの他に無料の電子ジャーナルを含め、約15,500タイトルを、データベースについては、Medline, SciFinder Scholar, Web of Science 等、40種類以上のデータベースを図書館ホームページ等を通じて提供した。H22年の新規資料の選定に際しては、電子図書館委員会及び図書館委員会でモラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、既存資料のうちデータベース1点の利用条件を見直した。H22年度の経費要求に際しては、学術情報の安定的確保のため、所要額全額の全学強化経費からの拠出を要求した。電子ジャーナルのバックファイルは、Nature姉妹誌について整備した。電子ブックはSpringerの3,000冊のセットのほか、英国下院議会文書等を導入した。</p> <p>6) 附属図書館ホームページ及び各館ホームページの担当者間相互の連絡体制を整備し、迅速な広報活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館のニュースを迅速に提供した（附属図書館84件、総合図書館73件、生命科学図書館17件、理工学図書館41件、外国学図書館35件） ・図書館報は、通常号3号、増刊号1号を発行した。図書館の利用促進を図るため、テーマを絞った利用案内を図書館報とともに配布した。 ・附属図書館のサービス速報誌 Current News を21号発行した。 ・大学院生のための利用案内を作成し、配布した。 ・隔年に作成している要覧を発行し、配布した。また、主要統計をまとめた「要覧ダイジェスト版」を作成し、配布した。 </p> <p>7) 電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム（リンクリゾルバ）を提供した。リンクリゾルバの存在が認識できるよう、データベース検索結果に表示されるバナーを工夫した。</p> <p>8) 機関リポジトリ事業を推進し、商業学術雑誌掲載論文の機関リポジトリへの搭載について、学内合意を得た。引き続き学内研究成果の体系的収集に努めた結果、商業学術雑誌論文59件、学位論文360件、紀要論文2,775件、その他611件、計3,805件（H20年度3,729件）を新たに登録した。この結果、総登録件数は15,661件となった。機関リポジトリの利用件数は240,676件であった。</p> <p>9) 引き続き阪大ポータルを經由した学外からの電子ジャーナル・データベース利用環境を提供した。また、図書館Webサービスの利用促進を図るため、ポスターの掲示、チラシの配布をおこなった。</p>		

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（3）

大阪大学年度計画	部局年度計画（平成21年度）	平成21年度達成状況	自己評価
	<p>10) 学生等の図書館利用、文献調査を支援するため、図書館ガイダンス、資料の探索法講習、DB操作説明会等を開催する。</p> <p>11) 引き続き、教員選定の研究用資料の整備を進めるとともに、図書館返却図書のリサイクル・再配架を進める。</p> <p>12) 引き続き、学習用図書・雑誌、教養図書を整備し、学生等の利用に供する。また、学生用図書の安定的整備のため、重点推進経費分の経常経費への組み入れを要求する。</p>	<p>10) 引き続き図書館ガイダンス、利用説明会及び情報リテラシー教育の拡充に努めた。利用者教育全体で、H21年度は延べ150回以上、参加者数延べ5,600名以上となった（H20年度は延べ140回以上、参加者4,600名以上）。主な実績は以下のとおり。</p> <p>【図書館ガイダンス、利用説明会】 （総合図書館） ・春の図書館オリエンテーション(4/8～4/14、10回、470名)、館内ツアー(4/8～4/14、5回、131名) ・MLA講習会(6/26、18名) ・Scopus講習会(7/6、18名) ・Web of Science講習会(7/9、43名) ・短期留学生オリエンテーション・館内ツアー。それぞれ英語版・日本語版各1回(9/30、計93名) ・Web of Science講習会(12/15、9名) ・Reaxys講習会(1/13、43名) （生命科学図書館） ・大学院医学系研究科ガイダンス(4/2、200名) （外国学図書館） ・図書館ツアー(4/6～4/16、6回、10名) ・ゼミ向け書庫利用案内(4/15～7/22、14回、147名)</p> <p>【情報リテラシー教育、講義】 （附属図書館） ・全学共通教育科目「情報活用基礎」において、春に10学部50教室で図書館活用法について説明（4/16～5/27、2,956名） ・全学共通教育科目「情報活用基礎」において、秋に1学部11教室で図書館活用法について説明（10/8～10/19、596名） ・全学共通教育科目「情報探索入門」において、2回の講義を図書館職員が実施(10/21、10/28、170名)</p> <p>（生命科学図書館） ・医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程「修士・博士研究のための文献検索」（4/3、100名） ・人間科学研究科博士前期・後期課程「システムティックな文献検索活用法」（4/7、4/10、35名） ・歯学研究科博士課程「図書館の使い方」（4/15、22名） ・生命機能研究科博士課程「Practical literature search tools」（5/28、15名） ・医学部附属病院看護部看護師「文献検索のしかた」（7/9、7/16、68名） ・医学部保健学科看護学専攻3回生「文献検索のしかた」（7/27、8/3、96名） ・医学部保健学科看護疫学研究室3回生「データベースによる文献検索法」（12/22、6名）</p> <p>（理工学図書館） ・工学部「建築総合デザイン」（4/24、45名）</p> <p>（外国学図書館） ・ゼミ向け文献検索ガイダンス(4/28～7/22、26回、266名) ・図書の探し方(6/4、6/19、2回、3名) ・論文の探し方(6/5、6/11、6/18、7/9、4回、22名) ・ProQuest ARL講習会(6/25、6名) ・MLAIB講習会(6/25、6/26、2回、21名) ・朝鮮関係資料の調べ方(7/31、16名) ・中国関係資料の調べ方(8/5、19名)</p> <p>11) 教員選定による研究用資料の整備及び教員推薦による図書館備付人文社会系特別図書の整備を実施した。 総合図書館では、公用貸出返却図書44,247冊の再整理・再配架を実施。理工学図書館では、公用貸出返却図書2,837冊の再整理・再配架を実施。外国学図書館では、公用貸出返却図書8,242冊の再整理・再配架を実施するとともに、研究用雑誌4,122冊の再整理をおこなった。</p> <p>12) 重点推進経費の配分を受けて学生用図書の整備を実施（2,469冊）。学生用図書の選書に学生の声を反映させるため、昨年度に引き続き2回に渡って学生による選書を実施（1回は選書ツアーとして店頭選書（参加者10名）、1回はWeb選書（参加者29名））し、700冊を整備した。 経常経費による購入分も含め、学生用図書として15,037冊を購入した（H20年度実績13,984冊）。 H21年度の経常経費の要求に際し、学生用図書の重点推進経費配分を経常経費に組み込むよう要求したが、認められなかった。</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（4）

大阪大学年度計画	部局年度計画（平成21年度）	平成21年度達成状況	自己評価
	<p>13) 貴重資料等の補修や保存・利用環境の整備のため、必要経費を要求する。</p> <p>14) 本館・吹田分館にラーニングコモンズを新設し、学習支援機能の強化を図り、自習環境を充実する。また、あわせて図書館ホールのプレゼンテーション設備や老朽化の著しい入退館システムを更新して利用環境の改善を図るため、必要経費を要求する。</p> <p>15) 本館・吹田分館の資料や機器の再配置を行い、教育研究資料の活用を推進する。</p> <p>16) 引き続き海外を含めた図書館間相互利用（ILL）を推進する。</p>	<p>IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない</p> <p>1 3) 貴重資料等の補修・保存・利用環境の整備のため、必要経費を申請した結果、大阪大学後援会から13,337千円、朝日新聞文化財団から3,000千円の助成を受け、貴重資料の修復に充てた。</p> <p>1 4) 総合図書館及び理工学図書館にラーニング・コモンズを新設し、会議ができ、電子情報と紙情報の双方が利用できるグループ学習スペースとした。この結果、授業期間中の平日はほぼ満席になるなど、非常によく利用されている。理工学図書館では、耐震改修工事にあわせて、図書館ホールのプレゼンテーション設備を更新した結果、マイク設備を無線式から混線しない赤外線式へ改修、調光式照明を導入した。また、収容人数を80人から100人に拡充したことに併せ、会場後方天井に52インチディスプレイを設置するなど、利用環境の改善をおこなった。この結果、図書館ホールの利用は122件となった。その他の図書館のプレゼンテーション設備については、必要機能を精査している。入退館システムは、学生証へのICカード導入にあわせて更新する予定で計画を策定している。</p> <p>1 5) 耐震改修工事にあわせ、総合図書館及び理工学図書館で資料や機器の再配置をおこない、有効活用を図った。総合図書館では、B棟2階にラーニング・コモンズなど、B棟3階に端末コーナーなど、B棟4階にサイレントゾーンを配置し、各階の利用方法（ゾーニング）を明確にした。理工学図書館では、ラーニング・コモンズの設置、グループ学習室の増設をおこなう一方、サイレントゾーンを設置し、各コーナーの利用方法を明確にした。</p> <p>1 6) 海外機関とのILLを引き続き実施した。 総合図書館：貸借依頼2件、貸借受付2件、複写依頼17件、複写受付35件（H20年度：貸借依頼2件、貸借受付5件、複写依頼11件、複写受付18件） 生命科学図書館：複写依頼43件、複写受付28件（H20年度：複写依頼47件、複写受付27件） 理工学図書館：複写依頼3件、複写受付0件（H20年度：複写依頼16件、複写受付0件） 外国学図書館：貸借依頼1件、貸借受付0件、複写依頼6件、複写受付12件（H20年度：貸借依頼2件、貸借受付0件、複写依頼6件、複写受付11件）</p>	
53) 各部局等における自己評価の準備及び実施	<p>1) 引き続き、自己点検評価を実施し、年次報告書を作成、公開する。</p> <p>2) 外部評価として実施した図書館サービス品質評価のための米国Association of Research LibrariesのWebアンケートの調査結果を分析し、図書館活動を検証するとともに、評価結果を踏まえて図書館サービスの改善に向けた活動を進める。</p>	<p>1) 附属図書館評価委員会を4回実施（7/8, 9/15, 11/25, 3/15）し、自己点検評価をおこなった。また、年次報告書を作成し、ホームページを通して公開した。</p> <p>2) H20年度に実施したアンケート結果を踏まえ、授業期間中の開館時間延長（平日1時間延長、土日2時間延長、祝日開館）を実施したほか、既に提供している図書館サービスが案外知られていない実態が明らかになったので、ポスターの作成・掲示、チラシの作成・配布など、広報に努めた。</p>	III
54) 各部局における外部評価の準備及び実施	<p>1) 外部評価として実施したアンケート調査による評価結果を公表するとともに、評価結果を踏まえて図書館サービスの改善に向けた活動を進める。</p>	<p>1) H20年度に実施したアンケート調査結果をホームページから公開した。またアンケート結果を踏まえ、授業期間中の開館時間延長（平日1時間延長、土日2時間延長、祝日開館）を実施したほか、既に提供している図書館サービスが案外知られていない実態が明らかになったので、ポスターの作成・掲示、チラシの作成・配布など、広報に努めた。</p>	III
55) 評価結果の検証と改善措置の実施	<p>1) 引き続き、評価委員会を定期的に開催して点検評価を実施するとともに、評価結果を図書館サービスの改善につなげる活動に努める。</p>	<p>1) 附属図書館評価委員会を4回実施（7/8, 9/15, 11/25, 3/15）し、自己点検評価をおこなった。自己点検評価の結果を年次報告書にとりまとめ、ホームページから公開し、業務改善のための基礎資料とした。</p>	III
58) 教科書・参考書の執筆奨励	<p>1) 引き続き、教員著作コーナーを充実することにより、教員自著寄贈の促進を図る。</p>	<p>1) 引き続き、各図書館に設置した教員著作コーナーを充実し、利用の便を図るとともに、図書館ホームページに設けた教員著作コーナーのページで寄贈図書や寄贈者からのコメントを紹介した。また、図書館報などを通じて著作寄贈の呼びかけ等を行い、教員著作寄贈の促進に努めた。寄贈冊数83冊（H20年度は129冊）。</p>	III
59) 情報媒体・インターネットの利用環境の整備充実	<p>1) 図書館HPにおいて、インターネット上の有料・無料の有用な学術情報へのリンク集を拡充する。</p>	<p>1) インターネット上の有用な学術情報の収集に努め、その結果を図書館ホームページのリンク集に反映させた（7件追加）。</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（5）

大阪大学年度計画	部局年度計画（平成21年度）	平成21年度達成状況	自己評価
	2) 館内無線LAN環境を引き続き利用者に提供するとともに、本館・吹田分館の無線LAN環境の整備を図る。	2) 引き続き館内無線LAN環境を利用者に提供した。また、総合図書館・理工学図書館の耐震改修工事にあわせ無線LAN環境の整備を図り、総合図書館B棟に新たに5箇所のアクセスポイントを設置した。	
61) 学内情報処理基盤の確立	1) サイバーメディアセンターで行われる情報リテラシー教育に引き続き協力するとともに、利用者への情報リテラシー教育をさらに推進する。	<p>1) 引き続き図書館ガイダンス、利用説明会及び情報リテラシー教育の拡充に努めた。利用者教育全体で、H21年度は延べ150回以上、参加者数延べ5,600名以上となった（H20年度は延べ140回以上、参加者4,600名以上）。主な実績は以下のとおり。</p> <p>【図書館ガイダンス、利用説明会】 （総合図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の図書館オリエンテーション(4/8～4/14、10回、470名)、館内ツアー(4/8～4/14、5回、131名) ・MLA講習会(6/26、18名) ・Scopus講習会(7/6、18名) ・Web of Science講習会(7/9、43名) ・短期留学生オリエンテーション・館内ツアー。それぞれ英語版・日本語版各1回(9/30、計93名) ・Web of Science講習会(12/15、9名) ・Reaxys講習会(1/13、43名) <p>（生命科学図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院医学系研究科ガイダンス(4/2、200名) <p>（外国学図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ツアー(4/6～4/16、6回、10名) ・ゼミ向け書庫利用案内(4/15～7/22、14回、147名) <p>【情報リテラシー教育、講義】 （附属図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通教育科目「情報活用基礎」において、春に10学部50教室で図書館活用法について説明(4/16～5/27、2,956名) ・全学共通教育科目「情報活用基礎」において、秋に1学部11教室で図書館活用法について説明(10/8～10/19、596名) ・全学共通教育科目「情報探索入門」において、2回の講義を図書館職員が実施(10/21、10/28、170名) <p>（生命科学図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程「修士・博士研究のための文献検索」(4/3、100名) ・人間科学研究科博士前期・後期課程「システムティックな文献検索活用法」(4/7、4/10、35名) ・歯学研究科博士課程「図書館の使い方」(4/15、22名) ・生命機能研究科博士課程「Practical literature search tools」(5/28、15名) ・医学部附属病院看護部看護師「文献検索のしかた」(7/9、7/16、68名) ・医学部保健学専攻3回生「文献検索のしかた」(7/27、8/3、96名) ・医学部保健学専攻看護学専攻3回生「データベースによる文献検索法」(12/22、6名) <p>（理工学図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工学部「建築総合デザイン」(4/24、45名) <p>（外国学図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ向け文献検索ガイダンス(4/28～7/22、26回、266名) ・図書の探し方(6/4、6/19、2回、3名) ・論文の探し方(6/5、6/11、6/18、7/9、4回、22名) ・ProQuest ARL講習会(6/25、6名) ・MLAIB講習会(6/25、6/26、2回、21名) ・朝鮮関係資料の調べ方(7/31、16名) ・中国関係資料の調べ方(8/5、19名) 	III
70) 社会人・留学生等に対する学生生活や学習の支援	<p>1) 留学生の学習支援強化のため、引き続き留学生センター等と連携して留学生用資料の充実を図る。</p> <p>2) 引き続き、英語・日本語による留学生向け図書館オリエンテーションを実施する。</p>	<p>1) 留学生センター等と連携し、引き続き各館の留学生用資料の整備を図り、560冊の図書を購入した（H20年度は653冊）。</p> <p>2) 総合図書館で短期留学生オリエンテーション及び館内ツアーを英語と日本語により実施した（9/30、93名）。外国学図書館で留学生オリエンテーション及び館内ツアーを英語と日本語により実施した（4/9：55名、10/8：97名）。</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（6）

大阪大学年度計画	部局年度計画 (平成21年度)	平成21年度達成状況	IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	自己 評定
	3) 引き続き英語利用案内を提供する。 4) 時間外、休日開館のサービスの充実を図るとともに、図書館HPから提供する情報の充実を図り、社会人に対する生涯学習支援の強化に努める。	3) 引き続き各館で英語利用案内を作成し、情報提供をおこなった。 4) 総合図書館及び理工学図書館で時間外・休日開館の延長を実施（授業期間中の平日1時間延長、土日2時間延長、祝日を新たに開館）した。また、24時間開館の実現に向けた検討をおこなった。 図書館ホームページから、提供するニュースの充実を図った（附属図書館84件、総合図書館73件、生命科学図書館17件、理工学図書館41件、外国学図書館35件）		
74) 課外活動の支援	1) 図書館主催のイベントや図書館施設において、活動発表や広報の場を提供することにより、学生の課外活動を支援する。	1) 総合図書館では、A棟3階及び4階の階段踊り場を課外活動発表の場として年間を通して提供している。 理工学図書館では、学生団体の発表の場としてギャラリーを提供しており、写真展(7/21～8/21)を実施した。また、学内学生団体サイエンスルー(Sciethrough)主催のサイエンスカフェをラーニング・コモンズにて開催(10/28, 12/21)した。		III
80) 研究成果の社会への還元への促進	1) 生涯学習支援のため、附属図書館研究開発室を中心に、学内の関係部局や本学と包括協定を締結した近隣自治体等と連携して講演会等を実施する。	1) 各図書館において、卒業生や一般市民への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した。 外国学図書館では、箕面市立図書館との連携協定により、箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した(243名・468冊)。 11/12 箕面市立図書館の後援を受け「石濱文庫記念講演会」を開催。参加者120名。 11/17 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第8回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。参加者37名。 12/18 附属図書館クリスマスコンサート「ギターが奏でるXmas」を開催。参加者105名(うち、地域住民等学外者22名以上)。		III
81) 研究成果の国内外への発信及び情報交換の促進	1) 大阪大学機関リポジトリの構築を推進するため、引き続き学位論文、紀要及び著作権のクリアされた学術雑誌論文等の収集を図る。また、学内研究成果のコンテンツ構築事業及び情報発信を持続的に推進するため、当該経費の経常経費化を要求する。	1) 機関リポジトリ事業を推進し、商業学術雑誌掲載論文の機関リポジトリへの搭載について、学内合意を得た。引き続き学内研究成果の体系的収集に努めた結果、商業学術雑誌論文59件、学位論文360件、紀要論文2,775件、その他611件、計3,805件(H20年度3,729件)を新たに登録した。この結果、総登録件数は15,661件となった。機関リポジトリの利用件数は240,676件であった。機関リポジトリ事業を持続的に推進するための経費の経常経費化を要求したが、認められなかった。		III
95) 設備機器等の効率的整備	1) 電子ジャーナル、データベース等の電子的情報基盤資料を組織的・計画的に整備するとともに、整備拡充体制の安定・強化のため、整備財源の全学経費化を推進する。あわせて電子ジャーナル等のバックファイルや電子ブックの整備を進める。 2) 電子的学術情報を有効活用できるよう、統合検索システムの利用促進を図る。	1) 「電子的情報基盤整備経費」(主に全学経費、一部部局負担)により、主要電子ジャーナル、データベースを引き続き全学に提供した。電子ジャーナルについては、Elsevier, Springer, Wileyの大手出版社及び各分野のコアジャーナル等の有料契約12,851タイトルの他に無料の電子ジャーナルを含め、約15,500タイトルを、データベースについては、Medline, SciFinder Scholar, Web of Science 等、40種類以上のデータベースを図書館ホームページ等を通じて提供した。H22年の新規資料の選定に際しては、電子図書館委員会及び図書館委員会でモラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、既存資料のうちデータベース1点の利用条件を見直した。H22年度の経費要求に際しては、学術情報の安定的確保のため、所要額全額の全学強化経費からの拠出を要求した。電子ジャーナルのバックファイルは、Nature姉妹誌について整備した。電子ブックはSpringerの3,000冊のセットのほか、英国下院議会文書等を導入した。 2) 電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム(リンクリゾルバ)を提供した。リンクリゾルバの存在が認識できるよう、データベース検索結果に表示されるバナーを工夫した。		III
97) 現状の維持・更新に関する方針	1) 研究用資料の共同利用・有効活用を促進するため、引き続き図書のリポジトリや目録データ遡及入力を推進する。また、遡及入力事業を計画的に推進するため、当該経費の経常経費化を要求する。	1) 総合図書館では公用貸出返却図書44,247冊の再整理・再配架を実施。理工学図書館では、公用貸出返却図書2,837冊の再整理・再配架を実施。外国学図書館では、公用貸出返却図書8,242冊の再整理・再配架を実施するとともに、研究用雑誌4,122冊の再整理をおこなった。 目録データ遡及入力(6ヵ年計画の6年目)をアウトソーシングにより実施(31,529冊)、職員による遡及入力を実施(10,827冊)、また、国立情報学研究所の遡及入力事業により「石濱文庫」(3,288冊)、「東洋学コレクション」(766冊)を実施した。この結果、H21年度の遡及入力冊数は合計46,410冊(H20年度は39,703冊)となった。また、遡及入力事業を計画的に推進するため、当該経費の経常経費化を要求したが、認められなかった。		III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（7）

大阪大学年度計画	部局年度計画 (平成21年度)	平成21年度達成状況	自己 評定
		IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
	2) 図書館ホールの利用を促進するため、プレゼンテーション設備の更新等について検討を進めるとともに、必要経費を要求する。	2) 理工学図書館では、耐震改修工事にあわせて、図書館ホールのプレゼンテーション設備を更新した結果、マイク設備を無線式から混線しない赤外線式へ改修、調光式照明を導入した。また、収容人数を80人から100人に拡充したことに併せ、会場後方天井に52インチディスプレイを設置するなど、利用環境の改善をおこなった。この結果、図書館ホールの利用は122件となった。その他の図書館のプレゼンテーション設備については、設備機器の機能向上などを考慮し、必要機能を精査している。	
99) 研究施設の有効利用とメンテナンス	1) 本館・吹田分館の館内スペースを見直し、学習スペースや資料収納スペースの有効活用を図る。	1) 耐震改修工事にあわせ、総合図書館及び理工学図書館で資料や機器の再配置をおこない、有効活用を図った。総合図書館では、B棟2階にラーニング・コモンズなど、B棟3階に端末コーナーなど、B棟4階にサイレントゾーンを配置し、各階の利用方法（ゾーン）を明確にした。理工学図書館では、ラーニング・コモンズの設置、グループ学習室の増設をおこなう一方サイレントゾーンを設置し、各コーナーの利用方法を明確にした。	III
100) 研究成果のデータベース構築及び特許化の推進	1) 大阪大学機関リポジトリの構築を推進するため、引き続き学位論文、紀要及び著作権のクリアされた学術雑誌論文等の収集を図る。また、学内研究成果のコンテンツ構築事業及び情報発信を持続的に推進するため、当該経費の経常経費化を要求する。	1) 機関リポジトリ事業を推進し、商業学術雑誌掲載論文の機関リポジトリへの搭載について、学内合意を得た。引き続き学内研究成果の体系的収集に努めた結果、商業学術雑誌論文59件、学位論文360件、紀要論文2,775件、その他611件、計3,805件（H20年度3,729件）を新たに登録した。この結果、総登録件数は15,661件となった。機関リポジトリの利用件数は240,676件であった。機関リポジトリ事業を持続的に推進するための経費の経常経費化を要求したが、認められなかった。	III
103) 多様な知的財産の創出の推進	1) 大阪大学機関リポジトリの構築を推進するため、引き続き学位論文、紀要及び著作権のクリアされた学術雑誌論文等の収集を図る。また、学内研究成果のコンテンツ構築事業及び情報発信を持続的に推進するため、当該経費の経常経費化を要求する。	1) 機関リポジトリ事業を推進し、商業学術雑誌掲載論文の機関リポジトリへの搭載について、学内合意を得た。引き続き学内研究成果の体系的収集に努めた結果、商業学術雑誌論文59件、学位論文360件、紀要論文2,775件、その他611件、計3,805件（H20年度3,729件）を新たに登録した。この結果、総登録件数は15,661件となった。機関リポジトリの利用件数は240,676件であった。機関リポジトリ事業を持続的に推進するための経費の経常経費化を要求したが、認められなかった。	III
108) 学内の附置研究所・研究施設などにおけるプロジェクト	1) サイバーメディアセンター等と協力し、機関リポジトリに係る調査研究を継続する。	1) サイバーメディアセンターと協力し、機関リポジトリに係る調査研究を継続して実施した。機関リポジトリ検討会1回（7/2）。	III
118) 小中高生への大学紹介	1) 引き続き高校生等の大学訪問に協力し、図書館案内を実施する。	1) 引き続き高校生等の大学訪問に協力し、図書館案内を実施した（H20年度22件） 総合図書館15校670名（内、5校198名はPTA）、生命科学図書館31校106名、理工学図書館7校437名、外国学図書館5校168名。 この他に理工学図書館では、工学部オープンキャンパスに参加した（8/11、入館者1,547名）。	III
119) 一般市民への学習機会の提供	1) 総合学術博物館や学内外の関係機関との連携を図り、公開講座や展示会等を開催する。 2) 引き続き学外者への貸出サービス、利用案内等を実施し、一般市民に学習機会を提供する。箕面分館においては、引き続き箕面市立図書館との連携協力協定による相互利用サービスを提供する。	1) 11/12 箕面市立図書館の後援を受け「石濱文庫記念講演会」を開催。参加者120名。 11/17 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第8回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。参加者37名。 12/18 附属図書館クリスマスコンサート「ギターが奏でるXmas」を開催。参加者105名（うち、地域住民等学外者22名以上）。 2) 各図書館において、卒業生や一般市民への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した（延べ入館者数・貸出冊数：総合図書館3,225名・7,160冊、生命科学図書館10,341名・1,971冊、理工学図書館8,004名・1,311冊、外国学図書館603名、1,340冊、計22,173名・11,782冊）。 外国学図書館では、箕面市立図書館との連携協定により、箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した（243名・468冊）。	III
120) 貴重資料の収集展示による教育研究上の啓発活動の推進	1) いちよう祭展示会を継続するとともに、本館に新設のギャラリーゾーンにおいて附属図書館の貴重資料等を公開し、啓発活動を推進する。	1) いちよう祭において「貴重資料展示：電子コレクションのオリジナル」と題する展示会及び施設開放を実施。5/1,2両日で展示会227名、施設開放1,540名。 新設されたギャラリーゾーンで次の展示会を開催した。6/2～5：須田国太郎デッサン展、6/12～11/25：ユダヤ研究資料展、11/25～3/30：カント・コレクション展。	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（8）

大阪大学年度計画	部局年度計画（平成21年度）	平成21年度達成状況	IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	自己評価
123) 医療関係者への情報提供	1) 医学生物系外国雑誌センター館機能を充実させ、開業医・病院、看護学生・看護師などを含めた医療関係者への情報提供を継続する。	1) 医学生物系外国雑誌センター館機能充実のため、ILL複写受付状況等にもとづき、前年に引き続き収集雑誌の見直しを行い、より利用される雑誌の収集・提供を図り、病院等図書室からの複写依頼に応じて、各医療関係者に対し文献複写サービスを提供した。		III
124) 小中高や地域社会における教育活動への支援の推進	1) 引き続き、地域の中学校で実施する職業体験行事に協力し、生徒を受け入れる。	1) 地域の中学校で実施する職業体験行事に協力する予定であったが、中学校からの協力依頼がなかったため、実施しなかった。		III
128) 地域の他大学等との連携の促進	1) 引き続き、近畿地区の国公立大学図書館の協力組織である「大学図書館近畿イニシアティブ」の事業に参画し、他大学等との連携を深める。 2) 関学大、神戸大、大阪大による「EUIJ関西」の、図書館相互利用協定による協力関係を継続する。	1) 「大学図書館近畿イニシアティブ」の運営委員として2名参加、1名は能力開発専門委員として研修事業に参画。学外における同イニシアティブ主催事業1件（中級研修）に3名参加。 2) EUIJ関西・大学図書館相互利用協定による協力関係を継続した。		III
130) 海外の大学・研究機関との連携・交流体制の推進	1) 引き続き、国立大学図書館協会、国立情報学研究所(NII)等を通じた国際的連携事業に参加し、海外の大学等との交流を深める。	1) 国立大学図書館協会が後援した国際会議DRFIC2009の実行委員に大阪大学から2名が参画し、機関リポジトリに関して海外の大学等との交流を深めた。また、引き続き国立大学図書館協会が国立情報学研究所等と進めているGIF(Global ILL Framework)事業に参加し、米国・韓国との間の文献貸借・文献複写業務に協力した。		III
133-1) 留学生受入れの促進のための支援体制の整備・充実	1) 留学生の学習支援強化のため、引き続き留学生センター等と連携して留学生用資料の充実を図る。 2) 引き続き、英語・日本語による留学生向け図書館オリエンテーションを実施する。	1) 留学生センター等と連携し、引き続き各館の留学生用資料の整備を図り、560冊の図書を購入した（H20年度は653冊）。 2) 総合図書館で短期留学生オリエンテーション及び館内ツアーを英語と日本語により実施した（9/30、93名）。 外国図書館で留学生オリエンテーション及び館内ツアーを英語と日本語により実施した（4/9：55名、10/8：97名）。		III

3. 図書館サービス

3-1. 開館状況

<開館日数> <開館時間>

	年間開館日数	授業期（3月は除く）			休業期及び3月		
		月曜～金曜日	土・日曜日	祝日	月曜～金曜日	土・日曜日	祝日
総合図書館	336	9:00～22:00	10:00～19:00	10:00～17:00	9:00～19:00	10:00～17:00	休館
生命科学図書	343	9:00～21:00	10:00～17:00	休館	9:00～21:00	10:00～17:00	休館
理工学図書館	326	9:00～22:00	10:00～19:00	10:00～17:00	9:00～17:00	10:00～17:00	休館
外国学図書館	311	9:00～21:00	10:00～17:00	休館	9:00～17:00	休館	休館

<年間延べ開館時間数の推移> (単位：時間)

年度		平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合図書館	通常の開館	1,856	1,824	1,839	1,832	1,840	1,840	1,934
	時間外開館	786	768	786	786	800	782	934
	土曜開館	322	336	336	336	329	336	350
	休日開館	329	350	329	343	371	350	413
	合計	3,293	3,278	3,290	3,297	3,340	3,308	3,631
	(指数)	100	100	100	100	101	100	110
生命科学図書	通常の開館	1,958	1,928	1,936	1,936	1,936	1,936	1,673
	時間外開館	974	952	968	968	968	968	1,195
	土曜開館	357	350	357	343	343	350	357
	休日開館	350	357	350	357	364	357	371
	合計	3,639	3,587	3,611	3,604	3,611	3,611	3,596
	(指数)	100	99	99	99	99	99	99
理工学図書館	通常の開館	1,960	1,928	1,936	1,936	1,936	1,780	1,982
	時間外開館	660	664	660	656	672	664	769
	土曜開館	336	350	350	343	343	315	321
	休日開館	336	336	336	343	357	322	330
	合計	3,292	3,278	3,282	3,278	3,308	3,081	3,402
	(指数)	100	100	100	100	100	94	103
外国学図書館	通常の開館					1,644	1,920	1,896
	時間外開館					692	692	720
	土曜開館					198	238	259
	休日開館					204	245	259
	合計					2,738	3,095	3,134
	(指数)				100	100	101	

図書館の開館時間は、平成15年度以降、主に経費面の関係で拡大が困難な状態となっていたが、平成21年度に開館時間の延長経費が措置されたことから、総合図書館と理工学図書館で授業期の平日1時間、土・日2時間、祝日開館を実施することができた。しかし、開館時間のさらなる延長を望む利用者の声が依然として多いことから、24時間開館の実施計画等を検討している。なお、改修工事のため、平成19年度の外国学図書館、平成20年度の理工学図書館の開館日数、開館時間数が減少している。

3-2. 入館者数

年度		平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	学内	591,274	532,419	500,716	494,786	500,869	526,475	605,295
	内、学生	571,705	514,382	483,203	477,770	482,289	509,482	588,558
	内、教職員	19,569	18,037	17,513	17,016	18,580	16,993	16,737
	学外	6,899	9,732	10,343	11,519	17,426	22,243	27,385
	合計	598,173	542,151	511,059	506,305	518,295	548,718	632,680
生命	学内	177,997	168,244	151,469	140,969	141,200	150,274	135,002
	内、学生	149,761	143,691	130,468	119,929	122,292	132,348	118,083
	内、教職員	28,236	24,553	21,001	21,040	18,908	17,926	16,919
	学外	8,320	9,397	11,012	9,738	9,136	9,078	10,314
	合計	186,317	177,641	162,481	150,707	150,336	159,352	145,316
理工	学内	200,078	191,378	185,826	185,078	189,372	152,315	191,891
	内、学生	176,937	173,039	171,978	173,404	177,926	141,275	182,503
	内、教職員	23,141	18,339	13,848	11,674	11,446	11,040	9,388
	学外	759	923	1,607	4,924	2,731	2,693	8,004
	合計	200,837	192,301	187,433	190,002	192,103	155,008	199,895
外国	学内					151,572	99,413	78,627
	内、学生					146,790	90,162	70,117
	内、教職員					4,782	9,251	8,510
	学外					2,122	2,988	3,153
	合計					153,694	102,401	81,780
合計	学内	969,349	892,041	838,011	820,833	983,013	928,477	1,010,815
	内、学生	898,403	831,112	785,649	771,103	929,297	873,267	959,261
	内、教職員	70,946	60,929	52,362	49,730	53,716	55,210	51,554
	学外	15,978	20,052	22,962	26,181	31,415	37,002	48,856
	合計	985,327	912,093	860,973	847,014	1,014,428	965,479	1,059,671
サービス対象者 (学内)	学生	20,754	21,033	21,119	20,932	25,352	24,859	24,879
	教員	2,481	2,439	2,369	2,515	3,058	3,259	3,297
	職員	3,668	4,337	4,662	4,857	5,362	5,451	5,632

入館者数は平成14年度から15年度をピークに、全体として減少傾向にある。これは電子ジャーナルやデータベースの普及が影響しているものと思われる。なお、学外者については、段階的なサービス拡大を図っており、利用は着実に増加している。

開館日数

開館時間数

入館者数

入館者数（学外者）

入館者数（平成21年度）

3-3. 貸出

＜年間貸出冊数（個人貸出）の推移＞（単位：冊）

	年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合系	学生	170,742	168,524	160,521	158,502	152,939	142,463	165,696	167,353
	内、学部学生	102,287	101,848	92,265	91,706	88,866	81,661	93,840	97,864
	内、院生等	68,455	66,676	68,256	66,796	64,073	60,802	71,856	69,489
	教職員	29,242	30,049	27,634	29,498	26,357	29,184	27,087	25,391
	学外者				1,307	2,140	3,288	6,180	7,307
	合計	199,984	198,573	188,155	189,307	181,436	174,935	198,963	200,051
	自動貸出※			96,577	100,898	98,193	91,564	94,322	87,531
生命系	学生	22,052	21,637	18,272	20,233	21,107	20,751	23,240	22,431
	内、学部学生	15,304	15,389	13,408	13,571	14,196	13,703	15,317	14,984
	内、院生等	6,748	6,248	4,864	6,662	6,911	7,048	7,923	7,447
	教職員	2,619	3,688	2,676	4,009	5,094	4,829	4,777	5,219
	学外者				108	496	708	1,443	1,971
	合計	24,671	25,325	20,948	24,350	26,697	26,288	29,460	29,621
理工系	学生	41,216	40,492	44,869	46,369	49,922	49,171	50,073	52,427
	内、学部学生	24,415	24,838	26,293	25,627	26,480	25,267	25,483	27,505
	内、院生等	16,801	15,654	18,576	20,742	23,442	23,904	24,590	24,922
	教職員	2,788	3,659	4,068	4,387	4,655	4,842	4,512	5,148
	学外者				107	335	452	806	1,316
	合計	44,004	44,151	48,937	50,863	54,912	54,465	55,391	58,891
	自動貸出※			29,382	38,995	42,595	38,987	35,630	37,889
外国系	学生						42,719	56,743	55,928
	内、学部学生						35,456	43,230	41,728
	内、院生等						7,263	13,513	14,200
	教職員						4,604	6,663	6,389
	学外者						748	1,392	1,810
	合計						48,071	64,798	64,127
	自動貸出※						16,614	43,304	40,547
全学	学生	234,010	230,653	223,662	225,104	223,968	255,104	295,752	298,139
	内、学部学生	142,006	142,075	131,966	130,904	129,542	156,087	177,870	182,081
	内、院生等	92,004	88,578	91,696	94,200	94,426	99,017	117,882	116,058
	教職員	34,649	37,396	34,378	37,894	36,106	43,459	43,039	42,147
	学外者	0	0	0	1,522	2,971	5,196	9,821	12,404
	合計	268,659	268,049	258,040	264,520	263,045	303,759	348,612	352,690
	自動貸出※			125,959	139,893	140,788	147,165	173,256	165,967

※自動貸出装置による貸出冊数(貸出総数の内数)

＜学生一人あたりの年間貸出冊数＞

	年度	貸出冊数	学生数	1人あたり 貸出冊数
総合系	平成19	142,463	11,799	12.1
	平成20	165,696	10,372	16.0
	平成21	167,353	10,644	15.7
生命系	平成19	20,751	3,395	6.1
	平成20	23,240	4,050	5.7
	平成21	22,431	4,048	5.5
理工系	平成19	49,171	5,565	8.8
	平成20	50,073	6,479	7.7
	平成21	52,427	6,526	8.0
外国系	平成19	42,719	5,083	8.4
	平成20	56,743	3,958	14.3
	平成21	55,928	3,661	15.3
全学	平成19	255,104	25,842	9.9
	平成20	295,752	24,859	11.9
	平成21	298,139	24,879	12.0

貸出冊数は、平成14年度以降全体として横這い状態である。平成19年度の増加は外国学図書館の統合による。平成20年度に総合図書館で増加しているが、この要因は貸出冊数を大幅に拡大したためと考えられる。平成16年度から総合図書館、理工学図書館に自動貸出装置が導入された。理工学図書館では貸出冊数に占める自動貸出装置利用の割合が6割を超えているが、総合図書館では長期貸出が多いこと、書庫の図書に自動貸出装置が使えないものが多いことなどから、自動貸出装置による貸出は4割程度に留まっている。

学外者への貸出は平成17年度から正式に開始され、各館とも着実に増加し、平成21年度には全体で約12,000冊の貸出があった。なお、外国学図書館で平成19年度に貸出冊数が減少しているのは、統合前の9月期に改修工事のため閉館したことなどによる。

<どこでも返却サービスの利用>

平成19	平成20	平成21
6,385	17,719	20,594

<ノートパソコンの貸出>

	平成21	摘要
総合	4,481	H21.6貸出開始。Windows 20台、Mac 4台。プロジェクターの貸出を含む。
生命		(なし)
理工	476	H21.6貸出開始。Windows 4台。H22.4月に5台追加予定。
外国		H22.4貸出開始予定。Windows 6台。
全学	4,957	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
総合	貸出			224	597	211	129		
	1台当り			9.3	24.9	8.8	5.4		
理工	貸出			8	103	5	11		
	1台当り			2.0	25.8	1.3	2.8		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
総合	貸出	497	638	617	777	515	276	4,481	
	1台当り	20.7	26.6	25.7	32.4	21.5	11.5	186.7	
理工	貸出	40	50	74	108	73	4	476	
	1台当り	10.0	12.5	18.5	27.0	18.3	1.0	119.0	

ノートパソコン月別貸出回数（総合図書館はプロジェクターの貸出回数を含む）

ノートパソコン1台あたり月別貸出回数（総合図書館はプロジェクターの貸出回数を含む）

3-4. 利用者教育

3-4-1. 利用者教育

日程・時間	内容
4/2	医学系研究科ガイダンス 場所： 医学部 参加者数 200名
4/3	医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程新生「修士・博士研究のための文献検索」 場所： 保健学科 参加者数 100名
4/6-4/16 6回	図書館ツアー 場所： 外国学図書館 参加者数 10名
4/7, 10 2回	人間科学研究科（博士前期）「システマティックな文献検索活用法」 場所： 生命科学図書館 参加者数 35名
4/8~4/14 15回	新生入生図書館オリエンテーション（2回X5日=計10回）、館内ツアー5回 場所： 総合図書館 参加者数 オリエンテーション470名、館内ツアー131名
4/9	留学生オリエンテーション及び館内ツアー 場所： 外国学図書館 参加者数 55名
4/15	歯学研究科博士課程新生「大学院基本講義：図書館の使い方」 場所： 歯学研究科 参加者数 22名
4/15-7/22 14回	ゼミ向けガイダンス書庫 場所： 外国学図書館 参加者数 147名
4/15-7/22 26回	ゼミ向けガイダンス文献検索 場所： 外国学図書館 参加者数 266名
4/16-5/27 10学部50教室	全学共通教育科目「情報活用基礎」で図書館活用法 場所： CMC豊中教育研究棟、法経総合研究棟、箕面地区 参加者数 2,956名
4/24	図書館ガイダンス（建築総合デザイン授業） 場所： 理工学図書館 参加者数 45名
5/7 2回	CrossFire 講習会 場所： 理工学図書館 参加者数 72名
5/28	生命機能研究科「コンピュータ科学演習集中講義：図書館DB操作演習」 場所： 生命機能研究科 参加者数 15名
6/4-7/9 6回	文献検索ガイダンス 場所： 箕面地区CALL教室 参加者数 25名
6/25	ProQuest ARL 講習会 場所： 箕面地区CALL教室 参加者数 6名
6/25-26 2回	MLAIB講習会 場所： 箕面地区CALL教室 参加者数 21名
6/26	MLA講習会 場所： CMC豊中教育研究棟 参加者数 18名
7/6	Scopus 講習会 場所： CMC豊中教育研究棟 参加者数 18名
7/6	Scopus 講習会 場所： GSEコモン 参加者数 14名
7/9	Web of Science & EndNote Web 講習会 場所： GSEコモン 参加者数 18名
7/9	Web of Science & EndNote Web 講習会 場所： CMC豊中教育研究棟 参加者数 43名
7/9, 16 2回	医学部附属病院看護師「卒後3年研修：文献検索のしかた」 場所： 生命科学図書館 参加者数 68名
7/27, 8/3 2回	医学部保健学科看護学専攻3年次「看護研究方法論演習：文献検索のしかた」 場所： 保健学科 参加者数 175名
7/31	朝鮮関係資料の調べ方 場所： 箕面地区CALL教室 参加者数 16名
8/5	中国関係資料の調べ方 場所： 国立国会図書館関西館 参加者数 19名

日程・時間	内容
9/30 2回	短期留学生オリエンテーション、館内ツアー それぞれ英語版・日本語版各1回 場所： 総合図書館 参加者数 93名
10/8	CJLC留学生オリエンテーション 場所： 外国学図書館 参加者数 97名
10/8, 14, 19 1学部11教室	全学共通教育科目「情報活用基礎」で図書館活用法 場所： 箕面地区 参加者数 596名
10/21, 28 8学部2教室	全学共通教育科目「情報探索入門」で図書館活用法 場所： CMC豊中教育研究棟 参加者数 170名
12/15	Web of Science 講習会 場所： 総合図書館 参加者数 9名
12/22	データベースによる文献検索法 (MEDLINE) 場所： 生命科学図書館 参加者数 6名
1/13 2回	Reaxys 講習会 場所： GSEコモン 参加者数 121名
1/13	Reaxys 講習会 場所： CMC豊中教育研究棟 参加者数 43名

開催回数

参加人数

	開催回数				参加人数			
	H18	H19	H20	H21	H18	H19	H20	H21
情報リテラシー教育・講義	10	53	97	108	581	2,708	3,257	4,514
データベース利用説明会	4	9	22	14	132	359	342	383
オリエンテーション・ガイダンス等	13	9	49	40	854	695	1,227	1,203
TAによる講習会				26				127
計	27	71	168	188	1,567	3,762	4,826	6,227

平成18年度から実施している全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用法講義は、平成19年度から講義の担当体制を強化し、対象学部を平成18年度の1学部（3コマ）から9学部（38コマ）に拡大した。平成21年度もこの体制を維持し、10学部（61コマ）を担当した（*人間科学部は独自に実施）。また、サイバーメディアセンターと連携し、全学共通教育科目「情報探索入門」における図書館活用法講義を引き続き実施した。

生命科学図書館では以前から情報リテラシー教育に力を入れてきたが、平成21年度もガイダンスだけでなく、授業の一環として専門分野に係る利用者教育を数多く実施した。総合図書館や理工学図書館、外国学図書館においても、ガイダンスなどを実施したこと、平成21年度からTAによる講習会を取り入れたことにより、平成21年度は利用者教育全体で延べ188回、参加者6,000人以上と増加している。

3-4-2. TAの活動

	総合	理工	計
担当者数（延べ人数）	4	10	14
従事時間数（総数）	636	544	1,180
利用者対応件数	812	367	1,179

日程・時間	内容
10/27-12/21 7回	TAによる講習会 場所： 理工学図書館 参加者数 41名
11/16~12/11 8回	TAによる講習会 場所： 総合図書館 参加者数 39名
1/12-1/15 7回	TAによる講習会 場所： 理工学図書館 参加者数 41名
1/18~1/22 4回	TAによる講習会 場所： 総合図書館 参加者数 6名

総合図書館、理工学図書館のラーニング・コモンズに、学生の「学び」をサポートするため、様々な分野を専門とする大学院生のTAを配置した。平成21年度は、図書館施設や資料の利用指導、学習相談のほか、専門分野に特化した図書の選定、推薦図書リストの作成、データベースや資料利用のための講習会開催などの活動をおこなった。

3-5. 館内文献複写

文献複写件数の推移 (単位: 件)

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合図書館	学内者	15,940	14,505	12,168	9,690	13,201	10,695	20,828	49,852
	学外者	1,466	1,248	1,413	1,193	1,314	1,131	1,004	498
	合計	17,406	15,753	13,581	10,883	14,515	11,826	21,832	50,350
生命科学図書館	学内者	111,257	88,477	67,575	43,399	45,421	25,121	25,101	21,551
	学外者	159,712	167,984	156,320	137,013	84,411	69,428	67,272	44,516
	合計	270,969	256,461	223,895	180,412	129,832	94,549	92,373	66,067
理工学図書館	学内者	17,900	15,624	10,917	10,011	8,006	6,648	4,503	3,242
	学外者	2,208	2,399	2,409	2,566	192	214	148	131
	合計	20,108	18,023	13,326	12,577	8,198	6,862	4,651	3,373
外国学図書館	学内者						5,213	18,780	16,154
	学外者						2	397	489
	合計						5,215	19,177	16,643
合計	学内者	145,097	118,606	90,660	63,100	66,628	47,677	69,212	90,799
	学外者	163,386	171,631	160,142	140,772	85,917	70,775	68,821	45,634
	合計	308,483	290,237	250,802	203,872	152,545	118,452	138,033	136,433

※学内文献複写件数には「部内」も含む。学外は来館のみ。

電子ジャーナル普及の影響により、館内での文献複写件数は年々減少傾向にある。平成14年度と比べると平成21年度の複写件数は2分の1以下となっている。平成19年度に総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館に学内者用のプリペイド式複写機(大学生協設置)を導入したこともあり、平成20年度から複写件数は若干持ち直している。

3-6. 学内相互貸借

学内ILL(文献複写)依頼件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	1,634	1,047	882	794	617	726	752	706
生命	69	60	91	142	159	176	173	381
理工学	460	361	273	241	246	102	140	112
外国学						254	760	648
その他	362	266	201	239	237	166	209	245
全学	2,525	1,734	1,447	1,416	1,259	1,424	2,034	2,092
指数	100	69	57	56	50	56	81	83

学内ILL(現物貸借)依頼件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	632	712	660	736	734	1,126	2,807	3,230
生命	41	78	52	76	195	196	560	744
理工学	218	218	234	244	258	312	667	649
外国学						341	1,209	1,529
その他	301	314	265	350	270	281	395	451
全学	1,192	1,322	1,211	1,406	1,457	2,256	5,638	6,603
指数	100	111	102	118	122	189	473	554

学内ILLの文献複写依頼は、平成20年度に箕面分館において大きく伸びている。また、現物貸借は全ての館で大幅に伸びている。この要因として平成19年度からWebによる図書の取り寄せ申込が可能となったことが考えられる。

3-7. 図書館間相互貸借 (ILL)

学外ILL:文献複写 受付・依頼件数の推移

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
受 付	総合	4,491	4,584	3,786	3,724	3,937	2,650	2,194	2,094
	生命	52,146	50,286	45,228	39,321	36,265	30,268	27,304	24,505
	理工学	1,990	2,226	2,215	2,364	2,647	1,544	986	691
	外国学						641	577	556
	その他	635	214	58	71	71	55	27	12
	全学	59,262	57,310	51,287	45,480	42,920	35,158	31,088	27,858
	指数	100	97	87	77	72	59	52	47
依 頼	総合	3,084	3,154	3,398	3,409	3,175	3,495	2,634	2,389
	生命	3,132	2,450	3,442	3,991	4,435	3,625	3,314	3,312
	理工学	2,089	1,840	1,579	1,290	1,265	1,018	977	475
	外国学						827	1,445	1,022
	その他	1,505	1,462	391	426	228	239	216	158
	全学	9,810	8,906	8,810	9,116	9,103	9,204	8,586	7,356
	指数	100	91	90	93	93	94	88	75

学外ILL:現物貸借 貸出・借受冊数の推移

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
貸 出	総合	957	761	749	801	782	948	894	942
	生命	101	111	211	160	148	104	93	87
	理工学	82	104	62	82	72	74	58	60
	外国学						538	740	650
	その他	165	34	0	0	0	0	0	0
	計	845	1,025	1,305	1,010	1,022	1,664	1,785	1,739
	指数	100	121	154	120	121	197	211	206
借 受	総合	1,213	1,084	1,095	1,164	1,197	1,199	1,347	1,240
	生命	38	54	349	264	421	324	383	286
	理工学	83	84	119	123	72	66	68	51
	外国学						461	497	487
	その他	313	324	14	7	34	15	26	14
	計	1,647	1,546	1,577	1,558	1,724	2,065	2,321	2,078
	指数	100	94	96	95	105	125	141	126

学外ILLの文献複写の受付件数は、他大学等での電子ジャーナルの普及に伴い、年々減少を続けている。大学統合により外国学図書館が加わっているにもかかわらず、受付件数が大きく減少しているのは、平成19年度から、ILLによる複写料金を35円から40円に値上げした影響と思われる。一方、学外への依頼件数は、ほぼ横這いである。

現物貸借についても、ほぼ横這いの状態であり、平成19年度に増加しているのは、外国学図書館分が加わったことによる。

3-8. 外国雑誌センター館

外国雑誌センター館（生命科学図書館）の収集タイトル数と学外文献複写受付件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
収集タイトル数	1,308	1,597	1,589	1,630	1,426	1,245	929	913
指数	100	122	121	125	109	95	71	70
学外文献複写受付件数	52,146	50,286	45,228	39,321	36,256	30,268	27,304	24,505
指数	100	96	87	75	70	58	52	47

生命科学図書館は昭和52年から文部省（当時）によって医学・生物学系外国雑誌センター館に指定されている。以来、当該分野における国内未収集及び新規創刊の外国雑誌（レア・ジャーナル）を体系的に収集・整理し、全国の研究者の共同利用に供する役割を果たしている。しかし、学外からの文献複写受付件数は、平成11年度以降減少傾向にあり、平成20年度の受付件数は平成14年度の半分近くにまで減少している。平成16年度以降、複写物を電子メールに添付して送付するDDS（Document Delivery System）サービスや、契約上許可されている電子ジャーナルからの文献のプリントアウトなどにより、複写物提供の迅速化、複写業務の軽減化・効率化を図っているが、受付件数の減少を止めるまでには至っていない。

外国雑誌センター館の詳細については、<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ncop/> を参照。

収集タイトル数（S52以降）

S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60
466	1,102	1,998	2,824	3,307	3,478	3,492	3,595	3,601
S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
4,162	4,837	4,841	5,048	5,050	4,558	4,085	4,076	4,020
H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
3,942	4,047	2,740	2,437	2,034	1,654	1,445	1,308	1,597
H16	H17	H18	H19	H20	H21			
1,589	1,630	1,426	1,245	929	913			

3-9. 電子情報の提供

3-9-1. 目録情報 (OPAC)

OPAC利用件数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
館内専用端末	672,169	572,478	549,639	538,484	493,829	631,911	711,528	680,486
比率	41.8%	36.0%	33.7%	31.2%	32.8%	33.1%	32.0%	31.0%
学内から	713,986	748,966	720,518	809,762	683,024	847,326	1,005,883	992,269
比率	44.4%	47.0%	44.2%	46.8%	45.4%	44.4%	45.3%	45.2%
学外から	220,797	270,527	361,285	380,235	326,510	427,353	504,635	522,005
比率	13.7%	17.0%	22.1%	22.0%	21.7%	22.4%	22.7%	23.8%
合計	1,606,952	1,591,971	1,631,442	1,728,481	1,503,363	1,906,590	2,222,046	2,194,760

※ 「学内から」には「館内専用端末」分は含まない。

OPACの利用件数は平成18年度に一時大きく減少したが、平成19年度には再び増加に転じた。

3-9-2. 電子ジャーナル

電子ジャーナルタイトル数の推移(概数)

	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総タイトル数	3,590	6,010	6,360	7,110	7,682	8,546	11,792	12,851
内、有料タイトル	1,920	4,730	5,710	5,950	6,898	8,330	11,624	11,751
内、海外EJ総数	3,590	6,010	6,360	7,110	7,682	8,546	11,777	12,827
内、有料タイトル	1,920	4,730	5,710	5,950	6,898	8,330	11,619	11,727
内、和雑誌EJ総数							15	24
内、有料タイトル							5	24

※オープンアクセスのタイトルを除く

主な利用可能電子ジャーナル (ABC順)

American Chemical Society (ACS Online) (36タイトル)	Oxford UP (約160タイトル)
American Physical Society (APS) (8タイトル)	Project MUSE (約300タイトル)
Cambridge UP (約230タイトル)	ProQuest ARL (約1,500タイトル)
EBSCOhost Psychology & Behavioral Sciences Collection (約550)	ProQuest Health&Medical Complete (約500)
Elsevier Sciences(Science Direct) (約1,700タイトル)	Royal Society of Chemistry (RSC) (36タイトル)
IEEE (ASPP, POP) (約250タイトル)	Science Online (1タイトル)
JSTOR (約120タイトル)	Springer LINK (約1,800タイトル)
LWW Fixed 100 (100タイトル)	Wiley InterScience (約1,200タイトル)
Nature Online + 姉妹誌 + Reviews (22タイトル)	
Optical Society of America (OSA) (6タイトル)	

主要電子ジャーナル利用統計 本文ダウンロード数 (1月～12月)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
ACS		10,225	266,641	355,193	424,437	432,785	443,789	436,595	416,257
AIP,APS	112,766	122,826	127,230	133,540	173,953	170,577	96,873	152,747	183,339
Blackwell		23,394	51,057	58,755	64,631	76,249	83,192		
Cambridge	1,081	1,561	1,277	1,845	2,176	2,331	2,922	6,968	7,561
Elsevier	185,937	337,051	583,170	792,692	913,453	943,274	959,315	1,140,119	1,226,240
IEEE		914	22,737	20,309	23,833	25,747	25,645	46,970	35,240
IOP	3,789	4,075	5,893	10,491	16,240	24,854	20,190	44,813	41,426
JSTOR	6,204	9,314	9,710	26,928	39,706	42,605	26,655	22,199	20,622
Nature			168,022	146,041	217,557	204,002	206,709	235,757	292,974
Oxford	37,571	50,343	59,099	45,753	44,688	54,161	54,868	56,658	59,795
ProQuest	30	10,140	17,247	18,575	20,628	19,968	21,274	28,289	27,205
Science		58,332	62,865	69,919	68,641	63,651	64,064	74,025	71,970
Springer		17,403	31,403	41,261	61,933	72,574	90,672	108,511	130,524
Wiley	10,209	118,828	157,524	107,797	137,742	161,319	185,464	308,698	299,711
その他	123,010	243,641	446,901	564,825	616,178	476,195	545,195	923,725	874,886
計	480,597	1,008,047	2,010,776	2,393,924	2,825,796	2,770,292	2,826,827	3,586,074	3,687,750

電子ジャーナル主要パッケージ別利用統計(本文ダウンロード数)

電子ジャーナル主要パッケージ別利用統計:累計(本文ダウンロード数)

平成20年度から「電子的情報基盤整備経費」が新設された。整備財源の全学経費拡大に対しても学内的理解が得られ、所要経費約4.4億円のうち、4分の3が全学経費で措置された(残り4分の1は部局分担)。

平成22年度新規資料の選定にあたっては、モラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめて、今後の新規資料選定ルールを明文化した。

また、重点推進経費の追加配分を受け、バックファイルの整備を進め、Nature姉妹誌については創刊号からの利用が可能となった。

電子ジャーナル利用統計(その他)の内訳

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
ACM			5,627	9,457	14,287	16,680	19,983	25,533	4,617
ASM								56,606	53,882
Cell	196	34,396	66,477	39,260					
EBSCO Psychology								2,516	5,055
EBSCO SocIndex								853	1,636
Extenza				287	1,030	383	2,406	2,485	2,364
HighWire	122,814	200,066	343,271	477,706	582,091	431,784	413,847	518,639	441,335
Ingenta			6,605	8,094	7,306	9,429	5,521	4,688	4,907
J-Stage						1,689			
Kluwer		2,072	16,301	18,951					
OSA		7,107	8,620	11,070	11,464	16,230		22,341	22,059
Ovid (LWW)							13,404	15,707	22,544
Project MUSE								2,283	2,074
Rockefeller								32,136	27,113
RSC								62,196	63,461
Thieme								7,756	7,979
CiNii (機関別定額制)							67,499	139,167	180,815
物理学会							19,599	21,027	24,305
化学会							2,936	9,792	10,740
計	123,010	243,641	446,901	564,825	616,178	476,195	545,195	923,725	874,886

*ACMの2009年利用統計の減少は統計取得方法の変更による。

利用統計の標準化(COUNTER準拠)が進みつつあるが、以前の統計や一部の出版者は必ずしもCOUNTERに準拠しているわけではないので、単純な数値の比較には注意が必要。

3-9-3. オンライン・データベース

主な利用可能データベース

AnthroSource	INSPEC	SciFinder Scholar (CMC)
BOOKPLUS (CMC)	JapanKnowledge	Scopus (CMC)
CINAHL Plus	JDream II	SocINDEX with Full Text
CiNii	Journal Citation Reports (CMC)	Web of Science (CMC)
Cochrane Library	KOD(研究者オンライン辞書)	Wiley Reference Works
Cross Cultural	LexisNexis Academic	Wilson Index to Legal Periodicals & Books
CrossFire → Reaxys (09.11から)	LexisNexis JP	朝日新聞戦前紙面データベース
Derwent Innovations Index (知財)	LISTA	医学中央雑誌
D-Vision net	MAGAZINEPLUS (CMC)	聞蔵IIビジュアル
EconLit	MEDLINE	字通
Education : the Complete Encyclopedia on CD-ROM		世界大百科事典
English Verse Drama	MLA International Bibliography	日国オンライン
ERIC	New Palgrave Dictionary of Econo	日本歴史地名体系
The Guide to Computing Literature	ProQuest Academic Research Library	婦人画報
House of Commons Parliamentary	PsycINFO	婦人公論
INIS Database	Routledge Encyclopedia of Philoso	明治・大正・昭和の讀賣新聞

(CMC)は、サイバーメディアセンター契約分 (知財)は、大阪大学知的財産本部提供

主要データベース利用統計 (ログイン数 1月～12月)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
MEDLINE	9,755	6,205	4,184	3,741	3,853	3,361	5,756	6,448
CINAHL	583	501	475	605	2,439	1,236	816	841
医学中央雑誌	15,081	19,677	19,395	16,831	18,294	18,081	24,361	26,724
SciFinder	29,511	55,017	69,611	72,980	75,782	90,012	94,660	99,055
CA on CD	24,173	8,516	987	73	2			
CrossFire	13,538	17,256	17,991	19,823	22,502	21,476	22,154	22,001
Reaxys								500
SD Navigator	17,957	18,588	17,462	15,464	12,829			
Scopus					8,415	40,970	45,387	75,870
PsycINFO	6,574	2,299	2,254	3,517	2,419	2,185	2,156	1,834
EconLit	5,607	4,912	5,414	4,601	3,048	1,512	1,797	1,912
ERIC	546	635	442	568	434	286	561	577
Legal	411	604	406	402	274	165	186	197
MLA	758	1,100	729	279	36	835	618	636
Web of Science	55,713	25,764	31,485	36,878	37,686	30,417	27,742	36,909
JCR	5,537	4,485	5,137	6,481	6,770	5,935	9,815	13,215
計	185,744	165,559	175,972	182,243	194,783	216,471	236,009	286,719

主要データベース利用統計 (ログイン数)

主要データベース利用統計 (ログイン数 累計)

その他の主なデータベース利用統計

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
INSPEC							2,868	2,325
MagazinePlus, BookPlus							11,588	8,046
Cross Cultural							551	265
J Dream II							2,669	3,387
JapanKnowledge							1,934	3,543
KOD							3,168	5,802
LexisNexisAcademic							3,406	2,801
LexisNexisJP								15,048
閩蔵II							3,134	3,142
Ulrich	246	677	230	337	214	33		
Dissertation Abstract	259	853	402	461	273	57		
Books in Print	715	2,051	1,112	1,166	793	1,857		
計	1,220	3,581	1,744	1,964	1,280	1,947	29,318	44,359

平成20年度から措置された「電子的情報基盤整備経費」により、利用者負担方式であった多くのデータベースの利用者の負担を無料にすることができ、電子情報の利用環境を大きく改善することができた。

また、重点推進経費の追加配分を受けて、データベース・バックファイルの整備を進め、1900年以降の Web of Science (Century of Science) が利用できるようになった。

2009年11月からCrossFireに代えてReaxysを導入した。

3-9-4. リンクリゾルバ

平成20年度より、リンクリゾルバとして S・F・X を導入した。リンクリゾルバとは、データベース等の検索結果から、「中間窓」と呼ばれるリンク集を表示し、そこから電子ジャーナル本文等へのリンクを提供することにより、データベース・電子ジャーナル等の利便性を向上させようとするものである。

利用したデータベース

	平成20	平成21
SFX A-Z リスト	67,492	87,640
Scopus	18,791	31,341
CiNii	14,844	23,338
CA Plus	16,695	19,194
Google	14,894	17,255
医学中央雑誌	8,703	16,425
Web of Science	4,297	7,764
阪大OPAC	2,669	7,344
MEDLINE (OVID)	2,358	2,980
その他	7,868	18,918
小計	158,611	232,199

S・F・X中間窓で選択した行動

	平成20	平成21
フルテキストへ	112,628	174,839
OPACの所蔵検索へ	40,399	44,248
NDL-OPAC, Webcat検	2,214	3,296
Google Scholar等検	1,652	2,393
その他	1,718	7,423
小計	158,611	232,199

S・F・X
中間窓

3-9-5. 電子ブック

利用可能タイトル

利用件数

	平成20	平成21	摘要		平成20	平成21
NetLibrary	242	242	71-3,457を除く	NetLibrary	1,783	1,460
Elsevier	11	16		Elsevier		1,039
Wiley		12		Wiley		320
Springer	177	3,525	H22.3導入	Springer		9,595
Cambridge		271	H22.3導入	Cambridge		21
Oxford		250	H22.3導入	Oxford		0
その他	29	198	Sage, CSH, 他	その他(Sage)	75	89
計	459	4,514		計	1,858	12,524

平成20年度に NetLibrary 提供の和書等の電子ブックを試行的に導入した。平成21年度は、Springer eBook 2005 ほか約3,300タイトル、Cambridge eBook Collections 271タイトル、Oxford Scholarship Online 250タイトルなどを導入した結果、約7,000タイトルが利用できるようになった。なお、NetLibrary には無料で利用できる3,457タイトルを含む。NetLibrary, Cambridge の数値は、他のe-Book 利用統計(COUNTER準拠・章単位ダウンロード件数)と異なるので、比較の際に注意が必要。

3-9-6. 機関リポジトリ

本文ダウンロード件数

平成20	平成21
84,607	240,676

3-9-7. 館内単体利用のCD-ROMデータベース

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	4,640	3,975	4,363	2,995	2,199	1,001	824	608
生命	--	--	--	--	--	--	--	10
理工学	244	396	614	305	321	0	0	--
外国学						--	48	71
合計	4,884	4,371	4,977	3,300	2,520	1,001	872	689

主要CD-ROMデータベース(館内単体利用)の利用状況 (年間利用件数が100以上のもの)

	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
朝日新聞記事データベース(CD-ROM)	936	1,329	844	527	101	140	
科学技術文献速報(理工学図書館)	396	614	305	321			
判例マスター	546	412	215	212	107	101	126
世界大百科事典	398	511	313	194	153	122	
日本書籍総目録	110		169	176			
明治・大正・昭和(戦前1)の読書新聞		252					
岩波理化学辞典	142	175					
広辞苑	240	135					
Oxford English Dictionary	102	126					
理科年表	174	121					
研究者研究課題総覧	146	107	102				
LEX/DB(2003.04.23-)	110						
Encyclopedia Britannica	100						

単体利用のデータベースは、主要データベースのほとんどがオンラインで利用できるようになっていたため、利用件数は大きく減少している。

3-9-8. トライアル

平成21年度に実施したトライアル一覧

タイトル	期間	備考
人民日報(1946~)	2009.9.2~11.30	2010.4導入
ヨミダス歴史館	2009.11.16~12.31	

3-9-9. 利用者用情報設備の設置数

(平成22年3月末)

端末、PC等	総合	生命	理工学	外国学	合計
OPAC	20	9	6	9	44
マルチメディア端末	28	13	9	5	55
データベース検索用PC	6	9	1	4	20
CMC情教端末	50	5	20	0	75
貸出用ノートPC	24	0	9	6	39
その他導入PC	6	0	1	0	7
端末等合計	134	36	46	24	240
利用者用情報コンセント	25	43	4	0	72
無線LAN (V期はODINS第V期整備)	15(試行)	2(V期)	15(試行)	2(V期)	

3-9-10. 電子図書館システム

マルチメディア端末の利用状況 (ログイン数)

	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	9,863	60,599	63,400	60,616	49,256	49,178	56,763	56,136	32,437
台数	25	30	30	30	30	30	29	28	28
1台当	395	2,020	2,113	2,021	1,642	1,639	1,957	2,005	1,158
生命	459	6,759	12,189	13,487	13,280	13,849	18,526	22,462	19,401
台数	3	15	15	15	15	15	14	13	13
1台当	153	451	813	899	885	923	1,323	1,728	1,492
理工	385	4,706	10,303	11,444	8,251	9,650	13,953	14,462	17,775
台数	3	6	6	6	6	6	9.5	9	9
1台当	128	784	1,717	1,907	1,375	1,608	1,469	1,607	1,975
外国							1,000	4,737	8,811
台数							2.5	5	5
1台当							400	947	1,762
合計	10,707	72,064	85,892	85,547	70,787	72,677	90,242	97,797	78,424
台数	31	51	51	51	51	51	55	55	55
1台当	345	1,413	1,684	1,677	1,388	1,425	1,641	1,778	1,426

概ね2001年10月から運用をはじめた。諸事情による利用休止期間の詳細は記していない。2007年10月の大学統合に伴い、2007年4月に配置した台数を次のとおり変更した(本館:30→28、生命:15→13、吹田:10→9、箕面:0→5)。マルチメディア端末の利用は、平成16年度以降一時減少していたが、平成18年度末のシステム更新により平成19年度は利用が急増した。平成21年度は耐震改修完了後の機器移設の影響(一時的に利用不可)もあり、総合図書館の利用が落ち込んでいる。

マルチメディア端末 総ログイン数

マルチメディア端末 端末1台あたりログイン数

平成21年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
総合	login	3,025	2	2,839	5,594	1,911	850	
	28台 1台当り	108.0	0.1	101.4	199.8	68.3	30.4	
生命	login	1,997	1,447	2,174	2,160	1,129	1,314	
	13台 1台当り	153.6	111.3	167.2	166.2	86.8	101.1	
理工	login	486	1,376	2,629	2,952	733	285	
	9台 1台当り	54.0	152.9	292.1	328.0	81.4	31.7	
外国	login	1,175	657	975	1,015	428	162	
	5台 1台当り	235.0	131.4	195.0	203.0	85.6	32.4	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合	login	3,615	3,519	3,437	4,139	2,551	955	32,437
	28台 1台当り	129.1	125.7	122.8	147.8	91.1	34.1	1,158.5
生命	login	1,908	1,824	1,546	1,554	1,463	885	19,401
	13台 1台当り	146.8	140.3	118.9	119.5	112.5	68.1	1,492.4
理工	login	1,703	1,887	1,875	2,038	1,346	465	17,775
	9台 1台当り	189.2	209.7	208.3	226.4	149.6	51.7	1,975.0
外国	login	1,072	812	768	853	692	202	8,811
	5台 1台当り	214.4	162.4	153.6	170.6	138.4	40.4	1,762.2

マルチメディア端末 月別総ログイン数

マルチメディア端末 月別 端末1台あたりログイン数

情報コンセント利用数

	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	241	330	189	214	317	759			
生命	63	233	358	439	99	153			
理工	10	60	215	137	116	342			
外国									
合計	314	623	762	790	532	1,254			

概ね2001年10月から運用をはじめた。ネットワーク障害等の事情による利用休止期間の詳細は記していない。2007年3月のシステム更新以降、利用統計の取得ができなくなった。

無線LANが2006年12月に本館と吹田分館に、2008年度に生命科学分館と箕面分館に設置されたが、利用統計が取得できないので、利用実態の把握ができない。

サイバーメディアセンター 情報教育システム 分散端末の利用状況

総合図書館、生命科学図書館、理工学図書館には、サイバーメディアセンターの情報教育システム分散端末が設置されている。しかし、利用統計が提供されないため、利用実態の把握ができない。

衛星放送の利用状況

番組	場所	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
BBC World	図書館	1,875	2,355	1,554	733	584	806	537	190
	学内	766	1,924	1,891	1,831	1,734	3,523	4,005	1,772
	合計	3,241	5,277	3,804	3,090	2,318	4,329	4,542	1,962
放送大学	図書館	649	521	329	165	145	318	152	44
	学内	202	322	383	362	191	465	541	386
	合計	1,006	1,076	822	726	336	783	693	430
World Net (VOA)	図書館	1,077	1,527	1,069	395	248	483	163	34
	学内	260	1,080	629	695	306	643	415	181
	合計	1,940	3,342	1,937	1,468	554	1,126	578	215
CCTV 中央電視台	図書館	1,313	932	1,052	276	230	433	507	228
	学内	259	1,087	867	1,200	489	551	324	88
	合計	1,885	2,591	2,581	2,324	719	984	831	316
総計	図書館	4,914	5,335	4,004	1,569	1,207	2,040	1,359	496
	学内	1,487	4,413	3,770	4,088	2,720	5,182	5,285	2,427
	合計	8,072	12,286	9,144	7,608	3,927	7,222	6,644	2,923

※「図書館」は「総合」「生命」「理工学」「外国学」各館内のマルチメディア端末からの利用数
「学内」はマルチメディア端末以外からの利用数

3-10. 公共図書館との連携

外国学図書館では、地域社会連携サービス業務の一環として、旧大阪外国語大学時代から箕面市立図書館と連携協力をおこなっている。両館は、平成17年11月に大学と箕面市との間で締結された連携協力に関する協定書に基づき、平成18年から連携協力に関する覚書をかわしており、平成19年の大学統合後も更新し引継いできた。

この覚書に基づき、箕面市民等の生涯学習および大阪大学箕面地区学生等の学習の充実を図るため、貸出・相互貸借に関する実施細目が定められており、平成20年度においても箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した(利用者票発行 243人登録、貸出冊数 468冊)。

3-11. 広報活動

3-11-1. 印刷物

附属図書館	「大阪大学図書館報」Vol. 43, No. 1-3, 増刊号(2009年10月, 2010年1月, 3月, 通巻168~171号) 「カレントニュース」 No. 58~78 58(2009.04):「CrossFire」を使ってみよう!(初級者向講習会) 59(2009.06):「MLA International Bibliography」講習会を開催!(検索実習つき) 60(2009.06):「ProQuest Academic Research Library」講習会を開催!(検索実習つき) 61(2009.06):「Web of Science」講習会を開催!(検索実習つき) 62(2009.07):国立国会図書館アジア情報室の中国語資料担当スタッフによる「中国関係資料の調べ方ガイダンス」 63(2009.10):教員著作コーナー 教員著作の寄贈のお願い 64(2009.10):石濱文庫記念講演会 65(2009.10):<資料保護のための>図書館内「食べ物厳禁」キャンペーン 66(2009.10):大阪大学で利用できる電子情報 67(2009.10):データベース利用案内 68(2009.10):吹田キャンパス内文献取寄せサービス 2009.11.2より開始!! 69(2009.11):「CrossFire」の後継データベース「Reaxys」を導入しました 70(2009.11):電子ブック利用案内 71(2009.11):対面朗読室 OPEN! 72(2010.01):「返却期限を守ろう」キャンペーン 73(2010.02):House of Commons Parliamentary Papers (HCPP)大阪大学にて導入開始 74(2010.02):電子ブック利用案内 75(2010.02):OUKAに載せよう! OUKAを使おう! 76(2010.02):総合図書館 個人ブース増設 77(2010.03):新規導入の電子的情報資料 78(2010.03):英語・・・そうだ、図書館を利用しよう! 研究生活に役立つ図書館の使い方2010 大阪大学附属図書館要覧2009/2010 大阪大学附属図書館要覧2009ダイジェスト版
総合図書館	「大阪大学附属図書館総合図書館利用案内」2009(学内用・学外者用・英語版) 総合図書館ラーニング・commons
生命科学図書館	「大阪大学附属図書館生命科学図書館利用案内」(学内用・学外者用・英語版・卒業生用)
理工学図書館	「大阪大学附属図書館理工学図書館利用案内」
外国学図書館	「大阪大学外国学図書館利用案内」2009 「Osaka University International Studies Library Guide」

3-11-2. 図書館ウェブサイト

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	(単位:千アクセス)
総数	2,325	1,769	2,163	1,858	1,732	2,552	3,685	3,238	
学内	1,348	899	977	779	652				
学外	977	870	1,187	1,079	1,080				

閲覧頁	H19	H20	H21	訪問者	H19	H20	H21
www	2,106,240	2,667,141	2,271,742	www	773,059	759,983	802,572
seimei	241,781	292,236	224,646	seimei	137,140	154,880	118,794
suita	72,116	389,573	466,810	suita	41,296	68,637	83,337
minoh	132,220	335,793	274,713	minoh	46,645	114,999	125,869
計	2,552,357	3,684,743	3,237,911	計	998,140	1,098,499	1,130,572

平成19年度から統計に Webalizer を利用。平成19年度の外国学図書館の統計は10月~3月。

平成21年度の図書館ウェブサイトアクセス数

閲覧頁数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
www	226,060	229,544	202,248	204,475	162,159	151,118	216,151	189,869	165,395	188,113	168,794	167,816	2,271,742
seimei	24,478	19,774	19,807	18,447	18,959	16,443	22,060	17,769	15,956	17,544	17,413	15,996	224,646
suita	46,372	44,649	42,567	45,900	38,021	30,812	39,511	33,079	34,635	41,043	36,292	33,929	466,810
minoh	26,605	27,230	24,448	28,008	19,865	17,382	26,407	23,690	20,662	22,795	19,470	18,151	274,713
計	323,515	321,197	289,070	296,830	239,004	215,755	304,129	264,407	236,648	269,495	241,969	235,892	3,237,911

訪問者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
www	57,551	65,533	69,436	70,997	61,594	57,296	76,638	71,176	65,994	73,541	66,216	66,600	802,572
seimei	12,229	10,319	10,288	9,516	10,080	9,241	10,563	9,272	8,787	9,806	9,341	9,352	118,794
suita	7,058	7,319	7,306	7,840	6,740	6,066	7,568	6,473	7,256	7,055	6,377	6,279	83,337
minoh	9,216	10,039	10,733	11,939	10,735	9,513	12,371	10,813	10,500	10,968	10,109	8,933	125,869
計	86,054	93,210	97,763	100,292	89,149	82,116	107,140	97,734	92,537	101,370	92,043	91,164	1,130,572

平成14～21年度のアクセス（単位：千アクセス）

平成21年度のアクセス（閲覧頁数・月別）

平成21年度のアクセス先ページ上位20件(Webalizer の Hits 件数)

アクセス先	内容	件数
1 www /	附属図書館	516,629
2 seimei /	生命科学図書館	111,917
3 minoh /	外国学図書館	81,549
4 www /db/dblist.html	データベース・タイトル一覧	55,268
5 suita /	理工学図書館	47,867
6 www /guide/honkan.htm	総合図書館	41,258
7 www /guide/kaikan.htm	開館カレンダー（総合図書館）	36,458
8 www /others/zassi-1.htm	電子ジャーナル・タイトル一覧	35,240
9 www /place/cl07.htm	配架場所（総合図書館 学習用図書）	31,756
10 www /db/dblist_intro.html	データベースのご案内	29,076
11 www /tenji/maps/maps.htm	西洋古版アジア地図	22,494
12 www /place/cl08.htm	配架場所（総合図書館 書庫）	16,385
13 www /guide/riyo_gakugai.htm	卒業生・学外一般の方の図書館利用	15,196
14 suita /schedule.html	開館カレンダー（理工学図書館）	12,708
15 www /place/nl01.htm	配架場所（生命科学図書館）	12,310
16 www /others/gakuian.htm	大阪大学学位論文要旨集	11,808
17 seimei /guide_calendar.html	開館カレンダー（生命科学図書館）	11,109
18 www /place/sl04.htm	配架場所（理工学図書館 東館1階）	9,284
19 www /place/cl01.htm	配架場所（総合図書館）	8,476
20 www /guide/english.htm	[English]附属図書館	8,345

統計の対象に OPAC, OUKA等へのアクセス数は含まれていない。

3-12. 公開事業

名称	いちよう祭展示会「電子コレクションのオリジナル」
開催日時	5月1日(金)～5月2日(土)
場所	総合図書館2階新聞コーナー
参加者数	227名
概要	懐徳堂関係資料、西洋古版アジア地図、須田国太郎能・狂言デッサン、赤木文庫に関するパネル展示(14枚)、貴重図書展示(6点)、貴重資料展示(2点)をおこなうとともに、大型ディスプレイとノートパソコン1台を設置し、電子展示コレクションが自由に閲覧できるように設定。あわせて館内の施設開放と学外者のための図書館ツアーを実施。
名称	図書館における資料保存 酸性紙劣化と対策について
開催日時	6月12日(金)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	73名
概要	大量脱酸システムを専門とする(株)プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパンから講師を招き、酸性紙劣化のメカニズム、脱酸性化技術の歴史や世界的動向の講演、資料のpH測定と簡単な補修技術の実習を実施。
名称	DRF - Mt. Machikane
開催日時	9月18日(金)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	29名
概要	機関リポジトリの設置・運営にかかわる実務研修を実施。
名称	石濱文庫記念講演会
開催日時	11月12日(木)
場所	外国学図書館4階 AVホール
参加者数	120名
概要	箕面市立図書館の後援をえて、東洋史学者であり西域古文書学の第一人者であった石濱純太郎博士の業績を顕彰する講演会を実施。
名称	第8回 懐徳堂アーカイブ講座
開催日時	11月17日(火)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	37名
概要	懐徳堂記念会主催、附属図書館共催で、都留文科大学の寺門日出男教授を講師に迎え「鑑定!懐徳堂一匱作書画から見えること」と題した講演会を実施。
名称	遺跡資料リポジトリ
開催日時	11月27日(金)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	55名
概要	島根大学が中心となって進めている「遺跡資料リポジトリの構築」プロジェクト主催、デジタルリポジトリ連合後援のシンポジウムを開催。
名称	附属図書館クリスマスコンサート「ギターが奏でるXmas」
開催日時	12月18日(金)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	105名
概要	出演:中島桃子氏(フラメンコ・ギタリスト)、川端裕美氏(フルーティスト)
名称	写真フィルムの保存について あなたの図書館のマイクロフィルムは大丈夫?
開催日時	12月22日(火)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	67名
概要	講師を(株)堀内カラー・アーカイブサポートセンターに依頼し講演会を実施。
名称	古典籍資料の取扱いにチャレンジ 洋古書編
開催日時	2月26日(金)
場所	総合図書館6階 図書館ホール
参加者数	87名
概要	吉備国際大学教授 鈴木英治氏を講師に迎え、洋古書の取扱い、補修に関する講演会を実施。

3-13. 展示・イベント

会場	開催期間	内容
総合図書館ギャラリーゾーン	2009. 06. 02-05	須田国太郎デッサン
	2009. 06. 12-11. 24	JUDAICAコレクション
	2009. 11. 25-2010. 03. 30	カント・コレクション
理工学図書館ギャラリー	2009. 07. 21-08. 21	大阪大学鉄道研究会写真展
理工学図書館ラーニング・commons	2009. 10. 28	サイエンスカフェ「10年後の『大阪』」
	2009. 12. 21	サイエンスカフェ「10年後の彼／彼女」

このほかに総合図書館A棟3階踊り場で美術部の、4階踊り場で写真部の常設展示を実施。

3-14. 利用者アンケート調査

実施	対象	回答数	概要	要
H15. 7	本館	813	大阪大学図書館報	v. 37(3), p. 4-8
H16. 11	全館	1,753	大阪大学図書館報	v. 38(4), p. 7-13
H18. 2	生命	73		
H19. 11	全館	2,711	大阪大学図書館報	v. 41(3), p. 8-10
H20. 11	全館	2,433	大阪大学図書館報	v. 42(3), p. 10-14

LibQUAL+ を実施

4. 情報基盤の整備

4-1. 蔵書とその配置

4-1-1. 蔵書数の推移

図書

(冊)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
和漢書	1,462,065	1,482,952	1,495,087	1,513,558	1,873,978	1,896,353	1,918,227
洋書	1,746,741	1,768,410	1,742,314	1,754,192	2,023,524	2,027,038	2,039,498
合計	3,208,806	3,251,362	3,237,401	3,267,750	3,897,502	3,923,391	3,957,725

雑誌

(タイトル)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
日本語	25,445	25,981	26,587	27,637	33,074	33,344	33,001
外国語	34,219	35,293	35,428	36,920	38,252	38,391	38,480
合計	59,664	61,274	62,015	64,557	71,326	71,735	71,481

4-1-2. 資料の配置

図書館(室)	蔵書数	うち、 図書館(室) 配置	うち、 研究室等 配置	図書館(室) 配置の割合
総合図書館	2,115	1,229	886	58.1%
人科	240	77	163	32.1%
生命科学図書館	415	378	37	91.1%
薬学部	27	25	2	92.6%
微研	15	13	2	86.7%
蛋白研	16	15	1	93.8%
理工学図書館	443	300	143	67.7%
産研	35	20	15	57.1%
外国学図書館	618	578	40	93.5%
計	3,924	2,635	1,289	67.2%
構成比	100	67.2	32.8

図書館(室)	蔵書数	うち、 図書館(室) 配置	うち、 研究室等 配置	図書館(室) 配置の割合
総合図書館	8,327	2,402	5,925	28.8%
人科	1,166	717	449	61.5%
生命科学図書館	2,406	2,230	176	92.7%
薬学部	152	148	4	97.4%
微研	91	86	5	94.5%
蛋白研	97	91	6	93.8%
理工学図書館	1,040	493	547	47.4%
産研	94	55	39	58.5%
外国学図書館	1,759	1,708	51	97.1%
計	15,132	7,930	7,202	52.4%
構成比	100	52.4	47.6

平成19年度の大学統合により、蔵書数は図書・雑誌ともに増加し、図書の所蔵数は大学全体で約390万冊となった。(平成21年度末、国立大学で4番目)。

資料配置は、生命科学図書館と医学系部局及び外国学図書館で図書館・室への集中が進んでいるのに対し、総合図書館、理工学図書館ではスペースの制限により、研究室に配置されている比率が大きい。

4-2. 資料の整備

4-2-1. 図書の収集

年間増加冊数の推移

年度	平成15	平成16	平成17*	平成18	平成19*	平成20	平成21
総合	23,268	26,143	3,578	18,298	42,614	24,077	1,051
生命	4,531	5,836	-579	3,919	-1,337	3,031	-1,077
理工学	5,483	5,320	-14,519	4,660	-551	-1,086	39,236
外国学					-36,405	10,571	12,391
その他	5,135	5,257	-2,441	3,472	-6,667	-10,704	-17,267
全学	38,417	42,556	-13,961	30,349	-2,346	25,889	34,334
指数	100	111	-36	79	-6	67	89

*平成17年度、19年度は大量の除却処理を行い、17年度は72,171冊の減、19年度は55,827冊の減があったため、年間増加冊数がマイナスになっている。

図書受入冊数（購入・寄贈・製本編入）の推移

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	35,089	26,160	31,904	28,774	31,158	30,258	37,068
生命	4,585	5,836	5,142	3,931	4,630	5,569	6,209
理工学	5,615	5,190	5,987	4,646	4,872	4,332	4,296
外国学					8,897	8,364	9,007
その他	7,064	5,370	4,951	3,602	3,924	3,246	3,009
全学	52,353	42,556	47,984	40,953	53,481	51,769	59,589
指数	100	81	92	78	102	99	114

購入による受入冊数の推移

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	16,298	12,299	14,287	14,670	16,194	15,030	15,035
生命	729	1,026	1,262	1,568	1,822	1,760	1,603
理工学	2,917	1,951	2,562	2,814	3,017	3,077	3,177
外国学					7,062	4,975	5,553
その他	4,425	2,722	1,956	1,651	1,793	1,738	1,615
全学	24,369	17,998	20,067	20,703	29,888	26,580	26,983
指数	100	74	82	85	123	109	111

購入以外の受入冊数の推移（全学）

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
寄贈等	10,978	8,015	12,835	8,350	10,523	11,626	19,474
製本編入	17,006	16,543	15,082	11,900	13,070	13,563	13,132
合計	27,984	24,558	27,917	20,250	23,593	25,189	32,606
指数	100	88	100	72	84	90	117

減少を続けていた図書の購入冊数が平成17年度以降若干増加しているのは、平成17年度から重点推進経費により学生用図書の整備経費が措置されていることが主な要因と思われる。また、平成19年度に大きく増加したのは、それに加えて統合一時経費により、統合に伴う新規開設科目に対応するための学生用図書整備経費が措置されたこと、並びに外国学図書館が加わったことなどによるものと思われる。

4-2-2. 雑誌の収集

雑誌受入タイトル数の推移（単位：タイトル数）

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	9,220	9,030	9,136	9,022	8,789	8,534	8,446
生命	3,684	3,671	3,633	3,449	2,884	2,494	2,406
理工学	1,822	2,218	1,783	1,604	1,418	1,113	974
外国学					1,724	1,711	1,714
その他	2,545	2,582	2,498	2,166	2,000	1,852	1,592
全学	17,271	17,501	17,050	16,241	16,815	15,704	15,132
指数	100	101	99	94	97	91	88

雑誌受入タイトル数は、図書とは対照的に、平成17年度以降減少傾向が続いている。平成19年度に上昇に転じているのは、統合により外国学図書館が加わったためであり、外国学図書館を除外すると1,000タイトル以上の減少となっている。これは、平成19年度から大手出版社の電子ジャーナル契約を冊子の維持を必要としないE-only契約に移行したことが主な要因と思われる。

4-2-3. 視聴覚資料等の収集

視聴覚資料等の受入数の推移（単位：点）

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
マイクロ資料	12	9	14	10	9	17	23
電子メディア：CD-ROM	287	129	97	104	92	136	161
電子メディア：オンライン	24	11	29	32	37	63	57
電子メディア：その他	2	0	0	0	1	0	4
視聴覚資料：カセット	29	13	12	0	16	9	1
視聴覚資料：ビデオ	346	91	57	65	13	24	44
視聴覚資料：CD/LD	109	64	10	29	49	104	60
視聴覚資料：DVD	138	143	162	266	507	545	723
視聴覚資料：その他	7	6	0	0	1	0	0
計	954	466	381	506	725	898	1,073

4-3. 目録情報の整備

目録登録の現状

蔵書冊数 (千冊)	登録対象外 (製本雑誌等)	図書目録DB登録対象冊数(千冊)			未登録率 c/a
		対象冊数 a	内、登録済冊 数 b	内、未登録冊 数 c	
3,958	1,292	2,666	2,171	495	18.6%

目録登録件数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合系	159,240	44,015	92,083	41,622	51,826	63,587	63,564	76,730
生命系	4,707	3,912	8,854	7,186	2,453	2,483	2,076	2,682
理工系	7,309	5,277	4,618	7,937	8,770	8,038	3,463	3,585
外国系	☆	☆	☆	☆	☆	4,465	11,516	9,593
全学	171,256	53,204	105,555	56,745	63,049	78,573	80,619	92,590
うち遡及	☆	☆	20,027	21,113	27,400	35,518	40,530	46,410

目録登録件数には遡及入力件数が含まれている。平成21年度の遡及入力は約46,000冊であった。

今までの遡及入力の経過は次の通り。平成6年度から平成9年度までの4年間に主に資料現物に基づいた開架図書の入力が行われた。第1期2カ年・第2期5カ年計画（後に4カ年に変更）では平成10年度から平成15年度までの6年間に主に目録カードを用いて外注により遡及入力がおこなわれた。第3期として平成16年度から平成21年度まで、外注により総合図書館書庫内研究用図書の資料現物に基づいた遡及入力を実施した。平成14, 16年度に登録件数が多くなっているのは、遡及入力データの目録データベースへの反映作業のタイミングによる。

4-4. 大阪大学学術情報庫 (OUKA) の構築

	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
学術雑誌論文		☆	5,685	5,884	5,940
紀要論文		☆	385	3,188	5,905
学位論文		☆	670	1,095	1,451
研究報告書		☆	454	848	34
その他		☆	509	1,223	2,331
合計	0	7,017	7,703	12,238	15,661

平成19年2月20日に正式公開。数値(本文登録件数)はIRDB等による(<http://irdb.nii.ac.jp/analysis/index.php>)。平成21年度に研究報告書が減少しているのは、登録区分を変更したため。

4-5. 実査

実査計画及び実施状況

総合図書館 蔵書数：平成17年度現在 1,140,000冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	87,584	79,800	91,187	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	41,429	1,140,000
変更						(816,863)	236,698	67,000	117,967	90,000	1,328,528
実施	87,584	79,800	91,187	471,170	48,424	38,698					816,863
除却				-637	-343	-582					-1,562

総合図書館系部局所蔵数：平成17年度現在 1,117,000冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画				101,200							1,117,000
					300,300						
						166,000					
							100,600				
								238,400			
									(210,500)		

生命科学図書館蔵書数：平成17年度現在 456,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画											0
実施		5,949	33,518	22,941	10,000	77,955					150,363

生命科学図書館系部局所蔵数：平成17年度現在 36,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画											0
実施			17,452	22,583	13,564	6,267					59,866

理工学図書館蔵書数：平成17年度現在 322,300冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	91,400	9,400	31,500	34,000	34,000	34,000	22,000	22,000	22,000	22,000	322,300
実施	91,374	9,389	6,683	40,483	19,205	11,909					179,043

理工学図書館系部局所蔵数：平成17年度現在 170,200冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			4,200	26,000	20,319	33,381	27,200	26,700	16,200	16,200	170,200
実施			9,492	44,870	15,612	39,268					109,242

外国学図書館蔵書数：平成19年度末現在 526,360冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			424,960	8,400	18,000	18,000	18,000	20,000	19,000		526,360
実施			424,959	8,318	69,344	9,898					512,519

外国学図書館系部局所蔵数：平成19年度末現在 105,640冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			65,640		10,000	15,000	15,000				105,640
実施			65,640		5,091	9,464					80,195

図書館所蔵数：平成17年度現在 1,993,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	178,984	89,200	547,647	182,400	192,000	192,000	180,000	182,000	181,000	63,429	1,988,660
実施	178,958	95,138	556,347	542,912	146,973	138,460	0	0	0	0	1,658,788

全学部局所蔵数：平成17年度現在 1,258,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			103,573	159,833	219,486	237,348	210,533	209,867	165,833	86,367	1,392,840
実施			126,317	201,286	223,434	206,747					757,784

全学所蔵数：平成17年度現在 3,251,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	178,984	89,200	651,220	342,233	411,486	429,348	390,533	391,867	346,833	149,796	3,381,500
実施	178,958	95,138	682,664	744,198	370,407	345,207					2,416,572

附属図書館では、蔵書の循環実査を10年計画で実施している。平成21年度は平成16年度から平成25年度の計画の6年目であった。

(*) の数字は、年次報告(平成17年度当初)による。

4-6. 施設の整備

4-6-1. 建物整備の経過

年 月	事 項	建築面積	備 考
昭和35年 3月	中之島分館竣工	2,503 m ²	医・理・歯・微研・蛋白研・医病各分館統合
昭和35年 4月	本館第1期工事完成	1,549 m ²	一般教養部北校より移転
昭和41年 3月	本館第2期工事完成	1,545 m ²	計 3,094m ² (現B棟3-4階)
昭和45年10月	吹田分館竣工	2,747 m ²	工学部分館 (東野田) 産研分館統合
昭和47年 2月	本館第3期工事完成	4,914 m ²	計 7,541m ² (現C棟及び旧書庫棟3-6階)
昭和53年12月	大阪外国語大学附属図書館竣工	7,199 m ²	大阪市内から箕面市へ移転
昭和56年 6月	本館書庫棟増築	1,950 m ²	計 9,488m ² (新書庫棟1-6階)
昭和61年11月	吹田分館新館増築	2,423 m ²	計 5,170m ² (2003年の改修で5,216m ² に増加)
平成 3年 6月	生命科学図書館 (分館) 竣工	6,481 m ²	中之島分館より移転、薬学部分館・歯学分室統合
平成12年 3月	本館新館竣工 (現本館A棟)	9,432 m ²	計 18,920 m ² 基礎工・理学部図書室統合
平成21年 3月	吹田分館 (旧館) 耐震改修		約2,790m ²
平成21年 3月	本館 (B棟・旧書庫棟) 耐震改修		約4,200m ²

4-6-2. 用途別面積

	総合図書館	生命科学図書館	理工学図書館	外国学図書館	全学 (図書室を含む)	*国立大学A区分平均	*国立大学平均	比率(対A区分)	
サー ビス	閲覧スペース	7,012	3,096	2,856	2,171	15,650	8,393	3,514	1.86
	視聴覚スペース	162	437	176	866	1,641	396	174	4.14
	情報端末スペース	888	106	46	14	1,057	498	222	2.12
	その他の利用スペース	274	402	276	96	1,136	1,514	708	0.75
管理	所蔵スペース	4,417	0	782	1,628	7,417	9,231	3,332	0.80
	業務スペース	2,911	1,048	518	1,022	5,644	2,816	1,073	2.00
その他	3,256	1,392	949	1,402	7,101	4,915	1,869	1.44	
合計	18,920	6,481	5,603	7,199	39,646	27,763	10,892	1.43	

*国立大学平均は、「平成21年度学術情報基盤実態調査結果報告」による。

平成19年度に大学統合で外国学図書館が加わったことにより、総面積は国立大学A区分 (8学部以上) の平均を大きく上回るようになった。国立大学A区分平均に比べ、閲覧スペースは2倍近いが、所蔵スペースは80%弱である。総合図書館では、耐震補強改修工事にあわせ、システム管理室、研究開発室等の業務スペースを所蔵スペース (貴重図書室) に転用し、書架の増設を行った。また、総合図書館及び理工学図書館の改修工事にあわせ、学習スペース及び資料収納スペースの拡大を図るとともに、学習支援機能強化のため、「ラーニング・コモンズ」を設置した。

4-6-3. 収容可能冊数

(単位：千冊)

	収容可能冊数 a	蔵書冊数 b	b/a	収容超過冊数
総合図書館	1,641	2,115	128.9%	474
人間科学研究科	101	240	237.6%	139
生命科学図書館	519	412	79.4%	△ 107
薬学研究科	35	27	77.1%	△ 8
微生物病研究所	(耐震改修中)	15		
蛋白質研究所	24	16	66.7%	△ 8
理工学図書館	438	478	109.1%	40
産業科学研究所	41	35	85.4%	△ 6
外国学図書館	525	619	117.9%	94
阪大合計	3,324	3,957	119.0%	633
*国立大学A平均	2,822	3,026	107.2%	204
*国立大学平均	1,051	1,125	107.0%	74

*平成21年度調査による

4-6-4. 閲覧座席数

	利用対象者数* (人) (a)				(b)	座席率 (b/a) (%)	備 考
	学生	教員	職員	合計			
*総合図系	10,644	1,077	1,511	13,232	1,484	11.22	総合 人科
*生命図系	4,048	1,128	3,218	8,394	423	5.04	生命 薬 微研 蛋白
*理工学図系	6,526	985	850	8,361	684	8.18	理工学 産研
*外国学図	3,661	107	53	3,821	512	13.40	
*合 計	24,879	3,297	5,632	33,808	3,103	9.18	
**国立大学A	293,383	32,836	33,564	359,783	33,055	9.19	
**国立大学	621,800	61,246	63,428	746,474	68,419	9.17	

*利用対象者数は平成22年5月現在

**平成21年度調査による

5. 管理運営

5-1. 委員会・諸会議

5-1-1. 委員会組織図（平成21年度）

5-1-2. 主要委員会開催記録

日程	委員会名称	主要な審議事項	場所
2009.5.8	図書館委員会(第1回)	1. 平成21年度当初予算配分について 2. 電子的情報基盤整備経費について 3. 電子図書館委員会内規の一部改正について 4. 電子図書館委員会委員の選出について 5. 図書の不用決定について	本館
2009.5.21	箕面分館運営委員会(第1回)	1. 平成21年度当初予算配分について 2. 図書の不用決定について 3. 図書館名称変更にもなう規程等の改正について 4. 平成21年度資料選定小委員会委員の選出について	管理棟(箕面)
2009.6.4	吹田分館運営委員会、工学研究科・工学部図書館委員会合同委員会(第1回)	1. 平成21年度理工学図書館予算執行計画について 2. 理工学学習用図書の選定方針について 3. 館名の正式変更に伴う規程等の一部改正について 4. 図書の不用決定について	吹田分館
2009.6.5	本館運営委員会(第1回)	1. 本館図書選定小委員会設置要項の一部改正について 2. 本館図書選定小委員会委員の選出について 3. 館名変更に伴う本館運営委員会規程等の変更について 4. 平成21年度「学生選書ツアー」について 5. 不用決定について 6. 大阪大学附属図書館本館ノートパソコン貸出取扱い要項について	本館
2009.6.17	生命科学分館運営委員会(第47回)	1. 平成21年度生命科学分館予算の執行について 2. 平成21年度生命科学分館学生用図書の選定方式について 3. 平成22年度生命科学分館分担金購入雑誌選定について 4. 館名変更に伴う規程等の改訂について 5. 生命科学分館資料の不用決定について 6. 平成22年度外国雑誌センター館経費購入外国雑誌について	生命科学分館
2009.7.14	図書館委員会(第2回)	1. 館名の正式変更に伴う諸規程の一部改正について 2. 図書の不用決定について 3. 大阪大学学術情報庫OUKAの展開 4. 本年のOpen Access Weekにおけるイベント開催についての素案	本館
2009.10.16	電子図書館委員会	1. 電子的情報基盤資料の選定方法の確認について 2. 電子的情報基盤資料の推薦について 3. 2010年電子的情報基盤資料選定について	生命科学図書館
2009.10.22	外国学図書館運営委員会(第2回)	1. 外国学図書館資料選定基準ほかの制定について	管理棟(箕面)
2009.10.30	総合図書館運営委員会(第2回)	1. 図書等の不用決定について	(メール回議)
2009.11.13	図書館委員会(第3回)	1. 次期中期目標・中期計画について 2. 電子的情報基盤資料の選定について 3. 図書の不用決定について	総合図書館
2010.2.10	生命科学図書館運営委員会(第48回)	1. メディカル・オンラインの導入について 2. 生命科学図書館及び関連部局が所蔵する資料の不用決定について	生命科学図書館
2010.2.10	総合図書館運営委員会(第3回)	1. 総合図書館一部区域の24時間開館への取組みについて 2. 図書の除籍について	総合図書館
2010.2.12	理工学図書館運営委員会、工学研究科・工学部図書館委員会合同委員会(第2回)	1. 開館時間延長に伴う理工学図書館要項の改正について 2. 図書の不用決定について	理工学図書館
2010.2.17	図書館委員会(第4回)	1. 平成22年度電子的情報基盤整備経費について 2. 総合図書館一部区域の24時間開館への取組みについて 3. 図書の不用決定について	総合図書館
2010.3.4	外国学図書館運営委員会(第3回)	1. 外国学図書館ノートパソコン貸出取扱い要項の制定について	管理棟(箕面)

*2009.8.1付けで館名の変更をおこなった。委員会名等の表記は委員会開催当時の館名によった。

5-1-3. 主要委員会等名簿

1. 図書館委員会委員

部局等	委員名
附属図書館長（理事・副学長）	小泉 潤二（委員長）
副館長（総合図書館担当）（法）	竹中 浩
副館長（生命科学図書館担当）（生）	仲野 徹
副館長（理工学図書館担当）（工）	平尾 俊一
副館長（外国学図書館担当）（言）	仁田 義雄
事務部長	細戸 康治
文学研究科	大庭 幸男
人間科学研究科	宮田 敬一
法学研究科	三成 賢次
経済学研究科	高尾 裕二
理学研究科	伊吹山 知義
医学系研究科	月田 早智子
医学部附属病院	畑澤 順
歯学研究科	吉田 篤
薬学研究科	宇野 公之
工学研究科	杉野 隆
基礎工学研究科	小林 秀敏
言語文化研究科	渡辺 秀樹
国際公共政策研究科	松田 武
情報科学研究科	谷田 純
生命機能研究科	井上 康志
高等司法研究科	平田 健治
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科	片山 泰一
微生物病研究所	高倉 伸幸
産業科学研究所	安藤 陽一
蛋白質研究所	三木 裕明
社会経済研究所	青柳 真樹
接合科学研究所	村川 英一
世界言語研究センター	早稲田 みか
サイバーメディアセンター長	竹村 治雄
総合学術博物館長	江口 太郎
大学教育実践センター長 教育・情報室員	工藤 眞由美
事務担当理事	月岡 英人

2. 電子図書館委員会委員

部局等	委員名
副館長（理工学図書館担当）（工）	平尾 俊一（委員長）
副館長（総合図書館担当）（法）	竹中 浩
副館長（生命科学図書館担当）（生）	仲野 徹
副館長（外国学図書館担当）（言）	仁田 義雄
文学研究科	大庭 幸男
人間科学研究科	宮田 敬一
法学研究科	三成 賢次
経済学研究科	高尾 裕二
言語文化研究科	渡辺 秀樹
世界言語研究センター	早稲田 みか
理学研究科	伊吹山 知義
工学研究科	杉野 隆
基礎工学研究科	小林 秀敏
情報科学研究科	谷田 純
産業科学研究所	安藤 陽一
接合科学研究所	村川 英一
医学系研究科	月田 早智子
医学部附属病院	畑澤 順
薬学研究科	宇野 公之
生命機能研究科	井上 康志

部局等	委員名
微生物病研究所	高倉 伸幸
蛋白質研究所	三木 裕明
サイバーメディアセンター	阿部 浩和

3. 研究開発室室員

部局等	委員名
副館長（箕面分館長）（言）	仁田 義雄（室長）
文学研究科	湯淺 邦弘
文学研究科	飯倉 洋一
サイバーメディアセンター	阿部 浩和
基礎工学研究科	塩見 英久

4-1. 総合図書館運営委員会委員

部局等	委員名
副館長（総合図書館担当）（法）	竹中 浩（委員長）
文学研究科	大庭 幸男
	小林 茂
人間科学研究科	宮田 敬一
	檜垣 立哉
法学研究科	三成 賢次
	久保田 安彦
経済学研究科	高尾 裕二
	佐村 明知
理学研究科	細谷 裕
	伊吹山 知義
基礎工学研究科	占部 伸二
	小林 秀敏
言語文化研究科	渡辺 秀樹
	津田 保夫
社会経済研究所	青柳 真樹
	近藤 絢子
国際公共政策研究科	松田 武
高等司法研究科	松田 岳士
総合学術博物館	橋爪 節也
大学教育実践センター	望月 太郎

4-2. 総合図書館図書選定小委員会委員

部局等	委員名
副館長（総合図書館担当）（法）	竹中 浩（委員長）
文学研究科	小林 秀敏
人間科学研究科	檜垣 立哉
法学研究科	久保田 安彦
経済学研究科	佐村 明知
理学研究科	細谷 裕
基礎工学研究科	小林 秀敏
言語文化研究科	渡辺 秀樹
社会経済研究所	青柳 真樹
国際公共政策研究科	松田 武
高等司法研究科	松田 岳士
総合学術博物館	橋爪 節也
大学教育実践センター	望月 太郎

5-1. 生命科学図書館運営委員会委員

部局等	委員名
副館長（生命科学図書館担当）（生）	仲野 徹（委員長）
医学系研究科	岡村 康司
	月田 早智子
	依藤 史郎
医学部附属病院	下村 伊一郎

部局等	委員名
	眞下 節
歯学研究科	小川 裕三
歯学部附属病院	雫石 聰
薬学研究科	高木 達也
	近藤 昌夫
生命機能研究科	井上 康志
	田辺 康人
微生物病研究所	高倉 伸幸
	荒瀬 尚
蛋白質研究所	高木 淳一
	末武 勲
連合小児発達学研究科	毛利 育子
人間科学研究科（オブザーバー）	友枝 敏雄

5-2. 生命科学図書館図書選定小委員会委員

部局等	委員名
副館長（生命科学図書館担当）（生）	仲野 徹（委員長）
医学系研究科	筒井 秀和
	月田 早智子
	磯 博康
	丸山 美知子
医学部附属病院	下村 伊一郎
	眞下 節
歯学研究科	和田 孝一郎
	仲野 道代
薬学研究科	高木 達也
	近藤 昌夫
生命機能研究科	井上 康志
	田辺 康人
微生物病研究所	荒瀬 尚
蛋白質研究所	末武 勲
附属図書館	小川 晋平

6-1. 理工学図書館運営委員会委員

部局等	委員名
副館長（理工学図書館担当）（工）	平尾 俊一（委員長）
工学研究科	杉野 隆
	近藤 正彦
情報科学研究科	谷田 純
	三浦 克介
産業科学研究所	安藤 陽一
	田中 秀和
接合科学研究所	村川 英一
	小林 明
核物理研究センター	味村 周平
サイバーメディアセンター	義久 智樹
レーザーエネルギー学研究センター	長友 英夫

6-2. 理工学図書館運営委員会資料選定小委員会委員

部局等	委員名
副館長（理工学図書館担当）（工）	平尾 俊一（委員長）
工学研究科	伊東 一良
	井藤 幹夫
	堺 一男
	飯田 匡
	惣田 訓
情報科学研究科	三浦 克介
	山口 弘純
産業科学研究所	鈴木 進補

部局等	委員名
	家 裕隆
接合科学研究所	小林 明
核物理研究センター	味村 周平
サイバーメディアセンター	安福 健祐
レーザーエネルギー学研究センター	長友 英夫

7-1. 外国学図書館運営委員会委員

部局等	委員名
副館長（外国学図書館担当）（言）	仁田 義雄（委員長）
世界言語研究センター	早稲田 みか
	村上 忠良
	畑田 美緒
	柴田 芳成
日本語日本文化教育センター	柴田 芳成
言語文化研究科	中川 裕之
	佐々木 猛

7-2. 外国学図書館運営委員会資料選定小委員会委員

部局等	委員名
言語文化研究科	佐々木 猛（委員長）
世界言語研究センター	村上 忠良
外国学図書館	森垣 啓土
	多田 剛志
	町田 由紀子
	青山 功
	山寺 由起
言語文化研究科	ゼティ・アユニ

5-1-4. その他諸会議等

日程	区分	内容	場所	特記事項
2009. 4. 16	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(平成20年度第5回)	関西学院大学 西宮上ヶ原	
2009. 4. 23	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会総会	京都大学	
2009. 5. 18	学外組織会議等	国立大学図書館協会理事会(春の理事会)	東京大学	
2009. 5. 19	学外組織会議等	外国雑誌センター館会議	東京大学	
2009. 6. 4	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会(第1回)	箕面分館	
2009. 6. 17 ~19	研修講演等	目録システム地域講習会(雑誌コース)	国立情報学研究所	講師派遣
2009. 6. 18	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会(第2回)	箕面分館	
2009. 6. 19	学外組織会議等	国立大学図書館協会総会、理事会	新潟市	
2009. 6. 20	学外組織会議等	国立大学図書館協会館長フォーラム、マネジメント・セミナー	新潟市	
2009. 6. 23	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会(第1回)	神戸大学	
2009. 7. 2	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会(第3回)	箕面分館	
2009. 7. 6~ 7	学外組織会議等	日本医学図書館協会総会	国立保健医療 科学院	
2009. 7. 7	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第1回)	関西学院大学 梅田キャンパス	
2009. 7. 8	館内会議等	附属図書館評価委員会(第1回)	吹田分館	
2009. 7. 10	学外組織会議等	デジタルリポジトリ連合企画委員会	国立情報学研究所	
2009. 7. 15	館内会議等	吹田分館資料選定小委員会(第1回)	(メール回議)	
2009. 7. 16	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会(第4回)	箕面分館	
2009. 7. 30	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会(第5回)	箕面分館	
2009. 8. 4	学外組織会議等	国立大学図書館協会学術情報流通改革特別委員会	東京大学	
2009. 8. 5~ 7	研修講演等	学術ポータル担当者研修	名古屋大学	講師派遣
2009. 8. 10	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会(第2回)	(メール回議)	
2009. 8. 25	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第2回)	関西学院大学 梅田キャンパス	
2009. 8. 26 ~28	研修講演等	目録システム地域講習会(雑誌コース)	大阪市立大学	講師派遣
2009. 9. 1	館内会議等	生命科学図書館図書選定小委員会	(メール回議)	
2009. 9. 9~ 11	研修講演等	学術ポータル担当者研修	国立情報学研究所	講師派遣
2009. 9. 15	館内会議等	附属図書館評価委員会(第2回)	理工学図書館	
2009. 9. 18	研修講演等	DRF地域ワークショップ DRF-Mt. Machikane	大阪大学	運営に参加
2009. 9. 29 ~30	研修講演等	大学図書館職員短期研修(西地区)	京都大学	講師派遣
2009. 10. 7 ~10	研修講演等	DRFtech-Karuziawa	国立情報学研究所 (軽井沢)	運営に参加
2009. 10. 9	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第3回)	大阪市立大学	
2009. 10. 15	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会(第6回)	外国学図書館	
2009. 10. 15 ~16	研修講演等	大学図書館近畿イニシアティブ中級研修	大阪市立大学	運営に参加
2009. 10. 20	学外組織会議等	外国雑誌センター館幹事会	東京工業大学	
2009. 10. 21 ~23	研修講演等	学術情報リテラシー教育担当者研修(NIIと共催)	総合図書館	

日程	区分	内容	場所	特記事項
2009. 10. 22	学外組織会議等	国立大学図書館協会人材委員会（第2回）	山形大学	
2009. 10. 23	学外組織会議等	国立七大学図書館協議会、館長会議、事務部課長会議	東北大学	
2009. 10. 27 ～28	研修講演等	大学図書館職員短期研修（東地区）	東京大学	講師派遣
2009. 10. 29	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第7回）	外国学図書館	
2009. 11. 10	研修講演等	図書館総合展（フォーラム「10年後の図書館と大学」）	横浜市	講師派遣
2009. 11. 11	研修講演等	図書館総合展（DRF5 第5回DRFワークショップ「2009年、いま改めてリポジトリ」）	横浜市	運営に参加
2009. 11. 12	館内会議等	総合図書館図書選定小委員会	総合図書館	
2009. 11. 20	研修講演等	国立大学図書館協会シンポジウム（西地区）	神戸大学	講師派遣
2009. 11. 25	館内会議等	附属図書館評価委員会(第3回)	総合図書館	
2009. 11. 26	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第8回）	外国学図書館	
2009. 11. 27	学外組織会議等	日本医学図書館協会近畿地区例会	大阪医科大学	
2009. 11. 27	研修講演等	シンポジウム「遺跡資料リポジトリ」	大阪大学	運営に参加
2009. 11. 30	学外組織会議等	国立大学図書館協会理事会（秋の理事会）	名古屋大学	
2009. 12. 1	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第4回)	関西学院大学 梅田キャンパス	
2009. 12. 3 ～4	研修講演等	DRFIG2009 DRF International Conference 2009	東京工業大学	運営に参加
2009. 12. 9	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会事務連絡会	京都大学	
2009. 12. 10	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第9回）	外国学図書館	
2009. 12. 16	学外組織会議等	国立大学図書館協会人材委員会小委員会	国立情報学研究所	
2009. 12. 17	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第10回）	外国学図書館	
2010. 1. 14	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第11回）	外国学図書館	
2010. 1. 21 ～22	研修講演等	情報リテラシー教育担当者研修会	広島大学	講師派遣
2010. 1. 25	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第3回）	(メール回議)	
2010. 1. 27	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第5回)	大阪府立大学 中之島サライト	
2010. 1. 28	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第12回）	外国学図書館	
2010. 2. 5	研修講演等	DRF6 第6回DRFワークショップ「これまでの5年間、これからの5年間」	北海道大学	運営に参加
2010. 2. 8	学外組織会議等	国立大学図書館協会臨時理事会	東京大学	
2010. 2. 18	館内会議等	外国学図書館資料選定小委員会（第13回）	外国学図書館	
2010. 3. 4	学外組織会議等	国立大学図書館協会人材委員会（第3回）	東京都	
2010. 3. 11	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第4回）	立命館大学	
2010. 3. 17	館内会議等	附属図書館評価委員会(第4回)	理工学図書館	
2010. 3. 18	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会(第6回)	関西学院大学 梅田キャンパス	
2010. 3. 25	学外組織会議等	外国雑誌センター館幹事会と学術情報流通改革検討特別委員会との意見交換会	東京大学	

5-2. 研究開発室

室長	言語文化研究科	仁田義雄	副館長
室員	文学研究科	湯淺邦弘	教授
	文学研究科	飯倉洋一	教授
	サイバーメディアセンター	阿部浩和	教授
	基礎工学研究科	塩見英久	助教

2009. 4. 21 研究開発室会議（第1回）

平成21年度実施事項

1. 「懐徳堂文庫」資料の修復

（財）大阪大学後援会及び（財）朝日新聞文化財団の平成21年度助成により33点の修復・デジタル化を実施した。

2. 忍頂寺文庫目録作成

目録データ作成は完了し、データの再チェック及び冊子体目録版下作成を実施した。

3. 赤木文庫の翻字公開

学生有志による研究会により、翻刻テキストを一部作成した。

4. ICタグ実証実験

実証実験及びデータ検証を行い、ICタグ貼付位置・枚数の組合せやアンテナの工夫により読み取り率30%程度から97%程度まで改善した。

5. 大阪大学学術情報庫

- ・平成21年度末で15,700件の登録（平成21年度は約3,900件登録）
- ・「遺跡資料リポジトリ」に参画し、「大阪府遺跡資料リポジトリ」を3/26に正式公開した（約300件登録）。
- ・博士学位論文登録について積極的な広報活動を行い、平成21年度に370件登録した。

5-3. 図書館組織及び職員

5-3-1. 図書館組織図 (平成21年度末)

- ・ () 内は他部局籍職員で外数
- ・ 兼任、時間外開館担当要員は人数に含めない

専任職員		非常勤職員
部課長・補佐	係長・専門職員・班・係員	事務補佐員
9	42 (3)	44 (8)

5-3-2. 職員数一覧

(平成21年度末)

		総合	生命	理工	外国	人図	薬図	微研	蛋白	産研	サイバ-	合計
部長	図書館籍	1										1
課長	図書館籍	2	1		1							4
(室長)	図書館籍	*1										*1
課長(室長)補佐	図書館籍	2		1	1							4
係長・専門職員	図書館籍	12	3	2	4							21
	部局籍										1	1
係員・班員	図書館籍	14	3	2	2							21
	部局籍							1			1	2
専任職員合計	図書館籍	31	7	5	8	0	0	0	0	0	0	51
	部局籍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
	合計	31	7	5	8	0	0	1	0	0	2	54
非常勤職員	図書館籍	23	7	3	11							44
	部局籍					3	2		1	2		8
	合計	23	7	3	11	3	2	0	1	2	0	52
職員合計		54	14	8	19	3	2	1	1	2	2	106
非常勤(夜間)	図書館籍	13	8	11	9							41

*兼任のため、人数にはカウントしない。

専任職員数の推移

年度	1985	1987	1989	1991	1993	1995	1997	1999	2001	2003	2005	2006	2007	2009
専任職員数	72	67	66	64	63	58	56	55	53	50	51	50	59	54
指数	100	100	99	96	94	87	84	82	79	75	76	69	88	81

専任職員数は法人化までは公務員の定数削減方針に従って減少を続け、20年間で約7割となった。職員数の減少に対応し、業務を集約化して効率化を図るため、平成19年4月に事務組織の大幅な改編を行なった。2007年の職員数増加は、平成19年10月に大阪外国語大学附属図書館が箕面分館となったことによる。今後も長期的には減少傾向が続くものと予想される。

5-4. 図書館（室）資料室配置状況

地区の図書館業務を統括処理するセンター・ライブラリー

部局における図書業務を処理するブランチ・ライブラリー

学部・学科等におかれたサービス・ステーション

5-5. WG

図書館事務検討委員会設置要項に、特定の業務又は事項を調査・審議するため、ワーキング・グループを置くことが定められている。平成21年度は次のワーキング・グループが設置された。

広報・イベント計画WG（8名） WGの開催：4回（7/29, 10/13, 12/17, 3/2）

- 1) 図書館報、ニューズレター等の編集方針に関する事
- 2) 図書館HPの改善、維持・管理方針に関する事
- 3) 各種イベントの企画に関する事

図書実査・保存計画WG（9名） WGの開催：0回

- 1) 図書資産の実査計画策定に関する事
- 2) 図書館資料の中期的な保存計画の策定

情報リテラシー教育計画WG（9名） WGの開催：1回（メール会議12/15-12/25）

- 1) 「情報活用基礎」図書館利用法説明の実施計画に関する事
- 2) 図書館利用者教育の実施方針策定に関する事

電子コンテンツ形成WG（10名） WGの開催：0回

- 1) 機関リポジトリに関する事
- 2) DRFの活動に関する事

電子情報サービス向上WG（9名） WGの開催：0回

- 1) リンクリゾルバに関する事
- 2) OPACの改善に関する事

次期システム検討WG（仮称）（13名） WGの開催：3回（10/13, 12/8, メール回議（2/9-2/24））

- 1) 図書館システム等のリプレースに関する事

平成18年度までは、業務別にWGが組織されていたが、平成19年度に課題別に再編した。リンクリゾルバの導入を契機として平成20年度に電子情報サービス向上WGが新たに発足した。

職員が3キャンパス4館に分かれて勤務しているため、一同に会してWGをおこなうことがなかなか難しい。それを補うものとしてメールリングリストが活用されている。

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
図書受入業務WG	将来計画・評価WG		
雑誌業務WG	広報・イベント計画WG		
目録業務WG	蔵書構築・選書計画WG		
閲覧業務WG	図書実査・保存計画WG		
ILL業務WG	情報リテラシー教育計画WG		
電子情報WG	電子コンテンツ形成WG		
	サービス向上WG	利用者サービス向上WG	
	吹田分館改修計画WG		
		電子情報サービス向上WG	
			次期システム検討WG

5-6. 能力開発（研修会等への参加）

開催年月日	研修会等名称[主催名]	場 所	参加者数
4/14~16	大阪大学新入職員研修	コンベンションセンター	2名
4/21	スターオフィス説明会（情報推進部）	コンベンションセンター	2名
4/22~6/23	情報システム統一研修 情報リテラシAコース （ホームページ作成）	職場（自習）	1名
4/22~6/23	情報システム統一研修 情報リテラシBコース （データ解析）	職場（自習）	1名
4/22~6/23	情報システム統一研修 XML技術	職場（自習）	1名
6/9	附属図書館初任者等研修	総合図書館・図書館ホール	7名
6/12	研修会「図書館における資料保存～酸性紙劣化と対策について～」	総合図書館・図書館ホール	25名
6/12	Web of Science, Journal Citation Reports 最新情報説明会	京都大学	1名
6/16~18	事務情報化研修(Excel)	コンベンションセンター	5名
6/16~18	事務情報化研修(PowerPoint)	コンベンションセンター	4名
6/24	学術情報ソリューションセミナー（サンメディア）	（梅田）	4名
7/1~12/31	大阪大学外国語研修（英語）	（ジオス）	1名
7/6~17	大学図書館職員長期研修	筑波大学	1名
7/7~9	公文書保存管理講習会	国立公文書館	1名
7/10	LIMEDIO Seminar 2009	（梅田）	1名
7/15~17	大阪大学課長補佐研修	本部事務棟	2名
7/21	懐徳堂資料修復現場見学	（大入：京都市）	12名
7/21~9/23	情報システム統一研修 情報リテラシAコース （ホームページ作成）	職場（自習）	4名
7/21~9/23	情報システム統一研修 情報リテラシBコース （データ解析）	職場（自習）	1名
7/21~9/23	情報システム統一研修 XML技術	職場（自習）	3名
8/5~7	平成21年度学術ポータル担当者研修	名古屋大学	1名
8/26~28	平成21年度目録システム地域講習会（雑誌コース）	大阪市立大学	1名
9/1	富士通 大学図書館パッケージ「Iiswave-Jシリーズ」ご紹介セミナー	（京橋）	2名
9/2~4	平成21年度図書館等職員著作権実務講習会	京都大学	2名
9/7~9	大阪大学係長研修	コンベンションセンター	4名
9/17	国立国会図書館講演会「インターネットと文化」	国立国会図書館関西館	1名
9/18	DRF-Mt. Machikane	総合図書館	4名
9/29~10/2	大学図書館職員短期研修（NII）	京都大学	2名
10/3	DRF-Med	東京慈恵医科大学	1名
10/5~9	平成21年度漢籍担当職員講習会（初級）	京都大学	1名
10/7~10	DRFtech-Karuizawa	NII軽井沢セミナーハウス	2名
10/14	スターオフィス説明会（情報推進部）	コンベンションセンター	1名
10/15~16	大学図書館近畿イニシアティブ中級研修	大阪市立大学	3名
10/21~23	学術情報リテラシー教育担当者研修（NII）	総合図書館・図書館ホール	1名
10/21, 28, 11/4, 10	平成21年度大阪大学法人簿記研修	コンベンションセンター	2名
10/22~12/11	情報システム統一研修 情報リテラシAコース （ホームページ作成）	職場（自習）	1名
10/22~12/11	情報システム統一研修 情報リテラシCコース（プレゼンテーション技法）	職場（自習）	1名
10/22~12/11	情報システム統一研修 XML技術	職場（自習）	1名
10/27~28	事務情報化研修（Excel応用）	コンベンションセンター	4名
10/29~30	事務情報化研修（Access初級）	コンベンションセンター	1名
11/1~3/31	大阪大学国際化拠点整備事業による英語研修	（ジオス）	1名
11/5~6	平成21年度科学技術情報研修	国立国会図書館関西館	1名
11/10~13	第29回西洋社会科学古典資料講習会	一橋大学	1名
11/10	平成21年度大阪大学職員のための英語プレゼンテーション能力養成研修	銀杏会館	3名
11/11	第5回DRFワークショップ	（パシフィコ横浜）	3名

開催年月日	研修会等名称[主催名]	場 所	参加者数
11/12	石濱文庫記念講演会	外国学図書館	18名
11/16~20	平成21年度漢籍担当職員講習会（中級）	京都大学	1名
11/17	第8回懐徳堂アーカイブ講座	総合図書館・図書館ホール	15名
11/18~19	平成21年度アジア情報研修	国立国会図書館関西館	1名
11/19	平成21年度国立大学図書館協会シンポジウム	神戸大学	2名
11/24	兵庫県大学図書館協議会講演会	関西学院大学	3名
11/24	四大学図書館研修会 講演会	関西学院大学	3名
11/27	遺跡資料リポジトリ・シンポジウム	総合図書館・図書館ホール	10名
11/27	京都大学図書館機構第2回講演会	京都大学	3名
12/3~4	DRFIG2009	東京工業大学	2名
12/18	ライブラリ・コネクト・ワークショップ2009（エルゼビア）	（梅田）	1名
12/24	シンポジウム「学術情報流通の改革を目指して3」	東京大学	2名
12/28	附属図書館学外研修等成果報告会	総合図書館・図書館ホール	33名
1/18	SISTセミナー	（梅田）	1名
1/18~3/17	情報システム統一研修 情報リテラシBコース （データ解析）	職場（自習）	1名
1/18~3/17	情報システム統一研修 ネットワーク基礎	職場（自習）	2名
1/20~22	平成21年度日本古典籍講習会	国文学研究資料館	1名
2/5	第6回DRFワークショップ	北海道大学	2名
2/23	平成21年度京都大学図書館機構実務研修	京都大学	2名
2/26	平成21年度ODINSセキュリティ講習会（インターネットセキュリティ基礎）	银杏会館	2名
3/19	平成21年度ODINSセキュリティ講習会（システム管理者向けLinuxサーバ構築セミナー）	CMC吹田	1名

5-7. 図書館経費

5-7-1. 資料購入費

平成21年度資料購入費

(単位：千円)

区分	図書購入費	雑誌購入費	電子資料	その他	計
総合	118,364	117,673	495,604	7,065	738,706
生命	11,631	128,122	20,557	1,196	161,506
理工学	18,021	27,391	2,237	978	48,627
外国学	22,049	5,720	250	2,759	30,778
その他	12,317	34,557	1,156	807	48,837
計	182,382	313,463	519,804	12,805	1,028,454

図書購入費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	190,929	169,294	181,355	191,426	476,873	125,223	118,364
生命	8,236	10,258	10,091	14,662	16,417	12,112	11,631
理工学	30,544	25,991	21,906	20,436	21,641	20,378	18,021
外国学					56,033	28,425	22,049
その他	42,772	24,793	16,639	15,808	15,142	13,593	12,317
全学	272,481	230,336	229,991	242,332	586,106	199,731	182,382
指数	100	85	84	89	215	73	67

雑誌購入費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	312,796	300,170	258,209	227,674	264,332	134,276	117,673
生命	226,705	238,844	251,029	237,720	144,292	126,453	128,122
理工学	154,451	160,969	157,920	146,295	64,088	40,281	27,391
外国学					12,553	6,210	5,720
その他	80,499	81,150	79,371	75,850	51,458	40,010	34,557
全学	774,451	781,133	746,529	687,539	536,723	347,230	313,463
指数	100	101	96	89	69	45	40

その他の資料購入費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	4,536	4,028	5,654	7,625	7,183	7,050	7,065
生命	550	778	441	57	991	862	1,196
理工学	781	489	873	404	441	414	978
外国学					2,242	2,248	2,759
その他	2,719	222	82	248	9	108	807
全学	8,586	5,517	7,050	8,334	10,866	10,682	12,805
指数	100	64	82	97	127	124	149

平成20年度から電子資料 (EJ, DB, EB) を図書・雑誌とは別に算出。

資料費総額の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	508,261	473,492	445,218	426,725	748,388	793,640	738,706
生命	235,491	249,880	261,561	252,439	161,700	161,111	161,506
理工学	185,776	187,449	180,699	167,135	86,170	62,401	48,627
外国学					70,828	36,883	30,778
その他	125,990	106,165	96,092	91,906	66,609	54,473	48,837
合計	1,055,518	1,016,986	983,570	938,205	1,133,695	1,108,508	1,028,454
指数	100	96	93	89	107	105	97

電子的情報資料費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
データベース*	11,339	11,795	11,681	12,007	26,101	18,026	18,534
電子ジャーナル**	47,875	72,510	126,221	147,243	429,443	523,482	495,551
電子ブック						9,357	5,719
合計	59,214	84,305	137,902	159,250	455,543	550,865	519,804
指数	100	142	233	269	769	930	878

*データベース経費のうち、図書館負担分

**全学的電子ジャーナル経費として計上された金額（サイトライセンス+パッケージ系電子ジャーナル不足分）

5-7-2. 図書館総経費

運営費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	358,160	324,451	340,900	324,120	363,266	342,506	367,181
生命	166,837	172,983	164,613	148,130	100,500	107,489	102,511
理工学	72,163	63,676	72,181	69,075	63,816	60,929	69,798
外国学					91,493	114,258	116,877
合計	597,160	561,110	577,694	541,325	619,075	625,182	656,367
指数	100	94	97	91	104	105	110

図書館総経費の推移

(単位：千円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
総合	866,421	797,943	786,118	750,845	1,111,654	1,136,146	1,105,887
生命	402,328	422,863	426,174	400,569	262,200	268,600	264,017
理工学	257,939	251,125	252,880	236,210	149,986	123,330	118,425
外国学	0	0	0	0	162,321	151,141	147,655
その他	125,990	106,165	96,092	91,906	66,609	54,473	48,837
合計	1,652,678	1,578,096	1,561,264	1,479,530	1,752,770	1,733,690	1,684,821
指数	100	95	94	90	106	105	102

大学総経費に占める図書館経費の割合

(単位：百万円)

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
資料費	1,056	1,017	984	938	1,134	1,109	1,028
割合	1.08%	1.00%	0.93%	0.85%	0.94%	0.87%	0.74%
運営費	597	561	578	541	619	625	656
割合	0.61%	0.55%	0.55%	0.49%	0.52%	0.49%	0.47%
総経費	1,653	1,578	1,561	1,480	1,753	1,734	1,685
割合	1.69%	1.55%	1.48%	1.33%	1.46%	1.35%	1.20%
大学総経費※	97,611	101,889	105,379	110,882	120,138	128,004	139,845

※H16以降は大阪大学決算報告書の支出決算額

資料費は平成16年度以降減少を続けていたが、平成19年度に大手出版社の電子ジャーナルをE-only契約に移行するとともに、主要電子ジャーナル維持のための経費を確保できたこと、電子ジャーナルやデータベースのバックファイル整備のための重点推進経費の追加配分を受けたこと、統合により大阪外国語大学附属図書館が加わったこと等により急増している。

運営費が平成19年度に全体として増加しているのは、大阪外国語大学附属図書館が加わったため。平成19年度に総合図書館の運営費が急増し、生命科学図書館、理工学図書館で減少しているのは、事務組織再編で両館の受入・目録部門を総合図書館に統合したためであり、外国学図書館を除いた3館の運営費は減少している。

平成20年度に耐震改修工事がおこなわれたが、一時的な経費であるため、運営費には含めていない。

5-8. 規則・制度

平成21年度における図書館諸規則の変更

	施行日付	区分	名称	内容	
制定	2009. 6. 2	本館	附属図書館本館ノートパソコン貸出取扱い要項		
	2009. 10. 22	外国	附属図書館外国学図書館資料選定基準		
			附属図書館外国学図書館寄贈資料受入れ及び管理基準		
2010. 1. 20	総合	附属図書館総合図書館女性教職員等休憩室使用要項			
改正	2009. 4. 1	全館	図書館委員会規程	組織名変更に伴う改正	
		本館	附属図書館本館図書選定小委員会設置要項	委員選出部局	
		吹田	附属図書館吹田分館防災管理規程	耐震改修完了に伴う改正	
			附属図書館吹田分館利用内規		
			附属図書館吹田分館グループ学習室利用取扱い要項		
	附属図書館理工学図書館図書館ホール利用取扱い要項				
	2009. 5. 8	全館	附属図書館電子図書館委員会内規	委員選出部局	
	2009. 8. 1	全館	附属図書館規程	館名の変更等に伴う改正	
			附属図書館利用規程		
			附属図書館の保有する個人情報の適切な管理に関する規程		
			附属図書館豊中地区過半数代表者選出人規程		
			附属図書館事務部分課に関する内規		
			附属図書館事務部事務分掌に関する内規		
			附属図書館が所掌する固定資産（土地、建物、建物附属設備及び構築物）の管理内規		
			附属図書館経理事務取扱内規		
			図書の不用決定に関する処理要項		
			附属図書館職員の休暇等の承認の専決について		
			総合		附属図書館総合図書館運営委員会規程
					附属図書館総合図書館防火管理規程
					附属図書館総合図書館防災管理規程
					附属図書館総合図書館利用内規
					附属図書館総合図書館情報検索サービス実施要項
					附属図書館総合図書館外部システムオンライン情報検索サービス実施要項
					附属図書館総合図書館公用貸出し取扱い要項
					附属図書館総合図書館書庫棟利用取扱い要項
					附属図書館総合図書館研究個室利用取扱い要項
		附属図書館総合図書館貴重図書室利用取扱い要項			
		生命	附属図書館総合図書館ノートパソコン貸出取扱い要項		
			附属図書館総合図書館図書選定小委員会設置要項		
			附属図書館総合図書館図書館ホール使用要項		
			附属図書館総合図書館図書館ホール使用細則		
			附属図書館総合図書館図書不用決定基準		
			附属図書館総合図書館貴重資料の指定及び取扱い要領		
			附属図書館生命科学図書館運営委員会規程		
			附属図書館生命科学図書館防火管理規程		
			附属図書館生命科学図書館防災管理規程		
			附属図書館生命科学図書館利用内規		
		理工	附属図書館生命科学図書館図書選定小委員会内規		
			附属図書館生命科学図書館公用貸出し取扱い要項		
			附属図書館生命科学図書館個室利用要項		
			附属図書館生命科学図書館グループ研究室利用要項		
			附属図書館生命科学図書館A/Vホール利用要項		
			附属図書館生命科学図書館ラーニング・リソース・センター利用要項		
			附属図書館生命科学図書館外部システムオンライン情報検索サービス実施要項		
	附属図書館生命科学図書館貴重図書室利用取扱い要項				
	附属図書館生命科学図書館資料不用決定基準				
	附属図書館理工学図書館運営委員会規程				
理工	附属図書館理工学図書館防火管理規程				
	附属図書館理工学図書館防災管理規程				
	附属図書館理工学図書館利用内規				

	施行日付	区分	名称	内容
改正	2009. 8. 1	理工	附属図書館理工学図書館運営委員会資料選定小委員会内規	館名の変更等に伴う改正
			附属図書館理工学図書館公用貸出し取扱い要項	
			附属図書館理工学図書館研究個室利用取扱い要項	
			附属図書館理工学図書館グループ学習室利用取扱い要項	
			附属図書館理工学図書館図書館ホール利用取扱い要項	
			附属図書館理工学図書館図書不用決定基準	
		外国	附属図書館外国学図書館運営委員会規程	
			附属図書館外国学図書館防火管理規程	
			附属図書館外国学図書館防災管理規程	
			附属図書館外国学図書館利用内規	
			附属図書館外国学図書館公用貸出し取扱い要項	
			附属図書館外国学図書館グループ学習室利用取扱い要項	
			附属図書館外国学図書館視聴覚施設・設備利用要項	
			附属図書館外国学図書館資料不用決定基準	
			附属図書館外国学図書館貴重図書利用要項	
全館	2010/1/1	附属図書館インターネットによる広報実施要項	組織名変更に伴う改正	
		附属図書館ネットワーク運用管理委員会要項		
		附属図書館が所掌する固定資産（土地、建物、建物附属設備及び構築物）の管理内規		総合図書館女性教職員等休憩室設置に伴う改正
全館	2010/1/21	附属図書館豊中地区過半数代表者選出人規程	館名の変更等に伴う改正	
理工	2010/2/12	附属図書館理工学図書館研究個室利用取扱い要項		
		附属図書館理工学図書館グループ学習室利用取扱い要項		
廃止	2010/3/31	全館	附属図書館性差別問題委員会に関する要項	2010/4/1「附属図書館におけるハラスメントの防止等に関する内規」施行

平成21年度における組織・制度に関する主要事項

- ・5月7日から理工学図書館に、6月2日から総合図書館にTAを配置した（授業期間中のみ、各1名）。
- ・7月1日付けで利用支援課情報ナビゲート班に専門職員（サービス企画主担当）を配置した。
- ・8月1日付けで館名を変更した。

6. 資料

6-1. 理念と目標

平成20年2月13日図書館委員会承認
平成20年4月16日部局長会議報告

大阪大学附属図書館の理念と目標

理 念

大阪大学は、その理念・目標に基づき、世界最先端の研究および教育の実現に不可欠な全学的組織として大阪大学附属図書館（以下、「図書館」とする）を設置し、学術情報基盤を完備した知の拠点の構築をめざす。

この任務の遂行のために図書館は、最先端の学術情報、利用者支援サービス、および豊かな学習・教育・研究環境を、学内者はいうまでもなく地域・社会の利用者に広く提供し、学内各組織と協力し、学外の学術機関とも積極的に交流して、学術活動の進歩に奉仕する。

目 標

- 1 図書館は、電子情報も含めて、人類の知的遺産としての資料を適切に選定・収集・組織化・保存し、それへの最良のアクセスを提供する。
- 2 図書館は、豊富な資料および関連情報の提供、および利用者支援システムの整備を通じて教育・研究活動を支援する。
- 3 図書館は、資料および関連情報のほか情報リテラシー教育の提供によって学生の主体的な学習、および教養の習得を支援する。
- 4 図書館は、学内各組織と連携協力するとともに、国内外の図書館および関連機関との相互協力・交流を推進し、学術情報流通の拠点として機能することをめざす。
- 5 図書館は、施設・資料の公開のみならず講演・展示などの催しを通じて地域・社会に貢献する。
- 6 図書館は、以上の目標を達成する基礎として、利用者のニーズを的確に把握し、それに応え、さらに図書館職員の専門職員としての知識・技能・意識の向上を図る。

第二期中期目標期間中の附属図書館の重点課題

6-3. 沿革

年 月	事 項
1931(S 6). 5	大阪帝国大学の創立と同時に附属図書館が設置され、医学部教授高木耕三が初代館長に補せられた。
1931(S 6). 5	「附属図書館規程」及び同「細則」を制定施行。
1932(S 7)	帝国大学附属図書館協議会に加盟。
1933(S 8). 3	官立の大阪工業大学が本学工学部になり、4月に旧大阪工業大学附属図書館を工学部分室とした。
1934(S 9). 9	微生物病研究所が設立され、図書分室が開設された。
1939(S14). 11	産業科学研究所が設立され、図書分室が開設された。
1944(S19). 1	音響科学研究所が設立され、図書分室が開設された。
1946(S21). 11	医学部内にあった附属図書館が隣接の医学部記念会館の一部に移転。工学部図書分室に加え、医学部図書館、理学部図書館をそれぞれ図書分室と改称し、分室に分室長をおいた。
1947(S22). 9	官制の改正により大阪大学附属図書館と改められた。
1948(S23)	米国政府から戦時中の学術雑誌バック・ナンバーの寄贈を受け、医学部記念会館2階に附属図書館の閲覧室を開設。
1948(S23). 9	法文学部が新設され、図書分室が置かれた。
1949(S24). 5	大阪高等学校蔵書を一部移管して一般教養部南校図書分室を開設。
1949(S24). 5	大阪府立浪速高等学校蔵書を移管して一般教養部北校図書分室を開設。
1949(S24). 12	旧懐徳堂の蔵書約3万6千冊が懐徳堂記念会より文学部に寄贈された。
1949(S24). 12	含翠堂文庫が文学部に寄贈された。
1949(S24)	薬学専門部図書室が開設された(S26に医学部薬学科図書室と改称)。
1950(S25). 9	「大阪大学図書館委員会規程」が制定された。
1951(S26). 4	医学部歯学科が分離独立して歯学部となり、歯学部図書分室が開設された。
1952(S27). 1	従来の各分室の名称を分館に変更。
1952(S27)	前年に産業科学研究所の一部門となった音響科学研究所図書分室が、産業科学研究所分館の枚方分室となった。
1952(S27). 7	医学部記念会館が面積狭隘となったため、本館が一般教養部南校図書分室に移転。
1952(S27). 11	法文学部分館を文学部・法経学部分館と改称。
1953(S28). 8	文学部・法経学部分館を文学部・法学部・経済学部分館と改称。
1953(S28). 10	事務長制に改組。
1953(S28). 11	本館が一般教養部北校へ移転。
1955(S30). 2	「大阪大学附属図書館長選考基準」が制定された。
1955(S30). 6	評議会規程改正により附属図書館長が官職指定の評議員とされた。
1955(S30). 7	医学部薬学科が薬学部として分離独立し、薬学部分館が設置された。
1955(S30). 9	新たに「大阪大学附属図書館規程」が制定された(旧規程は廃止)。
1955(S30). 9	国立学校設置法施行規則に準拠し、各学部図書分室はその名称を分館と改称。
1955(S30). 12	「大阪大学附属図書館閲覧規程」が制定施行された。
1956(S31). 3	懐徳堂文庫を文学部から管理換した。
1958(S33). 6	蛋白質研究所図書分館が開設された。
1960(S35). 3	中之島分館が竣工(2,503㎡)し、開館式を挙げる。
1960(S35). 4	医学部、理学部、歯学部、微生物病研究所、蛋白質研究所、医学部附属病院の各分館を中之島分館に統合し、総務、受入、運用の3掛を設置。
1960(S35). 4	豊中地区本館第1期工事が完成(1,549㎡)し、教養部南校、北校両分館を統合して移転。
1960(S35). 4	本館が開架式閲覧室を開室(約5,000冊)。
1961(S36). 2	文・法・経済学部分館が学部毎の図書室に分散し、本館に移転。
1961(S36). 2	中之島分館でレファレンス・サービスを開始。
1961(S36). 4	基礎工学部が設置され、整理業務を本館で開始。
1962(S37). 10	本館・分館間等の相互貸借のため、豊中地区と中之島地区との間に専用自動車の運行を開始。
1964(S39). 4	本館内の文・法・経済3学部図書室を統合。総務、受入、運用、整理の4掛とした。
1964(S39). 4	全学洋書総合目録編成を開始。
1964(S39). 9	基礎工学部が図書分室を開設。
1964(S39)	外国雑誌一括購入を開始。
1965(S40). 4	部課制(1部2課)となった。
1965(S40). 7	理学部が豊中地区に移転し、図書室も中之島分館から分離して、独自の分室を設置。
1965(S40). 8	中之島分館の改装が終了。
1965(S40). 10	薬学部分館が増改築した。
1966(S41). 1	中之島図書館で「NAKATO NEWS」を創刊(~S58)。
1966(S41). 3	本館第2期工事が完成(1,545㎡)。
1966(S41). 4	本館の時間外開館を平日18時、土曜日14時まで、中之島分館は平日20時、土曜日17時まで延長。
1967(S42). 9	「大阪大学図書館報」を創刊。

年 月	事 項
1967(S42). 10	微生物病研究所が吹田地区に移転し、図書分室を開設。
1967(S42). 11	医療技術短期大学部図書室が開設された。
1968(S43). 5	指定図書制度5か年計画の初年度分2,916千円が認められた(学内措置)。
1968(S43). 6	大阪地区大学図書館新聞等の分担保存に関する懇談会でS44年1月1日分から国内新聞を分担保存することを決定(大阪大学は読売新聞。7月には外国新聞にも広げ、大阪大学はNew York Times, Le Mondeを分担)。
1970(S45). 4	中之島分館にテレックスを設置。
1970(S45). 4	閲覧課に参考掛を設置。
1970(S45). 10	吹田分館が竣工(2,957㎡)し、翌年7月工学部分館と産業科学研究所分館を統合。
1970(S45). 12	業務機械化ワーキング・グループが発足。
1971(S46). 4	総務掛を庶務掛と会計掛に分離。
1971(S46). 11	吹田分館で「Library News」を創刊(～S58)。
1972(S47). 1	図書館業務システム用電算機FACOM230/15(富士通)を設置(本館。4月以降、業務電算処理開始)。
1972(S47). 2	第3期本館増築が完成(4,914㎡)。
1973(S48). 4	附属図書館機械化ワーキング・グループが岸本賞を受賞。
1973(S48). 4	本館で速報誌の目次速報サービスを開始(～H10.3)。
1974(S49). 5	第1回「いちよう祭」展示会が開催された。
1975(S50). 3	本館旧館改修工事が終了。
1975(S50). 3	薬学部の吹田地区移転に伴い、薬学部分館が吹田地区に移転。
1975(S50). 3	人間科学部図書分室を開設。
1976(S51). 4	湯川記念室(S27.9設置)が本館に移転。
1976(S51). 10	「大阪大学附属図書館の歴史と現状に関する資料集」を刊行。
1977(S52). 4	英国国立図書館貸出部(BLLD)の文献複写サービスの利用を開始。
1977(S52). 7	中之島分館が医学・生物学系外国雑誌の全国拠点図書館として指定された。
1977(S52). 10	中之島分館でJOISオンライン情報検索サービスを開始(吹田分館はS53.10、本館はS56.4)。
1979(S54). 4	国立大学等図書館間文献複写経費一括清算制度が実施され、本館が複写データ処理センターとなる。
1979(S54). 10	大阪大学所蔵逐次刊行物のCASSI登録を開始。
1980(S55)	「医学・生物学系拠点図書館外国雑誌目録」「自然科学系拠点図書館外国雑誌目録」を刊行。
1981(S56). 4	中之島分館に医学情報課が設置され、同時に参考調査協力掛が新設された。
1981(S56). 4	吹田分館に業務主任を置くこととなり、整理課課長補佐を充てた。
1981(S56). 4	本館にブック・ディテクション・システムを設置(吹田分館はS56.8)。
1981(S56). 6	本館書庫棟増築が完成(1,950㎡)。
1983(S58). 3	図書館業務システムをACOS450(NEC)に更新。
1983(S58). 9	中之島分館歯学分室を開設。
1985(S60). 1	東京大学文献情報センター(現:国立情報学研究所)に接続。
1986(S61). 8	図書館業務システムをACOS610(NEC)に更新。
1986(S61). 11	吹田分館増築が完成(2,213㎡)。
1987(S62). 9	学術情報センター目録システム地域講習会を開催。
1988(S63). 3	本館新玄関工事が完了。
1988(S63). 4	整理課を情報管理課に、閲覧課を情報サービス課に名称変更。
1988(S63). 8	大型計算機センターで大阪大学学術雑誌(洋)データベースの検索サービスを開始。
1988(S63). 9	OPACサービスを開始。
1989(H 1). 1	電話回線を利用したOPAC無手順検索の提供を開始。
1989(H 1). 10	中之島分館でCD-ROM情報検索サービスを開始(本館はH3.7から、吹田分館はH5.9から)。
1990(H 2). 1	文献複写料金徴収猶予制度を開始。
1991(H 3). 6	生命科学図書館が竣工した(6,481㎡)。
1991(H 3). 7	「大阪大学附属図書館年次報告」を創刊。
1992(H 4). 4	訓令改正により中之島分館、薬学部分館、歯学分室を統合し「生命科学分館」となる。
1992(H 4). 4	図書館業務システムをACOS3400-20(NEC)に更新した。パッケージシステムALISを導入。
1992(H 4). 4	NACSIS-ILLによる相互利用サービス開始。
1992(H 4). 6	入館自動チェック・システムを導入した(生命科学分館は6月、吹田分館は7月、本館は8月から)。
1992(H 4). 6	週休2日制となった。生命科学分館は土曜開館を実施(本館はH6.4、吹田分館はH6.10から)。
1994(H 6). 2	「大阪大学附属図書館自己評価報告書」及び「大阪大学附属図書館本館新築基本計画書」を作成。
1994(H 6). 9	北摂地区集中豪雨により本館が浸水被害を受けた。冠水した図書や物品が多数にのぼり、被害総額約1億円となった。
1994(H 6). 9	OPACを学内LAN(ODINS)上でサービス開始。

年 月	事 項
1995(H 7). 1	阪神・淡路大震災が発生した。各館室で書架倒壊、図書散乱、ガラス破損、壁亀裂等の多大な被害が生じた。
1995(H 7). 2	学内予算措置を得て遡及入力を開始。
1995(H 7). 3	CD-ROMサーバを導入。学内LAN上でCD-ROM検索サービス開始。
1996(H 8). 3	医療技術短期大学の廃止に伴い、同図書室閉室。
1996(H 8). 4	図書館WWWホームページ開設。
1996(H 8). 4	本館土曜開館等の時間延長。平日21時まで、土曜日10時～17時。
1996(H 8). 9	ホームページ上で電子ジャーナル提供開始。
1997(H 9). 3	図書館業務システムをUNIXをOSとするシステム(NEC LICSU-UX)に更新した。クライアント・サーバ方式へ移行。
1997(H 9). 3	学術情報センター(現:国立情報学研究所)に複写データ処理センター業務を移管。
1997(H 9). 4	WWW版OPACサービスを開始。
1997(H 9). 12	懐徳堂資料の一部を電子化し、WWWで電子展示を公開。
1998(H10). 3	本館でコンテンツシートサービスを廃止(吹田分館はH10に廃止)。
1998(H10). 4	データベース検索システムに利用者負担制を導入(～H20.3)。
1999(H11). 4	吹田分館で土曜開館の時間延長(10時～17時)開始。
1999(H11). 5	研究開発室が発足。
2000(H12). 3	本館新築、改修工事が完了(新館9,432㎡)。
2000(H12). 4	本館、生命科学分館で日曜開館を開始(本館10時～17時、生命科学分館12時～17時)。
2000(H12). 4	サイバーメディアセンターの発足に伴い、附属図書館の電子図書館部門を移行。
2000(H12). 4	基礎工学部、理学部図書室を本館に統合した。組織再編を実施。
2000(H12). 9	本館新館、改修部分がオープン。
2000(H12). 12	コマンド版OPACサービス終了。
2001(H13). 3	図書館業務システムをLinuxをOSとするシステム(NEC LICSU-LX)に更新。
2001(H13). 4	生命科学分館の土・日曜開館サービスの拡大(開館時間を10時～17時、貸出サービスを実施)。
2001(H13). 4	吹田分館で日曜開館開始(開館時間は10時～17時)。
2001(H13). 10	電子図書館システムによる情報コンセント、マルチメディア端末利用開始。衛星放送受信・配信システムを導入。
2002(H14). 9	学術雑誌専門委員会設置。
2003(H15). 3	吹田分館バリアフリー化のため改修(～6月)。
2003(H15). 4	学生証による入館、貸出サービス開始。
2003(H15). 8	生命科学分館で8月の開館時間延長(9時～21時)。
2004(H16). 4	大阪大学が国立大学法人となり、附属図書館の設置は新たに「大阪大学組織規程」により定められた。
2004(H16). 4	副館長を設置。学術雑誌専門委員会、電子図書館システム専門委員会を廃止し、電子図書館専門委員会を設置。図書館評価委員会、図書館施設委員会設置。教育情報室のもとにデジタルコンテンツ委員会設置。
2004(H16). 4	本館、吹田分館で自動貸出装置の運用開始。
2004(H16). 4	本館で授業休業期の開館時間延長(9～19時)、本館・吹田分館で授業休業期の土日開館実施(10～17時)。
2004(H16). 4	人間科学研究科図書室業務の多くを生命科学分館に移管。
2004(H16). 7	国立大学図書館協会総会を大阪大学で開催。
2005(H17). 7	ペットボトル等密閉可能な容器に入った飲物の館内利用を許可。
2006(H18)	一般市民への図書貸出サービスを開始。
2006(H18)	「附属図書館規程」を大幅に改正。附属図書館長は総長の指名する副学長、副館長は複数制とし分館長を兼務。
2006(H18). 12	豊中本館、吹田分館で全学無線LANの試行運用開始。
2007(H19). 2	大阪大学学術情報庫(OUKA 桜華)を公開。
2007(H19). 3	図書館システムを更新、Webベースへ移行。サイバーメディアセンター汎用コンピュータシステムと共同調達。
2007(H19). 4	事務組織再編。1部3課1室体制。係組織を班編成に変更し、生命科学分館、吹田分館の受入・目録業務を本館に集約。
2007(H19). 10	大阪外国語大学統合に伴い箕面分館が発足。1部4課1室体制。
2007(H19). 10	電子図書館専門委員会を電子図書館委員会に改称。
2008(H20). 3	データベース利用者負担方式を廃止。無料化。
2008(H20). 4	「大阪大学附属図書館の理念と目標」を制定。
2008(H20). 8	本館、吹田分館で耐震改修工事開始(3月竣工)。
2008(H20). 11	LibQUAL+ を実施。
2008(H20)	生命科学分館、箕面分館にODINS5期整備による全学無線LANを設置。
2009(H21). 4	吹田分館旧館の耐震改修工事完了、ラーニング・commons開設、TA配置(5月から)。
2009(H21). 5	本館・吹田分館の授業期開館時間延長(平日22時閉館、土日19時閉館、祝日開館)。
2009(H21). 6	本館B棟・旧書庫棟の耐震改修工事完了、ラーニング・commons開設、TA配置。

年 月	事 項
2009 (H21). 8	本館を総合図書館、生命科学分館を生命科学図書館、吹田分館を理工学図書館、箕面分館を外国学図書館へ名称変更。

大阪外国語大学附属図書館（昭和24年5月～平成19年9月）

年 月	事 項
1949 (S24)	国立学校設置法により大阪外国語大学が設置され、同時に附属図書館発足。
1954 (S29)	上八学舎に図書館完成
1962 (S37)	LL(語学実習装置)40ブース導入
1966 (S41)	新館書庫増設
1979 (S54)	箕面市へ大学移転。新図書館完成。ブックディテクション装置を導入。
1985 (S60)	図書館コンピュータシステム導入
1988 (S63)	海外テレビ放送受信システム設置
1997 (H 9)	図書館入退館システム及び自動貸出装置を導入
2004 (H16)	AVライブラリーが総合研究棟に移転
2006 (H18)	箕面市立図書館と連携協定を締結し、相互利用サービスを開始
2007 (H19)	改修により閲覧室と書架を増設、大阪大学と統合し箕面分館となる

6-4. 最近の図書館の活動

※次の用語は原則として略語としている。「電子ジャーナル」=EJ、「データベース」=DB、「ホームページ」=HP、「サイバーメディアセンター」=CMC

年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
開館日及び時間	・本館で授業休業期の開館時間延長、土日開館実施 ・吹田分館で授業休業期の土日開館実施			・箕面分館で授業期の土日の開館時間延長を決定		・総合図書館及び理工学図書館で授業期の開館時間を延長（平日22時閉館、土日19時閉館、祝日開館）
入館・貸出	・本館、吹田分館で自動貸出装置の運用開始 ・教員を対象に貸出図書のリターン方法を改善	・卒業生への貸出を開始	・一般市民への貸出を開始 ・卒業生への貸出サービスを拡大	・地区間資料配送便の運用を開始し、学内主要図書館室のどこでも図書が返却できる「どこでも返却サービス」を開始（統合後は箕面分館でも実施） ・「Webサービス」（図書の予約、貸出更新、貸出・予約状況照会等）開始 ・学内主要図書館室で利用登録申込時の仮利用者票の発行、即日貸出サービスを開始 ・貸出冊数の拡大（全館）、貸出期間の延長（生命科学分館）を決定 ・一般市民への貸出冊数の拡大を決定（本館、生命科学分館、箕面分館）	・貸出冊数の拡大（全館）、貸出期間の延長（生命科学分館）を実施 ・一般市民への貸出冊数の拡大（本館、生命科学分館、箕面分館）を実施	
文献複写・ILL	・ILL複写サービスを改善 ・Arielの利用促進策を実施 ・Webを利用した学外ILL申込みサービス開始		・文献複写料金の改定を決定	・生協設置複写機（プリペイドカード式、白黒1枚10円）を3館に導入 ・文献複写料金を改定、カラー料金を設定（学内者：白黒公費1枚10円、白黒公費1枚50円、カラー私費1枚60円、学外者：来館カラー1枚80円、ILL白黒1枚40円、カラー1枚100円） ・「Webサービス」（図書・文献複写の取り寄せ等）開始		
電子情報	・EBSCOhost、朝日新聞記事データベース「聞蔵」トライアル実施	・Scopusのサービス開始 ・戦前の朝日・読売新聞、「婦人画報」電子版のサービス開始	・主要出版社EJのE-only化を決定 ・Nature関連誌のEJを導入 ・CMC汎用コンピュータシステムによるDB契約を更新 ・Web of Science SSCI、AHCIのサービス開始	・大手出版社EJをE-only契約に移行 ・Nature姉妹誌、OUPのEJを導入。また、生命科学分館分館によりNature Review誌のEJ、LWW Fixed 100を導入 ・CiNii、JDream11、LexisNexis Academic、JapanKnowledge、KODのDBを導入 ・重点経費の追加配分を受けて、Elsevier（8分野）、Nature（1987-1996）、ScienceのEJバックアップファイル、及びWeb of Science SCIE（1964-1994）、SSCI（2001-1995）、AHCI（2001-1995）のバックアップファイルを整備 ・電子的な学術情報基盤の整備について新たな枠組を構築し、その財源「電子的情報基盤整備経費」を将来的に全学経費化する方向で全学的な合意を実現 ・利用者負担により提供していたDBの無料化を決定	・データベース利用経費の無料化を実施 ・電子資料整備の推薦・選定基準を策定 ・電子ブックを試行的に導入 ・Nature等主要学術雑誌のバックアップファイル、Web of Science SCIEのバックアップファイルを整備	・電子ブック導入の拡大 ・Nature姉妹誌のバックアップファイルを整備 ・メディカルオンラインを導入
利用者教育		・CrossFire、Scopus等利用説明会実施	・全学共通科目の「情報活用基礎」（文学部）の1コマで図書職員が利用案内を実施 ・全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 ・CrossFire、INSPEC、Scopus 利用説明会実施	・全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用法講義の担当体制を強化し、対象学部を9学部38コマに拡大 ・全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 ・生命科学分館では授業の一環として数多くの利用者教育を実施 ・CrossFire、Scopus、Web of Science等利用説明会実施	・全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用法講義を実施（9学部39コマ） ・全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 ・生命科学分館では授業の一環として数多くの利用者教育を実施 ・CrossFire、Scopus、Web of Science等利用説明会実施	・全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用法講義を実施（10学部61コマ） ・全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 ・生命科学図書館では授業の一環として数多くの利用者教育を実施 ・Scopus、Web of Science等のデータベース利用説明会を実施
その他			・学外者向け利用案内を作成（3館）	・各館に教員著作コーナーを設置		

年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	
サイ ビ ス の 基 盤 整 備	蔵書の整備	・書庫内図書の蔵書点検開始	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・部局を含めた図書資産の実査計画を策定、作業を開始	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・統合一時経費の配分を受けて、統合による新規開設科目のための学生用図書を整備 ・学生選書ツアーを開始 ・昨年度の実査結果を踏まえて図書資産の実査計画を変更	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・学生選書ツアーを実施	
	目録情報DB整備	・遡及入力第3次計画(書庫内図書の外注による入力)開始 ・NII遡及入力事業「次世代自動登録システム実証実験」に参加	・書庫内図書の外注による遡及入力実施	・書庫内図書の外注による遡及入力実施 ・NII遡及入力事業に参加(人文・社会科学系資料)	・書庫内図書の外注による遡及入力実施	・書庫内図書の外注による遡及入力実施	・NII経費による石濱文庫洋書の遡及入力、及び、書庫内図書の外注による遡及入力実施
	情報発信	・学位論文要旨集データベース公開	・須田国太郎・狂言データベース及び赤木文庫古浄瑠璃を電子化 ・NIIのCSI事業に参加し、機関リポジトリ構築に着手	・機関リポジトリ「大阪大学学術情報庫(OUKA)」を公開	・学位論文の機関リポジトリ収録に向けて、大学院を有する全部局の部長等への説明を実施		
	情報環境の整備	・次期図書館システムをCMC汎用コンシステムと共同で調達することを決定。 ・データベース検索システムの一部をCMC端末から利用可能に	・次期汎用コンピュータシステム(図書館システムを含む)仕様をサイバーメディアセンターと共同で検討	・CMC汎用コンピュータシステムの更新と合わせて、図書館業務システムと電子図書館システムを更新。図書館業務システムはNEC「LIGSU-WEB」となる ・本館、吹田分館で無線LANの試験運用を開始	・電子情報の統合検索システム(リンクリゾルバ)の導入を決定 ・契約上及び技術的制約がないEJをポータル経由で学外から利用可能に ・OPACからのEJの検索・利用を可能に ・統合に合わせてHPを更新 ・生命科学分館にODINS5期の無線LANを導入	・リンクリゾルバを導入 ・生命科学分館及び箕面分館にODINS5期の無線LANを導入	
	施設・設備		・新館IF集密書架一部増設(本館)	・本館の閲覧席を増設	・本館、吹田分館の耐震補強改修工事が決定し、両館に「ラーニング・コモンズ」の設置を計画 ・本館のシステム管理室、研究開発室等を貴重図書室に転用し、書架を増設 ・施設改修、入退館システム更新、閲覧スペース拡張、閲覧席増設、書架更新等を実施(箕面分館)	・本館、吹田分館の耐震補強改修工事を実施	・本館、吹田分館の耐震補強改修工事が完了、ラーニング・コモンズを設置
管 理 運 営	図書館組織	・副館長を設置 ・電子図書館専門委員会、図書館評価委員会、図書館施設委員会設置 ・教育情報室のもとにデジタルコンテンツ委員会設置 ・人間科学研究科図書室業務の多くを生命科学分館に移管	・全学的な組織再編によりデジタルコンテンツ委員会廃止、情報基盤委員会のもとにデジタルコンテンツWG、機関リポジトリWGを設置	・図書館運営体制の変更(館長を総長指名の副学長に、副館長を3人体制にする)を決定 ・図書館事務組織の再編を決定 ・大阪外国語大学附属図書館との統合協議を推進 ・デジタルコンテンツWG、機関リポジトリWGを廃止	・図書館運営体制の変更 ・図書館事務組織を再編(図書館業務部門の係組織を廃止しグループ制に移行、企画部門を強化、サービス部門の維持・強化、分館の受入・目録部門を本館に統合) ・電子図書館専門委員会の体制を強化、「電子図書館委員会」と改称 ・大阪外国語大学との統合に伴い副館長が4人体制となる ・箕面分館が発足し、箕面地区図書館サービス課を設置	・本館を総合図書館へ、生命科学分館を生命科学図書館へ、吹田分館を理工学図書館へ、箕面分館を外国学図書館へ改称	
	諸規程の整備	・大阪大学図書取扱要領制定 ・不用決定基準等制定 ・各種利用要項改定	・学外者への貸出サービス実施のため利用規程、各館利用内規を改正(平成18年度より実施)	・図書館運営体制の変更、組織再編に伴う規程等の改正を準備	・図書館運営体制の変更、組織再編、箕面分館の発足に伴い規程等を改正 ・箕面分館の授業期土日開館時間延長に伴い、利用規程を改正	・ティーチング・アシスタントに係る規程等を整備	・館名変更に伴う諸規程の整備
その他	・平成17年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・平成18年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・平成19年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・「大阪大学附属図書館の理念と目標」案策定 ・平成20年度年度計画案策定	・平成21年度年度計画案策定	・第2期中期目標・中期計画案策定 ・平成22年度年度計画案策定	

年度	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21
図書館関係会議	・国立大学図書館協会総会	・大学図書館近畿イニシアティブ(近畿イニシア)設立準備にわり、発足後は運営委員会及び能力開発専門委員会に参加	・国立七大学附属図書館協議会 ・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)	・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)	・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)	・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)
職員研修	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・学術講演会を開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・国際シンポジウム「求められる図書館サービスとスタッフ・ティベロップメント」開催 ・「高齢化社会と医療シンポジウム」を開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・全職員を対象に接遇研修実施	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・国立大学図書館協会シンポジウム「若きライブラリアンの海外大学図書館研修: Global Librarian Networkの形成を求めて」開催 ・デジタルポジトリ連合国際会議 DRFIC2008「アジア・環太平洋地域におけるオープンアクセスと機関リポジトリ」開催 ・附属図書館シンポジウム「図書館利用者を知らる: LibQUAL+(R)によるサービス評価」開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・国立大学図書館協会海外派遣事業や委任経理金等により、3名の図書館職員を海外研修に派遣 ・新規採用職員及び転入職員を対象とした本館各業務担当者による初任者研修を開始	・学術情報リテラシー教育担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・セミナー「科学の出版について考える」を実施 ・研修会「古典籍資料の取扱いにチャレンジ-和装本編-」を実施 ・国立情報学研究所委託事業経費により、1名の図書館職員を海外研修に派遣 ・第4回DRFワークショップ、DRF-Senriの企画・運営に参加 ・新規採用職員及び転入職員を対象とした本館各業務担当者による初任者研修を実施	・学術情報リテラシー教育担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・近畿イニシア中級研修の企画・運営に参加 ・研修会「図書館における資料保存-酸性紙劣化と対策について-」「写真フィルムの保存について-あなたの図書館のマイクロフィルムは大丈夫?-」「古典籍資料の取扱いにチャレンジ-洋古書編-」を実施 ・ワークショップ「DRF-Mt. Machikane」、シンポジウム「遺跡資料リポジトリ」を実施 ・新規採用職員及び転入職員を対象とした本館各業務担当者による初任者研修を実施
展示会開催	・いちよう祭展示会、施設公開実施	・国立京都近代美術館等で開催された須田国太郎展に図書館所蔵のデッサン出展、副館長による講演会開催 ・いちよう祭展示会、施設公開実施	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・「高齢化社会と医療シンポジウム」で資料展示実施	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・本館に常設展示の試行としてミニ展示コーナーを設置	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・本館に常設展示の試行としてミニ展示コーナーを設置	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・本館に常設展示がおこなえるギャラリーゾーンを設置
その他	・全学で利用者アンケート実施	・生命科学分館で利用者アンケート実施 ・EUIJ関西・図書館相互利用協定調印	・クリスマスコンサート実施	・全館で利用者アンケートを実施 ・箕面分館を対象とする箕面市立図書館との連携協定締結 ・クリスマスコンサート実施	・全館で利用者アンケート(LibQUAL+)を実施 ・クリスマスコンサート実施	・クリスマスコンサート実施

6-5. コレクション・文庫等

大型コレクション：

全国共同利用を目的として、昭和53年度から平成14年度までの間に文部省（文部科学省）の予算措置を受けて収集した特別資料です。

1978	アメリカ政府所蔵日本国政府外交文書 外務省・内務省・法務省(マイクロフィルム) (総合図書館所蔵) 戦後、GHQにより接收され米本国に持ち帰られた日本国政府の明治維新より終戦時までの重要文書をマイクロ化したもの。2,375リール。
	中国方志叢書 第1-2期 (総合図書館所蔵) 方志叢書は、宋・元・明・清・民国の各時代に刊行され、現存する方志を中国の各地域ごとに分類集成したもので、日本史の地方(ジカタ)文書に匹敵する根本資料。3,128冊、台北、成文出版影印。
1979	ユダヤ研究資料 (総合図書館所蔵) ユダヤ関係の宗教・哲学・思想・文化・歴史等に関する資料。1850～1970に出版された4,014点。ユダヤ研究(JUDAICA)コレクション図書目録あり。 大阪大学図書館報 14(3/4), p.1-3。
	北欧民俗学・歴史関係コレクション (外国学図書館所蔵) 北欧の民俗学、民族学、民話、文学、歴史、地理など広範囲にわたる資料551点。
1980	欧州各国公式経済統計資料 1841-1970(マイクロフィッシュ) (総合図書館所蔵) ヨーロッパ各国の統計を網羅的に収集したもの。7,141枚。
	イタリア作家叢書 (外国学図書館所蔵) 中世以降19世紀中期までのイタリア古典の集成。258冊。
	ムラトリー:イタリア史資料集成 (外国学図書館所蔵) 18世紀の文献学者ムラトリー(L.A.Muratori)がイタリア各地で蒐集した西暦500-1500年の年代記、日記、伝記、叙事詩、法令集などの資料集109冊。
1981	法学及び国際法関係コレクション (総合図書館所蔵) 政治・経済・国際関係の文献資料302冊。
	国際条約集成 1648-1918 (総合図書館所蔵) ウエストファリア条約(1648年)から国際連盟(1918年)までの条約を収録。231巻。
1982	赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション1 (総合図書館所蔵) 寛永10年(1633)から享保4年(1719)までに刊行された100点(114冊)に及ぶ古浄瑠璃正本等。故・横山重氏収集。赤木文庫(古浄瑠璃)目録あり。 大阪大学図書館報 19(1/2), p.1-2, 27(3), p.3-6。
	ロシア・スラブ言語コレクション (外国学図書館所蔵) 1700年代から現代までの代表的なスラブ言語に関する研究書等1,500点。
1983	赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション2 (総合図書館所蔵) 赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション1を参照。
	インドネシア現代史政治資料集成 (外国学図書館所蔵) 1940-1970年代に出版されたインドネシア政治資料を主体とする。1,757点。
1984	ロシア語雑誌及び図書コレクション(マイクロフィッシュ) (総合図書館所蔵) 19世紀前半から現在までにロシア・ソ連で刊行された主要なロシア語の新聞・雑誌等66タイトル。マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、リプリント版を含む。 大阪大学図書館報 20(2/3), p.3-4。
1985	ロバート・オーエン・コレクション (総合図書館所蔵) イギリスの社会主義者・社会革命家ロバート・オウエン(Robert Owen, 1771-1858)の著作、オウエン主義の研究資料等180点。ロバート・オウエンコレクション冊子体目録あり。
	アラブ・イスラム・アフリカ言語文化コレクション (外国学図書館所蔵) アラブ・イスラム・アフリカ諸地域の言語、文学、歴史、宗教、人類学に関する研究書1,723点。
1986	サヴィニー家旧蔵コレクション (総合図書館所蔵) ドイツ近代法学者のサヴィニー(Friedrich Karl von Savigny, 1779-1861)家蔵書の約3分の1を収集したもの。233タイトル(318冊)。
1987	アダム・スミス著作及び研究コレクション (総合図書館所蔵) アダム・スミス(Adam Smith, 1723-1790)の著作、伝記・評論・研究書など81点141冊。冊子体目録あり。 大阪大学図書館報 22(1), p.12。

1987	カント・コレクション（総合図書館所蔵） ドイツの哲学者イマヌエル・カント(Immanuel Kant, 1724-1804)の著作及び研究書722点。カントコレクション冊子体目録あり。 大阪大学図書館報 22(1), p.12-13.
	米国連邦議会資料(マイクロフィッシュ)（総合図書館所蔵） アメリカ合衆国連邦議会上・下院関係資料のうち、1789-1986の委員会報告書・文書類、並びに1941-1972の法案・決議・法をマイクロフィッシュ化したもの。 大阪大学図書館報 22(1), p.13.
1989	デヴィッド・ヒューム・コレクション（総合図書館所蔵） イギリスの哲学者デヴィッド・ヒューム(David Hume, 1711-1776)の著作・伝記・研究書など113点(176冊)。 大阪大学図書館報 23(5/6), p.3-4.
	チュルク系諸言語コレクション（外国学図書館所蔵） チュルク系諸言語、オスマン帝国期の言語・歴史、中央アジア・西アジアの諸言語・文化に関する文献2,750冊。
1990	黒田重太郎文庫（総合図書館所蔵） 洋画家、黒田重太郎氏の旧蔵書の一部498点。西洋ルネッサンス及び近代美術、中国明清の美術並びに日本の古美術全般にわたる。 大阪大学図書館報 25(1/2), p.4-5.
1992	ツヴァイゲルト教授旧蔵書（総合図書館所蔵） ドイツの比較法学者コンラート・ツヴァイゲルト教授(Konrad Zweigert, 1911-1996)の旧蔵書966
1994	イギリス産業革命（総合図書館所蔵） イギリス産業革命に関する歴史的・古典的著作、研究書等366点。
1995	日本を中心とした東西交渉史関係西洋稀覯文献コレクション（総合図書館所蔵） 17世紀初頭から19世紀にかけて刊行された、日本を中心とした東西交渉史に関する資料38点。
	サハラ以南アフリカ言語・文化コレクション（外国学図書館所蔵） アフリカの言語・文学・文化についてアフリカの諸言語で書かれたもの、及びアフリカの言語分野に関する研究叢書・学位論文等2,117冊。
1996	ドイツ政治思想史:保守主義と自由主義（総合図書館所蔵） ドイツの政治思想、保守主義、自由主義、革新主義等の基礎的文献470点。
1997	言語及び言語教育稀覯書コレクション（総合図書館所蔵） 言語教育に関する17-18世紀の古書103点。 大阪大学図書館報 32(1), p.6.
2000	ドイツ公法コレクション（総合図書館所蔵） スクーピン教授(H.U.Scupin)とシーダーマイヤー教授(R.Schiedermair)の旧蔵書1,202冊。
2002	ロシア社会思想研究コレクション(故今井義夫旧蔵コレクション)（外国学図書館所蔵） ロシア社会思想・協同組合研究のコレクション。その後、ご遺族から旧蔵書の全てを寄贈され「今井文庫」として所蔵。2,406冊。

文庫等

懐徳堂文庫（総合図書館所蔵） 大坂町人の学問所「懐徳堂」の記録、和漢経書、史書及び歴代教授の自筆稿本等3万7千点余りからなる文庫。昭和24年に本学法文学部から文学部が独立したのを機に懐徳堂記念会から寄贈された。 大阪大学図書館報 34(1), p.1-4, 35(2), p.6-8, 37(4), p.4-6, 39(3), p.3-4.
適塾関係資料（総合図書館所蔵） 緒方洪庵及び適塾関係者の業績を顕彰する重要かつ基本的な図書等の資料。本館と適塾に収蔵されている。 大阪大学図書館報 37(3), p.1-4.
含翠堂(土橋)文庫（総合図書館所蔵） 享保2(1717)年、摂津平野郷に土橋(つちはし)友直を中心に創設された郷学含翠堂(がんすいどう)の遺物・旧記類が中心。昭和24年に本学文学部に寄贈された。連歌に関する著述、懐紙、書状等。716点。 大阪大学図書館報 7(2/3) p.1-2.

浅井文庫（総合図書館所蔵） 故・浅井金蔵氏が所蔵していたポーランド文学関係図書514点。 大阪大学図書館報 3(4), p.26.
伊藤文庫（総合図書館所蔵） 伊藤重次氏が所蔵していた英法学関係の図書2,306点。
今井文庫（総合図書館所蔵） 故・今井嘉幸氏が所蔵していた民法、商法、海商法関係の図書320点。
今村文庫（総合図書館所蔵） 故・今村幸男氏が所蔵していた貨幣・金融関係の図書229点。
入江文庫（総合図書館所蔵） 故・入江慎太郎氏が所蔵していた法学関係の図書335点。
顕原文庫（総合図書館所蔵） 故・顕原（えはら）退蔵氏が所蔵していた明治から昭和にわたる新興俳句、和歌関係雑誌資料6,250点。
岡田文庫（総合図書館所蔵） 故・岡田伊左衛門氏が所蔵していた漢詩文集関係図書6,059点。
川上文庫（総合図書館所蔵） 故・川上太郎氏旧蔵書。国際法関係図書511点。
國本文庫（総合図書館所蔵） 故・國本哲男教授より寄贈されたロシア・スラヴの歴史と文学に関する図書。 大阪大学図書館報 36(3), p.1-3.
黒正文庫（総合図書館所蔵） 故・黒正（こくしょう）巖氏が所蔵していた経済学、社会学、文学関係の図書2,505点。
斎藤文庫（総合図書館所蔵） 故・斎藤常三郎氏が所蔵していた法学関係及びドイツ法学関係学位論文約700稿を収めたもの1,971点。
佐々木文庫（総合図書館所蔵） 元京大教授佐々木惣一氏が所蔵していた法学及び日本文学関係図書5,517点。
竹友文庫（総合図書館所蔵） 故・竹友席雄教授の英文学を中心とした旧蔵書。 大阪大学図書館報 35(4), p.1-4.
土井文庫（総合図書館所蔵） 土井十二氏旧蔵書。刑法関係図書747点。
長岡記念文庫（総合図書館所蔵） 初代阪大総長、長岡半太郎氏が所蔵していた物理学を中心とした自然科学全般にわたる図書674点。
日本紡績協会資料（総合図書館所蔵） 日本紡績協会が収集した綿紡績を中心とする資料。 大阪大学図書館報 36(4), p.1-4.
花戸文庫（総合図書館所蔵） 花戸竜蔵氏が所蔵していた財政学関係の図書630点。
藤井文庫（総合図書館所蔵） 故・藤井治彦先生のイギリス詩研究を中心とした旧蔵書。 大阪大学図書館報 35(4), p.1-4.
藤田文庫（総合図書館所蔵） 藤田喜作氏旧蔵書。社会学関係図書1,552点。
フランス文庫（総合図書館ほか所蔵） フランス政府から日本万国博に展示した図書を中心に学術専門書が約2,600点が寄贈された。 大阪大学図書館報 5(3), p.1-2.
本庄文庫（総合図書館所蔵） 故・本庄栄治郎氏が所蔵していた経済史関係の図書1,662点。
真島記念文庫（総合図書館所蔵） 元阪大総長、真島利行氏が所蔵していた自然、人文科学等全般にわたる図書1,856点。
吉田貞雄記念文庫（総合図書館所蔵） 吉田貞雄氏旧蔵書。寄生虫に関する古典本と和洋論文抜刷4,405点。

同和・人権図書（総合図書館所蔵） 1970年度設置
留学生用図書（総合図書館所蔵） 1988年度設置
中田厚仁記念文庫（総合図書館所蔵） 1994年9月28日公開。カンボジアで銃弾に倒れた中田厚仁氏を記念した文庫。国際ボランティア活動、平和維持活動、経済協力、人権・平和難民問題等をテーマとした図書を収集。 大阪大学図書館報 28(2/3), p.6.
中国教育部寄贈図書（総合図書館所蔵） 2004年6月に中華人民共和国教育部から1,096冊の中国図書が寄贈された。 大阪大学図書館報 38(2), p.6.

玉手山文庫（理工学図書館所蔵） 元玉手山高女に疎開されていた工学関係の図書7,879点。

石濱文庫（東洋諸語）（外国学図書館所蔵） 石濱純太郎博士旧蔵の約39,000点に及ぶ学会屈指といわれる東洋学コレクションで、モンゴル語・満州語・西夏語・ウイグル語・チベット語等に関する資料が数多く納められている。さらに漢書・殷墟書契関係文献・敦煌学関係文献、洋書では歴史学・言語学を中心とする東洋学文献は威容を誇っている。
武藤文庫（インド・パキスタン関係図書）（外国学図書館所蔵） 本学卒業生、武藤友治氏（インド学科第一回）の寄贈によるインド関係図書約1,200冊からなる。
澤文庫（インド関係図書）（外国学図書館所蔵） 故・澤英三教授のご遺族から寄贈された教授の旧蔵書で、ウルドゥー語・ヒンディー語を中心にペルシア語・ペルシア文学約1,300点の文献からなる。
原田文庫（ビルマ語関係図書）（外国学図書館所蔵） 故・原田正春教授のご遺族から寄せられた浄財をもとに、現地で求めたビルマ語文献、並びにご寄贈頂いた教授個人の蔵書あわせて900冊からなる。
南十字星文庫（インドネシア語関係図書）（外国学図書館所蔵） 本学卒業生、故・石崎次雄氏（馬來語部）ほかの同窓会・南十字星会寄贈によるインドネシア関係図書2,077冊、雑誌199冊からなる。
相浦文庫（中国語・中国文学関係図書）（外国学図書館所蔵） 故・相浦晃教授の旧蔵書で、ご遺族から寄贈された中国文学関係の図書約3,500冊からなる。
尾崎文庫（北欧関係図書）（外国学図書館所蔵） 北欧文学の権威、故・尾崎義氏の寄贈によるスウェーデン・デンマーク・フィンランド等の北欧文学・語学の図書約1,400冊からなる。
國沢文庫（スペイン語関係図書）（外国学図書館所蔵） 故・國沢慶一教授の旧蔵書で、ご遺族から寄贈されたスペイン・ポルトガル関係図書で、約1,800冊からなる。
地図コーナー（外国学図書館所蔵） 大阪外国語大学卒業生、故廣岡寅治氏の奨学寄付金を基に収集された古地図を含む地図資料のコレクション。
その他の貴重図書（外国学図書館所蔵） 『百二十老人話』、『蒙古大蔵経』、満州語稀こう図書等。

忍頂寺文庫（文学部国文学所蔵） 故・忍頂寺（にんじょうじ）務氏が所蔵していた江戸時代の歌謡書、洒落本等のコレクション1,522点。
淡路文庫（人間科学研究科図書室所蔵） 故・淡路円次郎氏が所蔵していた産業心理学関係図書1,308点。

7. 統計表

I 概要

1. 館室の区分は図書館組織構成に基づく。
2. 「サービス対象者数」、「図書館(室)職員数」および「図書館施設」は、平成22年5月1日現在。「資料所蔵数」「資料配置」は、それぞれ平成22年3月31日現在。その他は平成21年度実績を示す。
3. 統計表中、☆印は当該サービスを実施しているが件数等不明の事項を示す。★印は、当該館室では実施していない、あるいは該当しない事項を示す。

II 項目について

1. サービス対象者数
 - (1) 学生： 大学院、学部、別科、専攻科、専修学校および各種学校の学生および専科生、聴講生、研究生等(外国人留学生を含む)。
 - (2) 教員： 専任教員および寄附講座の教員、医員(研修医を含む)。ただし、休職者を除く。
 - (3) 職員： 専任職員および臨時職員。ただし、短期のアルバイトおよび休職者を除く。
2. 資料所蔵数
 - (1) 図書： 製本雑誌を含む。
 - (2) 雑誌： 新聞を含む。
3. 職員数： 図書館・部局図書室の職員数
 - (1) 専任： 定員内職員。ただし、館長、分館長、室長を除く。他部局籍の者を含み、休職者を除く。
 - (2) 臨時： 非常勤職員(日々雇用、時間雇用)。ただし、派遣職員および短期のアルバイトを除く。
 - (3) フルタイム換算 = 臨時職員の1週当たりの勤務時間の合計 ÷ 40時間
4. 施設

$$\text{収容可能冊数} = \text{棚板延長(m)} \div 0.9\text{m} \times 25\text{冊}$$
5. 文献複写

館内文献複写の件数には、図書館相互利用の文献複写の件数は含まない。
6. 図書館相互利用の文献複写

本学の各図書館(室)に学内外の他の図書館(室)等からILLシステム等により複写申込みがあったものを「受付」、本学の各図書館(室)が学内外の他の図書館(室)等に複写申込みを行ったものを「依頼」として示した。

平成21年度年次報告統計調査票 1

項目名	館(室)名		総合図書館系			生命科学図書館系					理工学図書館系			外国学図書館	合計
	総合図書館	人間科学研究科図書館	小計	生命科学図書館	薬学研究科図書館	微研図書館	蛋白研図書館	小計	理工学図書館	産研図書館	小計	外国学図書館			
サービス対象者数	学生(現員:人)	9,565	1,079	10,644	3,358	670	8	12	4,048	6,517	9	6,526	3,661	24,879	
	うち学部学生	5,912	621	6,533	1,713	378	0	0	2,091	3,726	0	3,726	3,515	15,865	
職員(現員:人)	教員(現員:人)	978	99	1,077	855	61	161	51	1,128	850	135	985	107	3,297	
	職員(現員:人)	1,459	52	1,511	2,864	41	173	140	3,218	708	142	850	53	5,632	
図書(冊)	和漢書	1,127,149	95,769	1,222,918	124,922	9,509	2,802	2,202	139,435	211,465	9,325	220,790	335,084	1,918,227	
	洋書	988,256	144,028	1,132,284	287,278	17,691	12,234	14,223	331,426	266,230	25,987	292,217	283,571	2,039,498	
資料(タイトル)	合計	2,115,405	239,797	2,355,202	412,200	27,200	15,036	16,425	470,861	477,695	35,312	513,007	618,655	3,957,725	
	日本語	18,148	1,878	20,026	3,743	188	62	67	4,060	3,492	179	3,671	5,244	33,001	
雑誌(タイトル)	外国語	14,145	2,110	16,255	13,519	302	219	464	14,504	5,230	563	5,793	1,928	38,480	
	合計	32,293	3,988	36,281	17,262	490	281	531	18,564	8,722	742	9,464	7,172	71,481	
所蔵資料(タイトル)	マイクロフィルム	296	219	515	0	0	0	0	0	0	0	0	98	613	
	マイクロフロッピー	137	913	1,050	19	0	0	0	19	1	0	1	5	1,075	
視聴覚資料(タイトル)	合計	433	1,132	1,565	19	0	0	0	19	1	0	1	103	1,688	
	カセットテープ	1,173	37	1,210	88	0	3	0	91	258	0	258	574	2,133	
電子メディア(タイトル)	ビデオテープ	2,231	1,042	3,273	1,689	0	24	0	1,713	238	0	238	1,340	6,564	
	CD・LD・DVD	1,541	231	1,772	368	0	0	0	368	392	0	392	3,647	6,179	
数	レコード	0	0	0	7	0	0	0	7	0	0	0	2	9	
	映画フィルム	2	25	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	
合計	スライド	311	0	311	7	0	1	0	8	0	0	0	0	319	
	その他	4	0	4	1	0	0	0	1	6	0	6	0	11	
電子メディア(タイトル)	合計	5,262	1,335	6,597	2,160	0	28	0	2,188	894	0	894	5,563	15,242	
	CD-ROM	1,908	345	2,253	84	0	2	0	86	194	6	200	705	3,244	
合計	その他	134	6	140	5	0	0	2	7	1	0	1	19	167	
	合計	2,042	351	2,393	89	0	2	2	93	195	6	201	724	3,411	

平成21年度年次報告統計調査票 2

項目名	館(室)名		総合図書館系			生命科学図書館系				理工学図書館系			外国学図書館	合計
	総合図書館	人間科学研究科図書館	生命科学図書館	薬学研究科図書館	微研図書館	蛋白研図書館	小計	理工学図書館	産研図書館	小計				
図書目録	2,666													
対象図書概数(千冊)	1,308,234	115,756	1,423,990	96,464	5,335	5,347	2,716	109,862	182,429	5,569	187,998	449,166	2,171,016	
入力済冊数(冊)	1,229	77	1,306	378	25	13	15	431	300	20	320	578	2,635	
図書配置冊数(千冊)	886	163	1,049	37	2	2	1	42	143	15	158	40	1,289	
研究室等配置(千冊)	2,402	717	3,119	2,230	148	86	91	2,555	493	55	548	1,708	7,930	
雑誌研究室等配置数	5,925	449	6,374	176	4	5	6	191	547	39	586	51	7,202	
専任(人)	34.0	0.0	34.0	7.0	0.0	1.0	0.0	8.0	5.0	0.0	5.0	8.0	55.0	
臨時実人員	34.0	3.0	37.0	13.0	2.0	0.0	1.0	16.0	14.0	2.0	16.0	20.0	89.0	
7/24時間換算	20.5	2.3	22.8	6.2	1.5	0.0	0.8	8.5	4.4	1.6	6.0	10.8	48.1	
実人員	68.0	3.0	71.0	20.0	2.0	1.0	1.0	24.0	19.0	2.0	21.0	28.0	144.0	
7/24時間換算	54.5	2.3	56.8	13.2	1.5	1.0	0.8	16.5	9.4	1.6	11.0	18.8	103.1	
構造・階	R3-1 R6	併設		R4	併設	耐震改修	併設		R3-1	併設		R5		
竣工年月	H12.3	S57.4		H3.6	S49.9	工事中	S47		S45.8	S43.4		S53.12		
利用	7,012	100	7,112	3,096	174		115	3,385	2,856	126	2,982	2,171	15,650	
閲覧スペース	162	0	162	437	0		0	437	176	0	176	866	1,641	
視聴覚スペース	888	0	888	106	3		0	109	46	0	46	14	1,057	
情報端末スペース	274	20	294	402	20		0	422	276	48	324	96	1,136	
その他	8,336	120	8,456	4,041	197		115	4,353	3,354	174	3,528	3,147	19,484	
計	4,417	289	4,706	0	116		44	160	782	141	923	1,628	7,417	
所蔵スペース m ²	2,911	59	2,970	1,048	36		10	1,094	518	40	558	1,022	5,644	
業務スペース m ²	3,256	75	3,331	1,392	18		9	1,419	949	0	949	1,402	7,101	
その他 m ²	18,920	543	19,463	6,481	367		178	7,026	5,603	355	5,958	7,199	39,646	
総延面積 m ²	1,439	45	1,484	363	48		12	423	664	20	684	512	3,103	
閲覧座席数(席)	59,080	3,647	62,727	18,678	1,247		957	20,882	15,768	1,473	17,241	18,914	119,764	
図書	1,641,111	101,305	1,742,416	518,833	34,639		23,944	577,416	438,000	40,917	478,917	525,389	3,324,138	
収容可能冊数														

平成21年度年次報告統計調査票 3

項目名	館(室)名		総合図書館系				生命科学図書館系				理工学図書館系				外国学図書館	合計
			総合図書館	人間科学研究科図書館	小計	生命科学図書館	薬学研究科図書館	微研図書館	蛋白研図書館	小計	理工学図書館	産研図書館	小計			
資料	購入	和漢書	11,429	736	12,165	1,330	53	24	16	1,423	2,766	87	2,853	3,163	19,604	
		洋書	3,606	622	4,228	273	4	10	7	294	411	56	467	2,390	7,379	
図	寄贈等	和漢書	15,035	1,358	16,393	1,603	57	34	23	1,717	3,177	143	3,320	5,553	26,983	
		洋書	10,989	43	11,032	545	77	34	9	665	150	8	158	575	12,430	
料	製本	和漢書	4,675	29	4,704	52	1	22	1	76	65	1	66	2,198	7,044	
		洋書	15,664	72	15,736	597	78	56	10	741	215	9	224	2,773	19,474	
受	移動	和漢書	1,867	281	2,148	515	75	38	0	628	156	0	156	220	3,152	
		洋書	4,502	440	4,942	3,494	49	252	27	3,822	748	7	755	461	9,980	
入	除却等	和漢書	6,369	721	7,090	4,009	124	290	27	4,450	904	7	911	681	13,132	
		洋書	22,869	0	22,869	0	198	0	0	198	17,530	0	17,530	466	41,063	
数	上段増	和漢書	-41,152	-451	-41,603	-6,552	-368	-328	-7	-7,255	-1,488	-841	-2,329	-3,188	-54,375	
		洋書	21,247	0	21,247	1,030	81	1	8	1,120	20,182	0	20,182	8,312	50,861	
入	下段減	和漢書	-38,981	-1,310	-40,291	-1,764	-120	-514	-6,839	-9,237	-1,284	-9,786	-11,070	-2,206	-62,804	
		洋書	44,116	0	44,116	1,030	279	1	8	1,318	37,712	0	37,712	8,778	91,924	
入	合計	和漢書	6,002	609	6,611	-4,162	35	-232	18	-4,341	19,114	-746	18,368	1,236	21,874	
		洋書	-4,951	-219	-5,170	3,085	15	-229	-6,796	-3,925	20,122	-9,722	10,400	11,155	12,460	
数	寄贈	和漢書	1,051	390	1,441	-1,077	50	-461	-6,778	-8,266	39,236	-10,468	28,768	12,391	34,334	
		洋書	2,104	337	2,441	473	16	8	17	514	422	50	472	191	3,618	
入	交換	和漢書	2,531	450	2,981	1,355	13	40	17	1,425	284	30	314	128	4,848	
		洋書	4,635	787	5,422	1,828	29	48	34	1,939	706	80	786	319	8,466	
数	刊行物	和漢書	2,945	343	3,288	447	106	19	8	580	200	4	204	1,335	5,407	
		洋書	680	26	706	122	12	22	50	206	32	4	36	27	975	
入	合計	和漢書	3,625	369	3,994	569	118	41	58	786	232	8	240	1,362	6,382	
		洋書	182	9	191	7	1	0	2	10	36	4	40	33	274	
入	合計	和漢書	4	0	4	2	2	0	1	5	0	1	1	0	10	
		洋書	186	9	195	9	3	0	3	15	36	5	41	33	284	

平成21年度年次報告統計調査票 4

項目名	館(室)名		総合図書館系			生命科学図書館系				理工学図書館系			外国学図書館	合計
	総合図書館	人間科学研究科図書室	小計	生命科学図書館	薬学研究科図書室	微研図書室	蛋白研図書室	小計	理工学図書館	産研図書室	小計			
雑誌	合計	5,231	689	5,920	927	123	27	27	1,104	658	58	716	1,559	9,299
	外国語	3,215	476	3,691	1,479	27	62	68	1,636	316	35	351	155	5,833
資料	購入	8,446	1,165	9,611	2,406	150	89	95	2,740	974	93	1,067	1,714	15,132
	日本語	14	4	18	5	0	0	0	5	8	4	12	9	44
新聞	合計	13	5	18	2	0	0	0	2	2	1	3	9	32
	外国語	27	9	36	7	0	0	0	7	10	5	15	18	76
受入	合計	1	1	2	4	3	1	1	9	0	0	0	1	12
	日本語	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	2
(タイトル)	合計	1	1	2	4	4	1	1	10	1	0	1	1	14
	日本語	15	5	20	9	3	1	1	14	8	4	12	10	56
マイク	合計	13	5	18	2	1	0	0	3	3	1	4	9	34
	外国語	28	10	38	11	4	1	1	17	11	5	16	19	90
資料	合計	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
	マイクロフィルム	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
電子	合計	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	CD-ROM	57	2	59	0	0	0	0	0	20	0	20	82	161
メディア	合計	43	0	43	13	0	0	0	13	0	0	0	1	57
	オンライン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
(タイトル)	合計	100	2	102	13	0	0	0	13	20	0	20	87	222
	カセットテープ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
視聴覚	合計	16	0	16	3	0	0	0	3	2	0	2	23	44
	ビデオテープ	22	0	22	4	0	0	0	4	6	0	6	28	60
資料	合計	287	15	302	49	0	0	0	49	105	0	105	267	723
	DVD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(タイトル)	レコード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	映画フィルム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	合計	326	15	341	56	0	0	0	56	113	0	113	318	828

項目名	館(室)名		総合図書館系				生命科学図書館系				理工学図書館系				外国学図書館	合計
	総合図書館	人間科学研究所 専科図書館	小計	生命科学 図書館	薬学研究科 図書館	微研 図書館	蛋白研 図書館	小計	理工学 図書館	産研 図書館	小計	外国学 図書館	合計			
開館状況	年間開館総日数	336	228	343	240	238	180	326	160	311						
	うち 時間外開館日数	227	★	239	★	229	★	155	★	180						
	うち 土曜開館日数	50	★	51	★	★	★	37	★	37						
	うち 休日開館日数	59	★	53	★	★	★	38	★	37						
年間開館総時間数	年間開館総時間数	3,631	1,824	3,596	1,920	2,247	1,440	3,402	1,275	3,134						
	うち 時間外開館時間数	934	★	1,195	★	343	★	769	★	720						
	うち 土曜開館時間数	350	★	357	★	★	★	321	★	259						
	うち 休日開館時間数	413	★	371	★	★	★	330	★	259						
入館者数	学内者	605,295	16,176	135,002	☆	☆	☆	191,891	☆	191,891	78,627	1,026,991				
	うち 学部学生	479,184	☆	92,355	☆	☆	☆	138,878	☆	138,878	59,236	769,653				
	うち 大学院生等	109,374	☆	25,728	☆	☆	☆	43,625	☆	43,625	10,881	189,608				
	うち 教職員	16,737	☆	16,919	☆	☆	☆	9,388	☆	9,388	8,510	51,554				
	学外者	27,385	69	10,314	79	5	24	8,004	☆	8,004	3,153	49,033				
	うち 他大学の学生	1,462	13	345	29	1	1	276	☆	276	76	2,203				
	うち 他大学の研究者	274	12	137	0	0	2	48	☆	48	32	505				
館外個人貸出	うち 他大学の研究者以外の研究者	211	1	141	2	2	0	423	☆	423	9	789				
	うち その他の学外者	25,438	43	9,691	48	2	21	7,257	☆	7,257	3,036	45,536				
	合計	632,680	16,245	145,316	79	5	24	199,895	☆	199,895	81,780	1,076,024				
	学 生	84,770	2,652	11,401	686	147	29	28,603	192	28,795	29,233	157,713				
館外個人貸出	うち 学部学生	53,371	1,557	7,920	431	22	1	16,099	27	16,126	22,140	101,568				
	教 職 員	6,941	310	2,169	44	70	7	2,541	86	2,627	3,393	15,561				
	学 外 者	3,225	46	722	★	★	★	630	5	635	852	5,480				
	学 生	94,936	3,008	14,292	730	217	36	31,774	283	32,057	33,478	178,754				
館外個人貸出	合計	162,553	4,800	21,232	939	221	39	52,105	322	52,427	55,928	298,139				
	うち 学部学生	95,142	2,722	14,418	534	31	1	27,466	39	27,505	41,728	182,081				
	教 職 員	24,790	601	5,040	85	86	8	5,019	129	5,148	6,389	42,147				
	学 外 者	7,160	147	1,971	★	★	★	1,311	5	1,316	1,810	12,404				
合計	194,503	5,548	28,243	1,024	307	47	58,435	456	58,891	64,127	352,690					

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

平成21年度年次報告統計調査票 6

項目名	館(室)名		総合図書館系				生命科学図書館系				理工学図書館系				外国学図書館	合計
	総合図書館	人間科学研究科図書館	生命科学図書館	薬学研究科図書館	微研図書館	蛋白研図書館	生命科学図書館	微研図書館	蛋白研図書館	理工学図書館	産研図書館	小計	理工学図書館	産研図書館		
利用者別	教職員	234	☆	234	☆	2,214	☆	☆	☆	☆	2,214	74	☆	74	83	2,605
	学生	900	☆	900	☆	3,009	☆	☆	☆	☆	3,009	1,290	☆	1,290	818	6,017
参考業務	学外者	619	☆	619	☆	594	☆	☆	☆	☆	594	57	☆	57	55	1,325
	文献所在調査	1,172	24	1,196	☆	1,748	☆	☆	☆	☆	1,748	355	☆	355	765	4,064
業務内容別	事項調査	146	0	146	☆	285	☆	☆	☆	☆	285	114	☆	114	48	593
	利用指導	435	87	522	☆	2,836	☆	☆	☆	☆	2,836	924	☆	924	143	4,425
その他	その他		0	0	☆	948	☆	☆	☆	☆	948	28	☆	28	0	976
	合計	1,753	111	1,864	☆	5,817	☆	☆	☆	☆	5,817	1,421	☆	1,421	956	10,058
データベース	代行検索		★	0	★	1,152	★	★	★	★	1,152	★	★	0	0	1,152
	CD-ROM(単体)	608	☆	608	★	10	★	★	★	★	10	★	★	0	0	689
検索	ネットワーク															508,285
	館内専用端末															1,137,251
OPAC利用	学内(専用端末を除く)															1,127,639
	学外															1,432,317
文献複写	部内	2,967	13,156	16,123		15,014	27,592	2,394	5,046	5,046	50,046	2,241	264	2,505	1,598	70,272
	学内	46,885	5	46,890		6,538	35	11	50	50	6,634	1,001	29	1,030	14,556	69,110
利用者別	大学	210	0	210		433	28	0	★	★	461	26	★	26	287	984
	その他	288	0	288		44,083	56	7	★	★	44,146	105	★	105	202	44,741
(件)	合計	50,350	13,161	63,511		66,068	27,711	2,412	5,096	5,096	101,287	3,373	293	3,666	16,643	185,107

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

項目名	館(室)名		総合図書館系			生命科学図書館系				理工学図書館系			外国学図書館	合計	
	総合図書館	人間科学研究科図書室	小計	生命科学図書館	薬学研究科図書室	微研図書室	蛋白研図書室	小計	理工学図書館	産研図書室	小計				
現物	貸出	学内	2,536	447	2,983	213	16	10	3	242	801	7	808	2,549	6,582
		学大	822	★	822	78	★	★	0	78	54	★	54	563	1,517
		学外	118	★	118	9	★	★	0	9	6	★	6	87	220
借入	借出	学内	3,478	447	3,925	300	16	10	3	329	861	7	868	3,199	8,321
		学大	3,230	325	3,555	744	11	7	5	767	649	103	752	1,529	6,603
		学外	1,180	★	1,180	282	5	0	0	287	43	9	52	396	1,915
借受	借受	学内	58	★	58	4	★	0	0	4	8	0	8	90	160
		学大	2	★	2	0	★	★	0	0	0	★	0	1	3
		学外	4,470	325	4,795	1,030	16	7	5	1,058	700	112	812	2,016	8,681
文献	複写	学内	780	237	1,017	315	34	26	10	385	150	5	155	370	1,927
		学大	1,838	★	1,838	19,399	★	★	★	19,399	586	★	586	493	22,316
		学外	221	★	221	5,078	12	★	★	5,090	105	★	105	51	5,467
利用	複写	学内	35	★	35	28	★	★	★	28	0	★	0	12	75
		学大	2,874	237	3,111	24,820	46	26	10	24,902	841	5	846	926	29,785
		学外	706	75	781	381	11	125	14	531	112	20	132	648	2,092
費用	資料費	学内	2,052	★	2,052	3,038	22	83	2	3,145	404	45	449	860	6,506
		学大	320	★	320	224	0	5	★	229	64	1	65	156	770
		学外	17	★	17	50	★	★	★	50	3	★	3	6	76
費用	資料費	学内	3,095	75	3,170	3,693	33	213	16	3,955	583	66	649	1,670	9,444
		学大	118,364	9,644	128,008	11,631	437	332	206	12,606	18,021	1,698	19,719	22,049	182,382
		学外	4,312	807	5,119	1,196	0	0	0	1,196	978	0	978	2,129	9,422
費用	資料費	学内	117,673	22,186	139,859	128,122	1,608	5,059	1,325	136,114	27,391	4,379	31,770	5,720	313,463
		学大	473,916	834	474,750	18,242	0	0	0	18,242	2,237	322	2,559	0	495,551
		学外	16,435	0	16,435	1,849	0	0	0	1,849	0	0	0	250	18,534
費用	資料費	学内	5,253	0	5,253	466	0	0	0	466	0	0	0	0	5,719
		学大	2,753	0	2,753	0	0	0	0	0	0	0	0	630	3,383
		学外	738,706	33,471	772,177	161,506	2,045	5,391	1,531	170,473	48,627	6,399	55,026	30,778	1,028,454
費用	資料費	学内	13,509	1,428	14,937	7,573	249	533	0	8,355	1,713	2	1,715	1,367	26,374
		学大	738,706	33,471	772,177	161,506	2,045	5,391	1,531	170,473	48,627	6,399	55,026	30,778	1,028,454
費用	資料費	学外	13,509	1,428	14,937	7,573	249	533	0	8,355	1,713	2	1,715	1,367	26,374
		学大	738,706	33,471	772,177	161,506	2,045	5,391	1,531	170,473	48,627	6,399	55,026	30,778	1,028,454

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

・ 2010. 10. 01 発行

平成 2 1 年度
大阪大学附属図書館年次報告・自己点検評価報告書

2010年10月発行

編 集 大阪大学附属図書館評価委員会

発 行 大阪大学附属図書館

〒560-0043 豊中市待兼山町 1 - 4
電話 (06)6850-6111 (代)
FAX (06)6850-5052
<http://www.library.osaka-u.ac.jp/>